京城日報
夕刊 三月八日(金)

昭和四年三月九日 (土曜日)　"THE KEIJO NIPPO"　(第三種郵便物認可)　第七千六百四十三號

朝鮮名物 泉の雪 鶏泉應用の珍菓 蜂蜜松の花入
高級米の菓子
營養乳菓 米の精 米の胚芽應用

日支交渉

新局面打開の機運濃厚となる

國民政府も態度緩和し王氏の裁量に一任

【南京七日發聯合】久しく停頓してゐた日支交渉は周龍光氏の南京を一轉機として新局面打開の機運に向いたことは既報の如くであるが、最近國民政府當局の意見も頗る緩和となり數日前に開かれた外交委員會においても原則として解決方針に就ては大體王正廷氏の自由裁量に一任し從來の行がかりに拘泥せず積極的に懸案解決、局面打開方法を講ぜしめること、なつた、王正廷氏は第三次全國代表大會開會期間に妨げられることなく專ら交渉進捗に努める決心をかためるに至つたもの、如くである

第七次會見は九日上海で

王正廷氏は七日夜行で南京發

【南京七日發電】上海より今朝南京に到着した周龍光氏は日本側との共同調査、隨員問題協定案を携へて王正廷氏を訪問約一時間協議し、王正廷氏は更に蔣介石氏を總司令部に訪問、正午まで約一時間懇談を遂げた、支那側の態度は時局如何にかゝはらずこの際日支交渉を成立せしめんとするもの、如く王正廷氏は本日の夜行で周龍光氏を伴ひ上海に赴き九日芳澤公使と第七次會見をなすことに決した右交渉は上海における最後の會見となるべく芳澤公使は來週調印のため來京するものとみられてゐる

調印と同時に撤兵の御裁可奏請

【東京電報】日支交渉好轉の報を得て參謀本部は鈴木參謀總長を中心に八日午前十一時より協議會を開き、交渉成立の場合の撤兵手續を大體左の如く決定した

一、政府が芳澤公使、王正廷氏間に協定された條約文案の報告を受け異議なく正式調印を命令すると同時に田中總理鈴木參謀總長より撤兵を内奏し安滿第三師團長第三鳥谷第三師留守隊司令官に撤退準備を内命す

一、調印と同時に御裁可を仰ぎ撤兵を發令す

なほ撤兵の際は現地に日支撤兵委員を立て雙方とも協議すべき委員を設けて我軍は逐次撤兵するも、張宗昌氏の軍事行動如何によつては居留民の生命財産保護を限度とし若干撤兵を延期する事あるべし

御弔問使＝

畏き邊りでは故李夏榮子爵去に付勅使を御差遣、祭祀料金一封と供物を下賜されることゝなり、八日午前十一時本府松寺警務局長が勅使として鉛洞の子爵邸に差遣、親しく聖旨を傳達する所があつた

軍事行動は思ひ止まる

湖南問題と蔣介石氏まづこれで一段落か

【南京七日發聯合】蔡元培、呉稚暉氏等の元老連の調停、李宗仁、李濟琛氏等廣西派首領の意思表明により和平解決に對する確信を得た蔣介石氏はついに軍事行動に出でない決心を表明して一時憂へられてゐた湖南問題は一先づ一段落をつげる模樣である

大會前にはどうか

併し結局纒る

外務當局談

【東京電報】二月九日以來中絶の形となつてゐる日支交渉は周龍光氏の斡旋によつて齎された共同調査案に關する日本側の妥協案によつて日支の意見漸く接近し近く芳澤公使王正廷氏の會見をみるべく期待されてゐるが、共同調査委員會は、その權限に著しい制限を加へ全く形式的のものとして承認し、これによつて日支双方の面目を立てる事となる模樣である、交渉の前途につき外務當局は語る

豫備交渉では意見も相當接近せる模樣であるが、なほ數日中に芳澤、王正廷兩氏の會見となるうとは信ぜられぬもし支那の全國代表大會以前に兩氏の會見が行はれる樣ならそれは國民政府が大會切り抜けの見込み充分となつたことを意味するもので、支那の態度は從來よりも信賴するに足るものとなら更に角日支の意見が接近しつゝあるから結局は圓滿に解決するものと信じてゐる

第三次大會は豫定通り

馮氏の延期陳情葬らる

【上海八日發電】蔣介石氏は七日中央黨務會議において馮玉祥氏の第三次全國代表大會開催延期の陳情を拒否し、協議の結果大會は豫定の通り十五日より開會し馮氏の反省を求めることに決した

貴族院はとても通るまい

民政黨側の觀測

【東京電報】小選擧區の選擧に關し貴族院方面では時代錯誤となし殊に政友本黨系なりとの批評をしてゐるが、餘す處僅か二週間の内に提出して審議完了するや否や今日貴族院に於ではかゝる提案をなすは何等かの意にする處あるものとしか思へぬ一讀みたばかりの小選擧區案を廢止するは餘りに早計で、衆議院は多數決で無理押しに通過してもかゝる不公平な選擧法案が貴族院を通過するとは思はれぬと稱して居る。然してこれにより最も打撃を受けるのは無産黨で干渉が容易になり黨票をひろひ集めることが困難となるものと見られてゐる

一郎、鈴木五六、生田和平、清水銀藏諸氏その他は本日院内において協議する事になつた、しかし幹部はこの案に對しては非常の決心を以て今更大勢をどうする事も出來ないから反對論者も脱黨を賭してまで戰ふ迄には至るまいけれども多少の波瀾は免れないであらう

四千萬圓

預金部の損失一般會計に肩替

【東京電報】政府は七日閣議で臨時汽船監理の歸還預金部の損失を被つた四千萬圓を一般會計に肩替りせしむるに決した

内示會續行

既報昭和四年度京城府豫算内示會は引續き八日午後二時より府尹應接室において開會された

神宮參拜

(七日) 總數六〇八人▲内譯▲内地人四〇七人▲朝鮮人一九〇人▲支那人一一人▲團體▲京城修養團二九人▲前年總數六二四人

白完爀氏祝賀會

公益の功勞により二日に及び表彰された三興會理事長、香松洞公立普通校學務委員、京城商業會議所副會長、京城商業學校評議員等の功勞を感謝せんが爲め京城府校評議員の發起によりその祝賀會を來る十二日(火)午後六時食道園に開催する。會費一圓五十錢

林總督府技師、山梨總督は十一日朝入城する林△天總領事を同日午後六時から官邸に招き晩餐を催す

＝人＝

◇關水武氏(京畿内務部長) 着任挨拶のため八日本社來訪、同日府内官方面に挨拶

◇松川克彦氏(元京城放送局理事長) 放送局理事長辭任挨拶の爲八日本社來訪

◇石塚技師(殖産局農務課) 歐米出張を命ぜられ十日午前十時二十分京城驛發京上、三十日横濱解纜の天洋丸にて渡米する

◇松岡滿鐵副社長 十二日午前十時十分京城驛通過東上

◇神代清氏(濱松驛長) 鮮滿視察のため十五日頃入城の由

◇山中大吉氏(辯護士) 七日平壌に出張、九日朝歸城のはず

◇水口隆三氏(前慶南知事) 七日入城朝鮮ホテルへ

◇武内正戈氏(滿洲通信社長) 七日入城笑福旅館へ▲小林増太郎氏(忠南公州面長) 同上▲小倉武之助氏(大邱大興電氣社長) 八日朝入城同上

◇鈴木孝太郎氏(鐘紡補滿洲製粉工場長) 七日夜入城不知火へ

◇森田成之氏(長春驛長) 七日入城山本旅館へ

◇大角鉞氏(大阪驛長) 七日入城備前屋へ

慶南の豫算返上

前例のない重大事

原案執行の條例はあるが………輕卒には出來ない

慶南道評議會は豫算問題で豫算案を返上の決議をしたが、かくの如き決議は目下各地に開催中の道評議會にも影響する所多しと見られ頗る一般にショックを與へてゐる右につき本府側の意向を聞くと、何分まだ公報に接せず内容がはつきりせぬので確固たる斷定を下すことは困難であるが、新聞の報道を見ると第一號案所謂第四號の審議に入つたとある から第一號案のみの返上ともとれる、しかして第一號と第二乃至第三號案は關聯があるから第一號案を返上して第二號案以下の審議に入つたことは一寸不可解な所もある、返上の理由が傳へられてゐる所によると教育費に關する道の地方費は增加してゐる一面一校の

實現 が昭和六年に完成すべき既定計畫が延期されてゐる、これが不可であるといふ理由らしい、返上の理由とする所は地方費と何等關係がないから豫算に苦しむ次第である、若又豫算を返上せず審議せぬといふことになれば道

返上 の決議をなし第二號議案は諮問機關であるから地方費令第十一號の二に規程する『道評議會召集若くは諮問に應ぜず又は會議を開くこと能はざる場合においては道知事は朝鮮總督の指揮をうけその諮問すべき事件を處理することを得』といふ

條例 により原案を執行することも出來るのである、なほ道評議會は開始以來豫算案を返上するが如き決議をしたことは未だ一度も前例がなく、豫算に否認しつゝある地方行政に汚點を印するもので、かつ又これに對する處置が慎重を要する必要があると以て本府でも地方當局は慎重に處理を講ずる必要があるといはれてゐる

小選擧區制

七日愈提出さる

政友會及び新黨の手で

【東京電報】小選擧區制案に伴ふ衆議院議員選擧法改正案は政友會、新黨倶樂部の手により七日午後八時半衆議院に提出された、議案は全國を三百十二區に分ち定員議數を四百七十八人即ち現在より十二名を增加したものである

政友會内にも反對者

【東京電報】政友會幹部は今回の小選擧區案については擧黨一致の力で押通す事に決定してこれが院外側の要求を許さぬ方針であるが、政友會内にも自己の立場上若くは主義上より反對者が現れて來た、その人々は兒玉右二、大山斐兵衛、松本君平、平賀周、難谷昭

控訴審で東京市が勝つ

佛貨公債支拂問題

【パリ七日發電】東京市の佛貨公債支拂金問題は第一審で東京市の敗訴となつてゐたが控訴審において本日パリー控訴院は東京市側の勝利を宣告した

公益質屋に反對の聲を揚ぐ

全鮮貿商組合代表

民業壓迫だと本府に陳情

公益質屋は京城府をはじめ全鮮各地において本府の方針に基づき昭和四年度より全鮮主要地約六ケ所にその出現をみるが、これにより最も打撃を受くるものは民業質屋であり、公益質屋により民業が壓迫されるといふので全鮮質商組合では八日午後一時全鮮各地質商組合代表者が京城明治町一丁目大和質店内に集合し、これに對する協議をなし、その結果、本府に陳情するため代表を派遣準備を具體する事となり、民業質商の公益質屋反對は漸く猛烈となるもの、如くである

米貸案は九日上程

八日衆院に提出

【東京電報】政府は七日の院内閣議において米穀需給調節特別會計法中改正法律案を正式に決定したので八日衆議院に提出して九日の本會議に上程する事となつた

委員長は川原氏か柏谷氏

【東京電報】小選擧區制案が委員附託となつた場合には政友會側から委員長を出すべく多分川原茂輔氏又は粕谷義三兩氏の内に決定するであらう

治維承諾案 貴族院委員長

大島氏當選

【東京電報】貴族院の治安維持法中改正緊急勅令委員會は八日第一回會合を開き正副委員長を左の如く互選した

委員長　大島健一(同和)
副委員長　富谷鉎太郎(研)

本日は兩院共本會議を開かず

【東京電報】貴族院は本日本會議を開かず午前十時より税制案、治安法、その他委員會を開き、衆議院も本會議を休み懲罰委員、その他の委員會を開く

昭和かゞみ

豫算の修正は多く貴族院で發見されて居る。整理を主にすれば衆議院は無用の長大物だ。

◇

無用の長大物も評價値上げだけには血まなこになる。生きて居る醜態であらう。

◇

有平糖と内閣とが同じものでないと知つたなら上野公園へ行くべし。

◇

社會科學の研究に興味を持つ學生はすべて優秀な頭腦を持つといふこと、山本宣治君の監獄が解剖の結果日本一であつたとか。

あすの天氣 (9)

湖南台灣方面の氣壓配置は不安定で、沿海州及北鮮方面には低氣壓がある、この低氣壓は北京附近に南下しつゝあるから此の低氣壓の爲明日は晴なるも天氣は良くなく一般に不安定であるが外氣温は暖かい

豫報	晴後曇
氣温	八日正午 零上三度
	七日最低 零下五・六度

妖鬼流血錄 (183)

長谷川伸作
木村哲二
伊藤幾久造畫

またも暮八風 (四)

『拙者に御用か……』

志津磨は素前に振かへつた。恐所柄、いきなり刀に掛ることの不利なのを悟つたからだ。

『同用有つて、深夜にかゝる場所を徘徊いたす。』

呼び止めた武士は、身に寸分の隙もない用意周到の構えをしてヂリヂリと詰つて來た。返答ひとつで、志津磨をからめ取らうといふ意味が充分うかゞはれる。察するところ、牢役人に違ひない。年頃は志津磨と大差ないらしく、身の構えから見ても、武術のたしなみの深さが偲ばれる。

『拙者は醫者でござる……』

と兩家からの戻り道でござる……』

志津磨は穩かにいつて、巧に逃れようとする。

『醫者ならば、藥箱はどうなされた。供をも連れぬ醫者といふのは合點が參らぬな……』

志津磨、しまつたと思つて、思はずそむけたその顏を、牢役人はしてやつたりとばかり、皮肉な微笑をうかべながら覗き込んだ。

『おゝ、貴公は兵學者志津磨ではないか……』

牢役人は、俄に懷しさうに云つた。

『…………綾瀬駆之進か………』

驚いて、薄月に對手の顏をすかし見た志津磨も流石に懷しさうだ

『貴公は、牢役人をしてゐるのか……、一別以來久しいものだなう』

牢役人は、志津磨の言葉には容へないで、四周に人かげの有やなしやを確めるように、鋭い眼を配つた。遠離れて、牢獄が厳めしく見張りをしてゐるほかには、人の影もなかつた。

『貴公がこの邊をうろつき歩く理由を拙者は知つて居るぞ……』駆之進は顏をひそめていふ。

『何ッ……』志津磨は氣色ばんだ。

『驚くことも、慌てることもない……、昔時の友の綾瀬駆之進、惡いようには計らはぬぞ……』駆之進の言葉には、友を思ふ温情が充ち溢ちてゐる。

しばらくこれだけ云つた。

志津磨と駆之進は無言で、手と手を握り合つた。

『綾瀬……、拙者は堕落のドン底まで落ちてしまつた……』

さう云つた志津磨は、かくすところなく駆之進と一別以來の半生の奇しき生活史を簡單に物語つた

『それでは、あのおせんは貴公の女房ぢやな……』駆之進は眼をみはつた。

『恥しい……』

『兵學、貴公今何處に住んでゐるのだ。』

『それ訊いて何にするのぢや……』

『近々のうちに、貴公のもとへ、よい贈物をするぞ……、その贈物が何であるかは今はいはぬ、だが、拙者に、當牢舍の支配をして居るといふこと、つまり、當牢舍のことは、或程度までは拙者の意のまゝに出來るといふことだけを告げて置かう……』

『辱けない……』

志津磨の眼から、生れて始めてであらうと思はれる淚が溢れた。

しばらくして、志津磨は、深川の一味屋を、己れの假寓であると告げて、駆之進と惜しい袂を分つた

『先頃、當牢舍の女牢へ參つた水掛きのおせんと申すした者、それが、牢内に於いて自業半分に成れて居るが、志津磨殿に逢ひたい、兵學樣に逢ひたいと、それはかり口癖のやうに申して居るのぢや、拙者は女の囚人から、朋友の名を聞かうとは思はなんだ………だが、懷しくてならなかつた……、拙者を見て、おせんから委しく聞かうと思つてゐたのだ……』

志津磨の眼は自然と下つた。彼は、駆之進の友誼の厚さに、感激に堪へなかつたのだ。

駆之進は、尚も淳々と續ける。

『だが、貴公はどうして、あんな女賊などと知り合ふやうになつたのだ………、少年の時の貴公は稀に見る秀才と云はれて、拙者共の剱習の的だつたが……』

『恥しい次第ぢや……』志津磨は

文献贈呈

聯合ホルモン
最新製劑の
コムホルモン

未だ世界に類例なき
生殖器障害
神經衰弱

實驗推奬
醫學博士　濱田健男先生
醫學博士　大森美彦先生
醫學博士　小松原謙三先生
醫學博士　藤澤好雄先生
醫學博士　目黑庸三郎先生

特效藥

コムホルモンは最近斯界の權威たる各博士が多年心血を注ぎ研鑽されたるホルモン療法の所說を基礎とし、其の指導を得て機能旺盛なる雄性動物の睾丸、攝護腺、甲狀腺、腦下垂體前葉、膵臟、副腎皮質等の各臟器のホルモンを極めて純粹なる狀態に抽出し種々なる動物試驗と多數臨床實驗とにより各臟器ホルモンの最適量を包含せしめたる所謂聯合的ホルモンの最新藥にして副作用絶對になく實に未だ世界に類例なき本邦唯一の合理徹底的特效藥なり。

【適應症】

生殖器發育不全 (生殖器の萎縮、二次性徴發現不全)

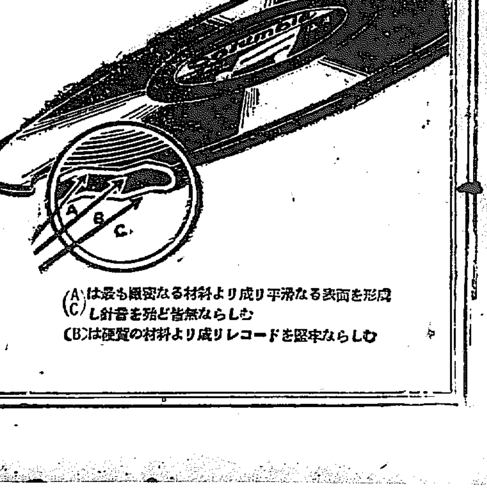
生殖器機能障害 (早漏、陰萎、遺精、精力減退、不妊症、夢精)

性的神經衰弱 (頭痛、眼眩、不眠、記憶力、思考力、精力の減退、精神疲勞)

包裝價格		
注射液	一箱二〇瓦 五管入 金三圓 同上 十管入 金五圓五十錢	
錠劑	六十錠入 金二圓五十錢 百八十錠入 金七圓	
粉末	三十瓦入 金三圓二十錢	

特約店 京城府本町一丁目 山岸天佑堂藥房
發賣元 大阪市東區伏見町三丁目 日本藥品洋行
製造元 大阪市南區鰻谷仲ノ町 國際ホルモン研究所

コロムビア ニュー プロセス レコードとは



(A)(C)は最も緻密なる材料より成り平滑なる表面を形成し針音を殆ど皆無ならしむ
(B)は硬質の材料より成りレコードを堅牢ならしむ

コロムビア會社は世界に於ける蓄音器製造會社中最も古き歴史を有し現在世界十四ケ國に十六の工場を經營しております、そして此等の十六工場から生産するレコードの數は世界何れの會社に比しても斷然頭角を現して居ります。

發賣以來、素晴しい人氣を博しておりますニュー・プロセス・レコードとはコロムビア獨特の製法に對する特名で御座いまして

一、從來最も不快とする針音が一掃された事
一、レコードの耐久力が強い事
一、發音明快なる事

等がこの製法の特徴でありまして、絶對に他の追從を許さないところで御座います、弊社はこの品質を江湖に推奬する意味に於て、洋樂と、邦樂とを兩面に收めた見本盤を製作し、一枚金五十錢の特價を以つて提供しております、是非御試聽を願ひます、尚コロムビア・ニュー・プロセスの邦樂レコードは悉く本邦一流の藝術家諸氏が吹込んだもので、其數は現在一千餘種を數へる事が出來ます。

御買求めは最寄のコロムビア販賣店にて
御申込次第總目錄進呈

日本コロムビア蓄音器株式會社

Columbia

新學年を控えて 極左學生の大檢擧

遺骸解剖の萬歲騷ぎを 警視廳が重大視す

【東京電話】故山本代議士の遺骸解剖の際革命歌を高唱し萬歲を三唱して帝大生が騷いた事件につき警視廳特高課では事件を重大視し、七日午後帝大に出張して學校當局の諒解を求め、これが內偵調査をはじめた、なほ今回の事件については學校當局でも相當重大視して寄々善後策協議中で或ひは斷乎たる處分をなすやもはかられず、一方警視廳では各大學、專門學校の新入學期を控えて極左學生が學校裡に活動をつゞけてゐるので豫て嚴重なる監視の目を光らしてゐたところ、はからずも今回の事件が起つたので當局ではこれを單なる事故のあまりの出來事と簡單に片づけがたいものとして、既に各方面に活動してゐる、この結果は近く極左學生の大檢擧をみるやもはかられぬ情勢である

三月十日は 國の記念日

愛國の士は來たり聽け！ 陸軍記念日講演會を

三月十日は國の記念日——愛國の士は來たりきけ！國民精神作興のため十日夜本社來青閣における陸軍記念日講演會を、實戰に參加せる豫備騎兵大佐大野史郎氏の大講演『日露戰爭の回顧と國民の覺悟』を

我々 は常にわが帝國の使命のゆえんを自覺し、父祖が勁苦精勵國家のために盡くした事蹟を追懷し國家興隆の由來を明かにし以て世界の進運に一歩も遲れぬ覺悟が必要である、しかして日露戰爭はわが國を東洋の一天地から世界の舞臺に押進めて一等國の列に入らしめ、爾來國際平和の上に重大な責任と負擔とを有することになつた重大なる意義あるものである、しかし去るもの日に疎しでその時以來二十四年の歳月を經過し當時の從軍者や戰役關係者は次第に減少して、その時分の乳呑み兒が青年の中堅となつてゐる有樣で何時とはなしに日露戰爭に對する國民の認識が薄らいで來た、そして先輩の苦鬪を忘れて一般に奢侈浮華となつたのは誠に嘆かはしい

風潮 である、こゝにおいて本社は國民精神作興のため陸軍記念日の十日午後七時半から本社來青閣に於て陸軍記念日講演會を開き、特に日露戰爭に終始從軍した騎兵大佐大野史郎氏に『日露戰爭の回顧と國民の覺悟』と題する講演を依賴して、當時の戰況および國民の緊張、各會戰の模樣および國家總動員の必要を聽衆に感銘せしめ、次いで第二十師團軍事映畫班の好意による軍事映畫『戰車の活躍狀況』『軍用犬の活躍狀況』『入營より除隊まで』その他を映寫して、今後の戰爭がいかに科學的となり行くかを如實に示すことになつた。かくの如くこの講演會は趣味あり

實益 ありといふよりも國民として聞き逃すべからざるもので、現在又は將來の日本を背負つて立つ人々、殊に在郷軍人、青年團員、學生諸氏はいふまでもなく、凡ての人々が愛國の士として御來聽ありたい、なほ入場は無料である

講演者は 實戰の勇士 大野騎兵大佐

『日露戰爭の回顧と國民の覺悟』なる題下に、眠れる現代人士の魂を呼び醒ます講演者騎兵大佐大野史郎氏は、特に本社から講演者人選方を依賴した前陸軍高級副官松田步兵大佐の推選によるもので、大野大佐は日露戰爭に終始從軍各地に轉戰した勇士であるばかりでなく、朝鮮に最も緣故深い人で、陸軍記念日講演者として實にふさはしい、なほ同大佐は戰端開かれるや第十二師團に屬して明治三十七年二月十三日仁川上陸、同十九日京城南大門着、直ちに陸路北行滿洲に入り、常に騎兵隊に在つて九連城、蓋馬集、鳳凰城、遼陽、本溪湖等に轉戰、奉天會戰にも參加して殊勳を立て、大正元年朝鮮駐箚軍騎兵隊付少佐として赴任、大正十二年騎兵第二十八聯隊長に榮進、昭和二年八月豫備役に編入され、その後は龍山三阪通に居住、內鮮融和のため全力を注ぎ、昨年西氷庫普通學校名譽校長に推された高潔な人格者で、表面武骨一點張りに見えるが內心溫情に富み西氷庫附近の朝鮮人には神樣の如く崇敬されてゐる、なほ同大佐はユーモアを交えて婦人や小兒にも面白く分り易く講演し、一方知識階級者にも深い知識を示して十分滿足せしめると共に、國民としての覺悟を促すと

世をはかなんで縊死

府內光熙町一丁目二七二朴昌俊次男林光昌(三)は七日午前十時三十分頃西四軒町一八六の高野山別院裏山において高さ丈余の松の木で縊死してゐるのを通行人若草町五九鄭在天(三〇)が發見し屆出でた。

檢視の上死體は同人の實兄林俊基に引渡されたが、その遺書には次ぎの如くにあつた。

『天國に或る人には福を澤山やつて一生を面白く暮す樣にして小生には何故に福を與れないで美しい青春の時が死ぬ樣にしてありますか、死んだ魂でも仙堂の樂しい處に行く樣にして下さい……』

無駄のない 內地農家の生活

一ヶ年の勞働から 平北の三名歸る

平安北道農會では篤農家の子弟を毎年十名內外づゝ內地の模範農村に派遣し、一ヶ年農家に住込ませ內地における模範農地の

生活を 實地に體驗してこれを郷鮮の農村經營の資に供せしめんとしてをりすでに大正十五年十名、昭和二年九名同三年九名を派遣してゐるが二年に派遣された者の內、鐵山郡の金成浩(二〇)定州郡の金弘均(二〇)碧潼郡の朴昌秀(二〇)の三名は無事一ヶ年の體驗を終へて歸途につき、八日本府に立寄つたが、右三名はこもごも內地における模範農村の現狀と各自の覺悟について語る

私等は昨年の四月宮崎縣の篤農家に派遣されました、一ヶ年間この篤農家の家にあり、家族同樣に取扱ひを受け立働きましたが、內地の農家は實によく働きます休みの日でも朝の何時間かは働かねば休みません、それから肥料や廢物の利用なども實に至れり盡くせりで、全くかくまで無駄のない生活が出來るものかと驚く位でした、私等は一ヶ年間內地で見習つた農家

經營の一策を直ちに朝鮮の農村にも應用し朝鮮農村の向上發展に盡し出たいと思つてます、なほ右三名は內地の農家が彼等を親切に導いてくれたことを心から感謝してゐた（寫眞は歸來の一行）

連合模擬戰を DKで中繼

谷口軍參謀が 說明役となつて

來る三月十日の陸軍記念日は東亞國民の腦裡から薄らぎつゝある日露戰役の悲壯なる追憶を新たにすべき日であり、今年は例年になく盛大に官民合同で諸種の計畫が進められてゐるが、DKでは當日龍山練兵場に移動マイクロホンを設置して龍山兵連合模擬戰の實況を演習開始の午前十時より中繼放送する事に決定した、當日龍山の軍隊の配置、各陣地の狀況および演習經過等は軍參謀谷口騎兵少佐により細大となく說明されることゝなり居ながらにして龍山原頭の壯烈な白兵戰が眼前に彷彿する事と各方面の期待も大きく放送部方面の力こぶの入れ方もまた大したものだ、なほ夜間放送には午後六時三十分から步兵第七十八聯隊の將校によつて『軍隊の一日』をラッパ吹奏入りで子供さん方に面白くお話しがあり七時からは第二十師團長上原平太郎閣下の『日露戰爭の回顧』と題する記念講演が放送される

人夫の即死

【仁川電話】仁川府花水里金聖坤(四七)は七日午後三時半頃京城ドック第二倉庫前岸壁に繋留中の漁船丸の架設機から誤つて墜落、頭部を石に打つけ即死した。

刺青の怪（3）

少年の肌に刺す 銳い千二十本の針

得意の左龍に打込む 醉拂ひ寸六の精魂

『お前かないのか、前いのか、ほりもの半分で、止めた男の中の變しよなし、筋ばかりがまんじや醜いよ』

こんな唄にさへある通り、ほりものを半分でやめたり、すじぼり（線だけのもの）くらゐでは、男のつらよごしとされてゐた。

×

彼は度胸を定めて、ほり師寸六に頼んでは見たものゝ何しろ、まだいたいけな十一歲の少年、大の男が、布團をひつつかんで、悲鳴をあげてゐる現場を見てはさすがに、眉毛をふるつたが、そこは強情な彼だつた。

×

『お前の體はおれが買つた。その代り、魂を打込んでほつてやるぞ』寸六は、少年の健氣な覺悟に感じた。

×

少年の柔かい肌に、銳い針が、ブスリ／＼と刺されて行つた。幼い、癢いとか、苦しいとかは通り越して、全身火を浴びるやうだつた、それにも增して、猛烈な苦痛を覺えるのは、血がにじんで肌を、酒にひたす時だつた。

×

こんな時、寸六は、酒を飲んで泥醉するのが常態だつた。彼は、今からほるといふ時には、必ず冷酒をぐい／＼とあふつた。恐らく五升ぐらゐは平らげるらしかつた

×

『酒でも飲まなきア、ほれるもんぢやねえ。醉つぱらつたら、勝人になつて勇氣がつくんだ』寸六は、さういつてゐた。この點は、谷崎氏作の主人公淸吉とは、正反對の心理である事が面白い。寸六といふ人は、酒が得意であつたが、その特長は、左龍の彫り龍であつた。

×

彼の體もまた左龍であるが、右半の龍は[illegible]ほつただけに出來が惡かつた。左の方は、龍の腹に朱を入れてほつた。針は正確に千二十本で突きとめたのであつた。」

×

何しろ、ほりものといふのは厄介なもので、一日ほれば、三四日は體を絕對安靜にしなければならないので、大ものになれば、完成するまで三年ぐらゐはかゝる。彼は右だけほつて左をほるまで前後六七年間かゝつたのであつた。

×

ほる間は、酒と女は絕對に禁物である。殊に朱ほりなどの場合に、不謹愼な眞似をしたら、そのほりものはくさつたり、ゆがんだりするものと、殆ど迷信的に信ぜられてゐる。が記者は[illegible]つたところ、醫師としての經驗や學識から見ると、病毒がない限り、さうした變化もなささうだとの話だつた。

×

けれども、ほりものが、いよ／＼出來上がつた時は、確に心理的變化が來る。彼なども、そのほりものが出來上がると共に、天下にこわいものがなくなつて、錢湯に入つて行くにも人の出盛りを選んで入つたものだつた。——素晴らしいほりものを見せたいために……。

×

彼のそのほりものが出來あがつてから、二三ヶ月して寸六は死んだ。彼のほりものは名匠最後の傑作にちがひなかつた。

武術を天覽に 譽れの猛者

寬永の昔を今に 主馬寮馬場に舉行

【東京電話】寬永御前試合の盛儀に比すべき昭和の天覽武術試合は宮內省と各關係方面との打合せの結果、いよ／＼五月四、五兩日宮內省主馬寮馬場にて擧行をみるべく內定、それ／＼天下の劍、柔術の猛者を選拔されることゝなつた

由緣の音樂堂に 澤田の告別式

あふるゝファンに 盛儀を極む

【東京電話】一代の人氣のうちに逝つた新國劇俳優故澤田正二郎の葬儀告別式は八日午後零時三十分から日比谷公園新音樂堂で催された、日比谷野外劇を開いた由緣ある日比谷新音樂堂で行はれた、式場はステージをあてゝ正面の舞臺をはり廻したステージの中央には故人の肖像を飾りその左右に田中總理以下各方面から贈られた花輪が一ぱいに並んでゐる、朝から集つた熱烈ファンは會場前に一ぱいにあふれた、式はショパン作葬送行進曲にはじまり、田中總理代理の弔詞があつてサルトリー作假裝の葬樂に終り、メリニック作（葬送行進曲）奏樂下に參列者は玉串を捧げてしめやかに午後三時終了する

海軍機墜落

三氏無慘の燒死 鶴見附近の上空で 機體から發火して

【橫須賀電話】橫須賀航空隊所屬金澤一等水兵、小野三等兵曹は八日午前九時四十分霞浦航空隊機三五九號を操縱して神奈川縣鶴見附近を飛行中、機體より發火して墜落、無慘の燒死を遂げた

【橫須賀電話】橫須賀海軍機の霞浦發火墜落慘死事件で同乘者與那嶺正一等水兵も共に慘死した

旱害地へ 寄附金

篤志の三氏から

昨秋の刈り入れ時節に降雨が少かつたのと氣候不順のため京畿道をはじめとして黃海道、慶尙北道、咸鏡南道、全羅南北道はかつてみない旱害にあつてゐるが殿民中食ふや食はずの慘狀のドン底にある黃海道信川郡に對し總督府ではこれが救濟に腐心しており各方面からも同情金、見舞品が寄附されてゐるが同郡北部面二道里の散作農民萬兩氏はおのゝ私財一千圓を又同里の金熙氏は粟百俵（時價一千三百圓）をともに投じて救濟費にあてたが同郡では、感謝してこれを受理しこれを基本としてなほ同情金を集め罹災者の救濟を行ふことになつた、なほ兩名氏として金十圓の寄附もあつた

陸軍記念日記念 講演と映畫の會

三月十日午後七時半　本社樓上來青閣

講演　卅七、八年戰役回顧談　陸軍騎兵大佐　大野史郎氏

映畫
一、戰車の攻擊戰鬪　全三卷
一、若し戰はゞ　全二卷
一、入營より除隊まで　全一卷
一、軍用犬　全一卷
說明　百瀨陸軍大尉

【入場無料】　主催　京城日報社

死因に疑ひ 毆殺か

仁川で人夫の喧嘩

【仁川電話】八日午前一時頃仁川府花町飲食店[illegible]方前の路上で全羅南道濟州島生れ仁川本町[illegible]船夫金[illegible]と同居生れの船夫金[illegible]の兩人が泥醉の上喧嘩の結果は金に毆殺されたとの急報により仁川署より司法主任が井上警察醫と共に現場に急行檢視を遂げたが外部に何等の傷痕なく金は毆打せずと主張し附近の者は金が梁の腹部をけつてうつぶしに突き倒したといつてゐるが、死因不明のため八日京城地方法院から檢事出張解剖に附するはず

十三戶燒

全半燒 ゆべの中林洞の火事

七日午後八時二十分頃府內中林洞七六番地馬事夫李花春方から出火七戶三棟の草葺家屋および松木倉庫一棟を全燒、外に二棟六戶を半燒して同八時五十分鎭火した原因は溫突の煙穴から火を發し溫突燒から室內に燃へ移つて大事に至つたもので損害約千圓

途中何回降りても往復しても三哩までは一圓均一 メーター附で最も安い
京城タクシー　電話本局二〇四〇・二七四四

行衛不明が 四千餘

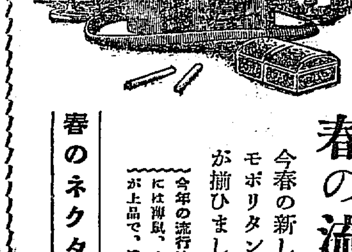
鮮內の銃器調

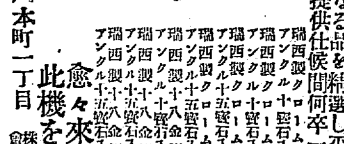
警務局では昨秋の御大典取締の一つとして全鮮の銃器調査を斷行したが所銃器にある總數一萬八千余挺中行方不明になつてゐるもの四千挺の多數に達し、これは正當の手續きを經ず賣却したり讓渡したりして調査がなか／＼困難であるが警務局ではこの機會に極力行方を搜査すべく嚴重調査を進めてゐるなほ行方不明の銃器は內地人に一番多く、次ぎは外國人で朝鮮人銃器所持者は特に注意されてゐる關係からか、僅に十挺足らずである

スリ捕はる

高陽郡[illegible]面孔德里十四林敬得(十九)は七日午後三時頃獎忠壇において支那人の御成町六九邦原穆なる者の袖から蟇口をスリ取り逃走せんとして本町署員に逮捕された、餘罪取調中

九日 十日 兩日　モスリンと銘仙デー　三階　越
本場銘仙破格提供　六圓・七圓・八圓均一　三種壹千反限
其他柄に色に新機軸を出せる新柄銘仙陳列
新柄モス着尺陳列　三圓八十錢以上各種豊富
友仙モス裂地特賣　大巾一尺二十八錢
三越　京城


春の流行中折帽
今春の新しいモードであるハーマン製コスモポリタン型を始め、內、外一流會社の逸品が揃ひました、お早く御來觀の程願上ます
今年の流行は鍔のせまい、細いへり付で若向には海鼠、中年向には海茶色、リボンは共色が上品で、揃色のはハイカラです
春のネクタイ新着
南大門通　丁子屋


新學期の奉仕大廉賣　年一度の大々的特價提供
毎年各位の大なる御期待と好評を博せる今回の賣出は大なる犧牲を拂ひ優秀堅固なる品を精選し平素の御愛顧に酬ひんが爲め業界類例なき安價にて提供仕候間何卒一度御來觀御批判賜り度候
瑞西製クローム側十型アンクル十五石入腕時計　金四圓八十錢均一
瑞西製クローム側九型アンクル十五石入腕時計　金六圓六十錢均一
瑞西製クローム側九型アンクル十五石入腕時計　金六圓九十錢均一
瑞西製クローム側八型アンクル十五石入腕時計　金八圓均一
瑞西製十八金側十型アンクル十五石入腕時計　金十二圓三十錢均一
瑞西製十八金側九型アンクル十五石入腕時計　金十二圓九十錢均一
瑞西製十八金側八型アンクル十五石入腕時計　金十三圓七十錢均一
愈々來る十日より卅一日迄　此機を逸し悔を殘す勿れ
京城本町一丁目　株式會社大澤商會京城支店　電話本局（長）二六二番・三三九番・四八〇番　振替京城二三一番

明龍子 觀相
生キ神ノ如ク神秘不思議ノ豫言。斯界諸博士ノ推奬スル理想的運命鑑定 天下デ名高イ 前八時ヨリ午後六時迄
諸事業、商業、目的、病氣、家相方、勝敗、結婚緣談、位其他何ゴトモ
一日ヨリ廿日マデ今スグ御出必ズ幸福ニ導ク
場所 京城本町四丁目電車停留所ヨリマツ直グ山手ニ上ル旅館 酒店向側天理教會ノナラビ

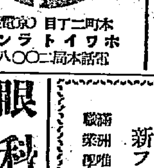
頭痛にノーシン

キユーピーマヨネーズ　▼御申越次第料理法進呈
食品工業株式會社
何時でも 何處でも 何人にても

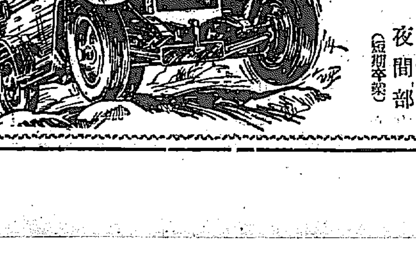
果樹苗木　目錄進呈　本邦大阪西區靱中通一　三宅　攝津農園

金牌受領　本椿香油　髮を黑く長うする事

◉小店員募集◉
人員五名　年齡十六、七歲
希望者は本人來談又は自筆履歷書を添へ其旨申込れたし
京城府本町四丁目　キムラ藥店　卸問屋　木村眞三郎　電話本局長一二〇番・三七五番


和洋一品料理及定食　定食は四十人位は樂です
本町二丁目（京電前）ホワイトランチ　電話本局二〇〇八番

眼科專門　京城若草町（新道路中程）　金井眼科醫院　●入院隨意　●日曜祭日（午前中）　若草町電話一五五六


最新の設備による　運轉手養成
活動寫眞應用教育
●教育親切 ●設備完全 ●實地練習本位 ●學費低廉 ●免許證を得る迄卒業にあらず ●卒業後就職紹介目下多數就職口有 ●運轉手には不景氣と就職難なし ●學則要郵券二錢
新フォード練習開始
四月一日開始　晝間部　夜間部（短期卒業）
大連北大山通　滿洲唯一藥學校　日支自動車研究所　電二一〇六

スポーツ界時事（上）

京　近藤彌一

政府では近く官民合同の關稅審議會を開き、運動器具の輸入稅を撤廢して奢侈品目中から削除する改正案を作製して今議會に提出することに決した模樣である

運動器具を香水や寶石などの贅澤品と同一視して、十割の關稅を課することの不合理なのは、多少でもスポーツに關心を持つ者にとつて、容易に諒解されることだが當時各競技團體から、幾度か當局に陳情を繰返つたに拘らず、こんな無理はその不合理が續けられて、今日におよんだのであつた

各競技團體の運動器具採用は、つとに困難を感じてゐることでもあり運動家はこのんで舶來品を使用しているわけではない、スポーツがあまりに急激な發達をした爲め、器具の製作がその進歩に伴はず、內地品では使用に堪へぬもの、又全然求め得られぬものが少くないのである。例へば庭球用硬球、ガツト、ゴルフ、籠球、登山、スキー具などの部分品がそれで、近時內地品が相當研究され改良されつゝあるが今のところ外國製を使用するのやむない狀態にある

今回の改正案によつて、それ等の運動器具が、贅澤關稅品目中から削除されるならば、運動家の負擔を輕減し、體育に貢獻する意味にもなるだらう

スキー界の發展

ウインタースポーツのシーズンも、漸く終りに近づいた。數ある收穫中、特筆大書すべきものは何といつてもスキー界の發展である

秩父宮シヤンツエの壯擧、ノールウエー選手の招聘等が、わがスキー界に大貢獻をしたことはいふまでもないが、その競技大會の數において參加選手の點と點においても、至るところ多大の收穫を擧げ、劃期的な躍進を示した

なかんづく、跳躍技のレコードの向上は目醒しいもので、過般赤城の台覽競技には、北大の伴選手が一躍四十八米の大記錄を出してコーチの諾威選手をすら驚かせてゐる。レルヒが高田師團に初めてスキー技を傳へてから廿年、漸く廿米餘を跳んでゐた二、三年前のスキー界に比して、全く隔世の感がある

殊に一旅館主の猪谷氏が四十餘の老年を以て、四十六米余を跳んだことは、從來最も危險視されてゐた跳躍技が、正しき練習とシヤンツエを以てすれば、決して危險でないことを證明するもので、劃期以上の收穫であつた。

恐らく來シーズンには、秩父宮シヤンツエの竣成によつて、五十米を突破するのも容易であらうしこの長足の進歩を以てすれば、世界的に最も遲れてゐた我國のレース、スキーが、歐洲の一流に伍しうる日も、決して遠くはないだらう。

明大野球團の訪歐

今秋の明大野球部の遠征には、野球團として初めての歐洲訪問が發表された。從前の遠征チームは多く米國各地の轉戰を目的とし觀戰に余裕がなかつたのであるが、今回の明大の計畫は觀戰を主として、米本土を縱觀の後、歐洲の主要都市を訪問し、二、三國の野球試合を行つた後、更に歸途は歐洲航路により、途中シンガポール、香港上海等の寄港先で各一回宛の試合を行ひ、約六ケ月の豫定で八月下旬歸朝することになつてゐる

歐洲人の野球熱は近年米國熱の感化によつても明かな如く、極めて幼稚なもので競技そのものを理解する者、殆どないといつていゝ。皮肉屋のバーナードショウなど『アメリカ人の野球を好むのは、バツトで球を打つ時の快感が本國で人の横つ面を張りたがる本能と一致するからだ』と酷評してゐる位で、實際英佛人はこの米國の國技に對して反感をこそ持つて少しも興味を持つてゐないらしい從つて、明大野球團のロンドン、パリーにおける米人系チームとの模範試合も、恐らく好奇心を呼ぶ程度以上には期待出來ないだらうが、短時日にもせよ、學生として廣く大陸を視察し得られる點に、今回の遠征の意義を充分に見出すことが出來やう

體格の改造は先づ食物から
日本人の食物攝取法は多くは合理的でない

人間が生存して活動を續けてゐるといふ事はいふまでもなくわれわれのとる食物が體に變つてわれわれを働かすのであるが日本人の體格で一日攝取すべきカロリーはどの位かといふと中等勞働の男子で二千五百カロリーといふ事になつてゐる。この一カロリーといふのはどの位の熱かといふと、一キログラムの水を攝氏一度だけ高める熱量でこれがあらゆる食品からわれ〱は攝取してゐるのである。この二千五百カロリー中約二百五十カロリーが蛋白質をとらねばならないのである。又日本人は一體に脂肪分のとり方が少し、西洋人は二百瓦位の脂肪分を每日平均にとつてゐるが恐らく日本人は十瓦位しかとつてゐないのである。それで日本人は自然に含水炭素を多くとり過ぎて多く胃腸病をおこしてゐるのである。であるからもつと〱脂肪―特に動物性の食品多量にとつてそれと反對に米飯の量を少くしなければ合理的ではない。輕く茶碗一杯が（約二勺）二百カロリーで一日に千カロリー位になるから御飯だけでもとり過ぎてゐる。年齡に應じて出來たカロリーの表を示して見ると子供は年齡によつて熱量を調べ

一歲未滿	一晝夜	一〇〇
一歲―二歲	同	一〇〇―九〇
二歲―五歲	同	九〇―八〇
六歲―九歲	同	八〇―七〇
十歲―十三歲	同	七〇―六〇
十四歲―十七歲	同	六〇―五〇
十八歲―廿五歲	同	五〇―四〇

中年になつては子供の時代より新陳代謝の率行をたもつて行けばよいのである。老人はこれを三期に分けて

六十歲―七十歲	十パセント
七十歲―八十歲	二十同
八十歲以上	三十同

づゝ減じてゆく中年を越えては新陳代謝の機能が衰へ消化も不充分となるからこの問題は保健上大いに必要である。アメリカの子供は蛋白質を含む牛乳を十二分に與へられる爲に大きく育ち又同じ日本人でも內地で育つ子供よりもアメリカ育ちの者は大きいといふ風に日本人を外國人に劣らぬ大きさに發育させる事は食物生活樣式の改良によつてはたいしてむづかしい問題ではないと思ふ

新映畫

マキノ新作　現代小唄映畫　**君戀し**　陣出達男原作脚色　山浪良太監督作品　松浦しげる撮影

●キャスト●
お英……松浦築枝
禮子……河上君榮
太一……潮田敏之助
八公……五味國男
平藏……大谷鬼若
和田……星英和

すじがき　はげしい運命の波にもまれて來たお英と太一は一寸した運命のいたづらから別れ別れになり、太一はカフエーユニオンの女給禮子に救はれ、お英は無頼漢に拐かされた。禮子は太一に結婚を迫つたが、太一にはお英の事が忘れられず、いつも禮子にすげなくした。一方お英は無頼漢から無理強ひされて、禮子と同じカフエーの女として働いてゐる間に禮子と親しくするうち冷酷な無頼漢から金持ちの妾に強ひられ家出する。禮子は聞いて同情し自分の家へつれて歸つたが當然こゝにあふべき太一にもあへず又もや別れ別れになつた。間もなく太一は禮子を捨て禮子は失戀の悲み余つて自殺する太一は悲歎のむれにスリ、お英が女中に住込んだ或る財産家に押入り、こゝに二人は以外な對面をする。卿をのがれた太一とお英は、これも善人間に返つた八公を伴つて故鄉にかへるといふ『君戀し』の唄を挿入した數奇な運命悲劇である。

『君戀し』の唄

一、宵闇せまれば惱みは涯なし　みだれる心に、うつるは誰が影　君戀し、くちびるあせねど　涙はあふれて今宵も更け行く

二、唄ごゑすぎ行き足音響けど　いづこにたづねん心の面影　君戀し思ひはみだれて　くるしき幾夜を誰がため忍ばん

三、去り行くあの影消え行くあの影　誰がためさゝえむつかれし心よ　君戀し、ともしびうすれて　臙脂の紅帶ゆるむも淋しや

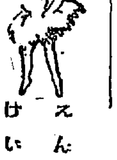
JODK プログラム

三月九日（土曜日）

午前八、〇〇　ラヂオ體操
同一〇、三〇　氣象概況、各地米穀相場
同一〇、四〇　家庭常識　放送部撰
物事の始まり　今日の事物根原は食物づくしと致します、一に擬宜海苔二に鮨稻荷ずし、うなぎ、お菓子、罐詰、牛乳、酒の物等々その初まりを調べると面白い物語りが色々とふくまれて居ります
同一一、〇五　料理獻立、日用品値段
正午　時報
午後〇、〇五　ニュース
同〇、四五　童話「人魚」　四大門小學校　河合純
若い逞しい一人の漁師は海に居る不思議な人魚に出遇ひ、その人魚の國へ行つて見たくなりました、或る日の事その人魚に是非その國へ連れて行つてくれと頼みましたがそれには三つの寶がいると云はれその若者は元氣を出して苦心の結果不思議な人魚と星とかゞやくチユウリツプと平和の島の三つを得ました、然しそんな寶は人間の寶ではありまして人魚の國の寶ではありませんでした、がつかりした若者はどうしたでしやうか
同三、四五　ニュース
同六、〇〇　少年美談　少年配達夫　安錦和
同六、三〇　蓄音器レコード數曲
同七、〇〇　趣味講座　亞米利加漫談　米國新聞記者　森信三
森信三氏は米國はニユーヨークの或る大新聞社の記者として二十四の新聞社へニュースを提供して居られるニュースメーカーです、昨秋の御大典の御盛儀を全世界へ傳へるべき使命を以て日本へ歸られ、尚足を滿鮮へ延ばして視察されてゐられる方です、亞米利加漫談と題し新しい姿の亞米利加を正直にすなほに皆樣の前に展開致します聞かねばならぬものゝ一つでしやう
同七、四五　ニュース
同八、〇〇　映畫物語　救はるゝ者　五月信夫　伴奏　中央和樂團
大工の子伊三郎は柄にもなく學問好きであつた。妻おそのを嫁取つて間もない時であつたが棟梁の弱太郎の妻お妻の惡魔的な戀の誘惑に落ちて仕舞ふ、悲しい運命のスタートであります、そこに起つてくるいまわしい事件はすべて『救はれる者』それは誰でしやうか。
新內『明烏後正夢』　淨瑠璃　鶴賀若太夫
端唄と小唄　數種　山崎豊子
三味線　正木捨次郎
この曲は夢の浮宮の後篇とも見るべきもので廓を脱け出した時次郎と浦里の二人が深川猿江の裏の伯父に當るの家で秘かに後を追手寺まで辿りつき、住職と俗緣の名が經文の功德と所持した小鳥丸の短刀の威德で蘇るの自由を遂に夫婦の契を結ぶと云ふ目出度い話の淨瑠璃であります、作者は四代目の家元富士松魯中で新內の道行物としては珍らしい曲であります
同九、三〇　氣象概況、翌日プログラム發表時報
一、愁心歌　二、[illegible]　三、離逢歌外
古談『將士』
同一〇、五〇　[illegible]

萬歲の捨丸來る

廿日から東亞俱樂部で



映畫カクテール

關西の演藝界で、獨創的な人氣を占めてゐる高級萬歲の大立物、砂川捨丸はレコードなどで全鮮的に知られてゐるが、今回京城消防組の招聘で來鮮、來る廿日から六日間東亞俱樂部で開演の豫定である（寫眞は捨丸）

三月に入るや日活松竹の現代劇『父』と『黃昏の誘惑』が同時に許された。一つは德富蘆花氏原作の西南戰爭を背景とした悲劇一つは不惑を越ゆる一紳士が『父』と呼ばるゝ身に妖婦の爲め迷路に踏み入る家庭悲劇で前者は近來頗みて家國を[illegible]つた如月敏氏が脚色し中野英治、夏川靜江、英百合子、三桝豊等が共演し、後者は小田島氏原作御也池田監督井上正夫の一家総出、就中、栗島すみ子が純眞と還暦二役を演わけるところに興味を持たれてゐる。何んにしてもこれらの作品を劈頭に今シーズンの映畫戰の幕は華々しく切つて落される。

日本海々戰記念塔建設寄附

▲四十六圓八十九錢、京城中學校▲四十五圓四十五錢、龍南小學校▲一八圓八十八錢、京城南山町▲三圓、全北新泰仁同▲二圓、忠北丹陽同▲二圓九十四錢、平南寺洞同▲七十二錢、全北泰仁同▲七十錢、咸南西湖津同▲一圓、全南水旨普校▲十五圓八十一錢、京城井洞同▲三圓、忠北伊院同▲十圓五十六錢、平南成陽同▲二圓五十錢、慶南梁山郡▲三圓七錢、全北笑島同▲一圓五十錢、慶南新方同▲一九十錢、慶北解陽同▲四圓五十錢、咸南西湖津同▲一圓五十錢、忠南長谷同▲二圓、京畿高陽同▲五圓、龍二浦海友會、福井縣立圓山西工業校友會、石川縣立七尾高女香島會、山口縣立岩國高女校、京畿堤平在鄉軍人分會、咸北吉州北堤川在鄉軍人分會、[illegible]

皮膚の保健法

感冒にかゝるのはいろ〱な原因がある。その中最も近い原因をなすのは體を急に冷やす結果である。例へば入浴の後寒氣に觸れるとか寒い日に路上に佇止する事などはその手近な原因である。

×

他の原因は空氣中に飛散してゐる病菌を呼吸した爲に咽喉や鼻を傷づけてカタルを起す場合である空中には石の破片とかガラスの粉などが風の爲に吹きまくられて浮遊してゐるから、呼吸器を傷つける事になる。

×

又注意すべきは、外出から歸つたなら直に外套を脱ぐやうにしなければいけない。すべて體に温度の急激な變化を與へる事は感冒の基になる。外出の前後における手や顏などのマツサージもまた必要である。

×

皮膚を丈夫にするために、洗面でも冷水を用ひるべきである。冷水摩擦、冷水浴は勿論よい効果を與へる。子供の時分からつめたい寢まきを素肌に着かへさせる事は皮膚を自然のうちに丈夫にする基になる。

×

日本の家屋の構造は防寒には理想的とはいへない。火鉢や炬燵で暖を取る習慣のために西洋風の室內でも炭火を用ひる傾があるが、これは時に中毒を起しやすいから炭火による保溫は好ましくないのである。

受驗の準備　今晩の課題（答案を募る）

國語（昭和四年 太田高女）

一、左の言葉を使つて短い文を作りなさい。
（イ）さうさう。（ロ）やにはに。（ハ）いみじき。（ニ）めづきり。（ホ）のどか。

二、次の文の片假名のところを漢字で書き入れなさい。
（イ）今日はハジめてのエンエイだと思ふと、何だかうれしいやうなシンパイなやうな氣がする。空にはマナツの日がきらきらとかゞやきわたつてゐる。スナの上をアルいて行くと足のウラがヤけるやうだ
（ロ）白地は我が國民のジュンセイ、ケツパクなるセイシツを示し、日の丸はネツレツ、モゆるが如きアイコクのシセイを表はすものといふべきか

理科（鐵道從事員養成 電信科資格試驗）

一、象と鯨とについて著しく異なる點を述べなさい
二、植物の根と莖とが成長する方向はどうですか
三、バクテリヤの存在するところと繁殖の仕方を述べなさい
四、水に食鹽、アンモニヤの含んでゐることを檢す方法を述べなさい
五、蛋白質はどんな元素から出來てゐますか

算術

（1）底面の直徑10センチメートル、高さ19センチメートルの圓筒の體積は直徑10センチメートルの球の體積の何倍か。
（2）年1割2分で金500圓を借り受け月から後元金600圓を返濟して1年の後に利息192圓を払つた。600圓を返濟したのは借りてから幾月の後であつたか。
（3）次の二式のグラフを畫け。
$$\begin{cases} Y=2X-1 \\ Y=-X+2 \end{cases}$$

女店員を募集

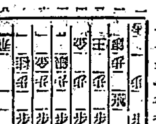
本町の三中井では女店員數名を採用する筈であるが資格は女學校卒業程度で希望者は十五日迄に同店地方部へ申込まれたいと。

◇專賣局雇傭手募集　京畿では四月一日の年度代りに際し新に專賣四十人、雇傭手三十人、補助（少年專賣）三人を募集することとなつた、試驗は四月七日施行するが志願者は四月一日から七日迄に申込むことになつてゐる

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　齋呂木將棋所

先手　▲六段　坂田一郎（東京）
後手　△六段　寺田梅吉（東京）
（圖は前號指了の局面）



持駒　▲坂田氏　角桂步步　△寺田氏　角桂

△八六桂▲九三香△九一桂成▲七五步△五五飛▲五五桂△同步▲七四步△五四步▲七五步△五三步成▲同金ヨル△七一角▲八一步△八二角成▲同步△七二飛▲二九飛（以下次號）

（齋呂木七段講評）
（先手）八三桂打ちは面白い手である、此處で飛車二八飛へ引くと、敵から七五步と攻められるのが辛いのである。
（後手）七五步と突いて攻擊を採るのは強い手である。
（先手）同飛は、惡手である、此處は、八一成桂として、敵飛の動靜を窺ふ處である。
（後手）五五桂打ちは、豫定手段である。
（先手）五五桂打ちは、豫定手段である。
（後手）八一步と打ち、飛角交換を窺にする手は良い手である。
（後手）二九飛打ちは、決戰の意味で、當然の打ち込みである

風熱に　一番ヨクキクねつさまし　ピロトン

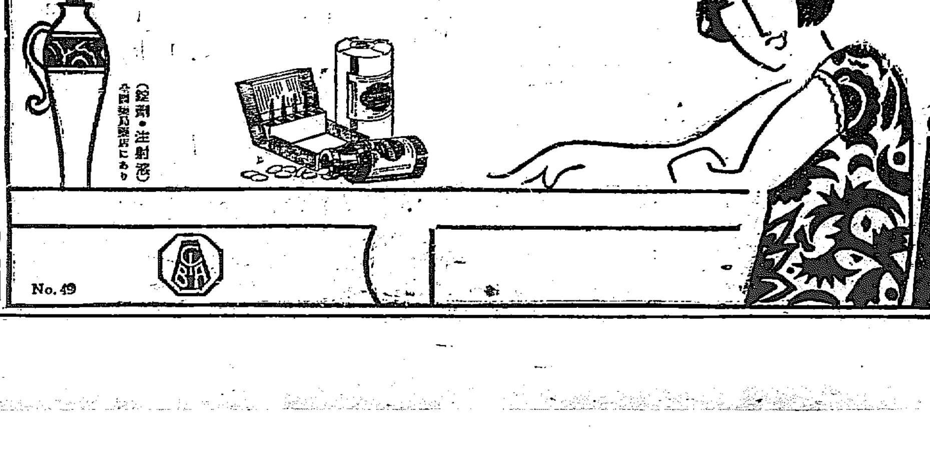
かぜねつ、しんねつ、流行感冒、頭痛、マラリヤ熱、オコリ其他熱病一切に用ひて特効あり。（各地藥店にあり）
定價（廿錢入一册…五十錢）
發賣元　大阪　西村久合名會社
朝鮮代理店　釜山　大黑南海堂　京城　キムラ藥房　平壤　森田藥堂

資本金五千萬圓　株式會社　山口銀行　京城支店　本店　大阪市

定評ある！安くて、丈夫な！！　棕櫚簑　棕櫚マット
其他棕櫚製品大販賣
紀伊棕櫚簑株式會社滿鮮發賣元
忠南大田驛前　畑商會
カタログ進呈　特約店募集（一道一ケ所）
電話二二九番　振替京城一四六四六番

受驗準備は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤした時◆學課の進まぬ時◆色帽子印の新川ノーシンをタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が出來る◆ノーシンは醫學博士森田貢先生◆御推奬の偉効薬にしてづつうなどのむとすぐなほる◆御試用の上すぐ試みられよ

月經促進劑　アゴメンジン「チバ」

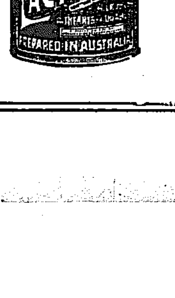


最新の研究に基き創出せる卵巢水溶性分泌物にして生殖器官に充血作用を呈しホルモンの產出に及ぼす刺戟によりよく卵巢機能障害を治し月經を促進す、又本劑と反對の作用ある月經制限劑シストメンジンあり實驗報告集　大阪市東區瓦町山口ビルヂング內瑞西バーゼル化學工業會社日本學術部より郵呈
日本總代理發賣元　株式會社　武田長兵衛商店
特約店　東京・小西新兵衛商店
連用せしむるも患者の身體を害せず効力確實なり
（錠劑・注射液）各國藥店にあり
No.49

贊化病院　京城府明治町一丁目　電話本局二四〇番
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

諸官衙御指定　溫泉旅館
荒井旅館　東萊溫泉
荒井旅館　釜山　電話二七四三番・二二七六番

カルシウム分に富む粉末純乳　ラクトーゲン



牛乳の樣に
配達に長時間を要しないでお湯さへあれば何時でも新鮮なお乳を造る事が出來、衞生上の不安なきは勿論含有成分が常に確定的でありますから健康を重んずる人の爲には最も信頼の出來る滋養であります
姙娠中や產後の御婦人にお用ひ下さる時胎兒の發育を良くし母乳の分泌を助けます
說明書進呈

乾卯食料品株式會社
大阪市東區伏見町二丁目
東京市丸ノ內ビル三階

一線の人達から
紐育の生活（１）
殖銀調査課長　守屋德夫氏

いよ／＼如何に米國を見學すべきか重大問題となつて來た、そして幾多の先輩の旅行記などをもう一度繙讀して讀んで見る。見なければならぬ方面の多いのにウンザリして仕舞ふ、政治的にも經濟的にも社會施設的にも題目の多いアメリカである。こんな事は到底一朝一夕行脚などののぞくべきところではないと斷定する、さりとて銀行の一つ二つは見ない譯にも行くまい、何はともあれ資本市場としては今やロンドンを凌いで闊々たる紐育のニューヨークである、どこまでわかるか疑問ではあるがこの方面の雰圍氣だけでものぞいて見様と決心する、そしてワシントンだのボストンだの、シカゴなどといふところは通り一遍に過ごして仕舞ふことゝし、出來るだけ長くニューヨークに滯在することにきめて緩々と行動を起すこととした。

金融市場の見學

識者がいつて居る通りニューヨークの金融市場は所謂世界で最も狹小な地域にして最長の街――である、世界において最も狹小な地域であると同時にその取引高が世界で第一番といふ意味である。最長と最狹とをうまくつなぎ合して聊か得意な文句で表現においての市場は全く狹い區域に集中せられて居る、ウオールストリートと呼ばれる所は、マンハッタン島のそのまた一小部分であり、ブロードウエー、イーストリヴア間に跨がつてゐる極めて狹い部分に過ぎない

平北南社水流域に 森林鐵道の敷設
本府山林部の計畫　經費七十萬圓先づ官制公布

山林部では四年度豫算で七十萬圓を投じ平北厚昌郡南社水流域に十八マイルの森林鐵道を敷設することになつてゐるがこれが實施に當たつて官制を公布して技師二、技手六、屬二の増員をなすこととなつてゐる、官制公布はどう殘となつてゐる、工事着手はその任命を終つても五月に入るので工事着手もしても五月以後になるはずであるが山林部としてはあまり着工が遲延すると結氷期に入り直に出來ないことになるので官制交付前に現在の人員で取り敢ず準備行爲を進め官制公布と同時に係員の任命をなし、着工する手はずをきめて早くも準備に着手してゐる。なほ工事地は鴨綠江上流の舊徴交通不便な所であるから材料の如き如何にして運搬するかが研究中であるが、新義州から高瀬船で運搬するか、或は北滿から自動車で咸興か惠山鎭に運び新設搬軌から鐵線を船で下すか、又工事は直營か請負に附するかも考慮中であるがこれ又いづれとも決定してゐない

滿鐵と東支間に 運賃の協定成立
浦鹽、大連を同一に

滿鐵と東支鐵道の北滿貨物協定協約は先般哈爾賓に於て從來の現行四五、五五の比率を五對五に改訂されたが、最近又々兩鐵間に貨物協定が成立し、ハルビンを中心として、浦鹽、大連兩港に至る運賃を同一とすることに決定したしかしこの協定運賃を適用さるゝ範圍は東支鐵道西部線とハルビンを中心に東部線および西部線の延長を以て半徑としてゑがいた圓の內に含まる地方となつてゐるがこの協定は兩鐵間に極秘とされてをり、かつ滿鐵の北滿政策が一變せるものとして頗る注目されてゐる

海保收入減少
鮮米移出不振で

今年の海上火災保險プールは鮮米移出激減のためいちじるしく保險料の減少を見た、即ち本年新穀出廻り以來の保險料收入は移出量二百七十一萬石、保險料七十四萬圓で、昨年同期に比較して移出米八十七萬七千餘石を減じ、保險料收入も七萬三千餘圓の減少を見た今年は保險料一割の値上げを實施してゐるに拘らずかく減少を見たのは凶作に伴ふ移出米の減少と米價が昨年に比べて平均約二圓安のためであると

生保の 證券投資
增大の傾向

銀行預金の利下げ以來、保險會社の資金運用は困難となつて來たので、保險會社では收益率の減少を恐れて銀行預金以外の有利な方面に投資口を物色中の處、今回總て

一生命保險會社が東拓債に投資し日本生命、帝國生命など大會社が有利な社債買入に進んで來た爲資があり、保險會社が預金利下げによつて株式、社債方面への投資が增加する傾向を持つて來たのでこれは注目されてゐる

滿鮮 商議聯合大會
第一日開催

【安東電話特電】臨時滿鮮商工會議所聯合會は八日午前十時廿分安東公會堂で開會、出席者は、ハルビン、長春、鐵嶺、奉天、大連、營口、四平街、開原、撫順、鞍山、遼陽各地會議所會頭、副會頭常議員、安東商議副會頭以下常議員を併せて四十二名、來賓として岡田安東領事、田村滿鐵工務部長、栗野地方事務所長、その他安東兩地の有志多數參列、まづ鄭之安東商議會頭のあいさつ及ハルビン、奉天、大連を會社委員に選擧し田村工務部長來賓としての挨拶を述べ、上田安東商議副會長より二分五厘附加税問題撤廢運動經過報告あつて正午休憩、午後一時半再開た範議案の審議に入つた

一、日支國境に於ける三分の一減税支那關税問題に關し對策を考究し當局に建議の件

二、二分五厘臨時附加税阻止に關し當局に建議の件

三、滿鐵計畫中の信託會社設立促進に關する件

全滿商議大會
九日開催

【安東電報】滿鮮商議聯合會に引續き、臨時全滿商工會議所聯合大會は、九日午前十時一時から安東公會堂において開催することに決定した

内地の期米高で 鮮米移出漸く活況
鎭南浦では四千噸の契約成立

內地では期米高につれて鮮米相場も漸騰を續けてゐるのと、一方鮮內手持ち筋は金利倉敷等の關係から手離さうとする向きもそろそろ出て來たため、久しく沈衰してゐた各港の移出米は漸く活況に賑はんとする傾きが現れはじめた、すなはち、昨今より唯一活況を續けて來た鎭南浦は最近の鮮取契約が成立したもの四千トンに達し更に增加の傾向があるので目下入港中の郵船丸、第五豐國丸、鴨丸の三艘および今明日中に入港の金剛山丸、合丸等も滿載した上にはなほ多少の積殘りを見る模樣である。この他仁川、木浦、群山、釜山等何れも滯貨に苦しんでゐた各港は此際商況の進展せず一齊に移出を見んとする模樣があるので商船、朝郵にしめ、朝郵等は臨時配船の準備中である

沿岸補助を整理し 餘力を近海航へ
台鮮航路は考慮する
土師海事課長歸鮮談

【釜山特電】本府海事課長土師盛貞氏は東上中のところ八日朝釜山通過歸城したがホテル休憩中左の如く語つた

蔗糖朝鮮航路の實現は朝鮮でも補助六萬圓の豫定で實現を計り臺灣からも四萬圓を出すことに打合せがあつたところ、昨年朝鮮豫算は削られ實現するに至らなかつた、近く四年度の航路補助金額を改訂する時機に際しておるから、豪鐵航路補助を相當考慮する必要もあると考へてゐる、今回の航路補助については從來の率を多少訂正し航路の系統も變更せねばなるまい、最近

に至り裏日本航路、北鮮、樺太航路に朝鮮米の移出が多く年々增加の傾向があること及び大連より北支那の天津に通ずる航路も朝鮮としては注意すべきことである、新らしく航路補助をどの位まで出すか未だ未定であるたゞ沿岸航路補助はこれを整理して出來るだけ餘力を近海航路に注ぐ事が肝要であらう

京仁取社長 本府訪問
合併問題の爲か

仁取社長荒井初太郎、京取社長天日常次郎の兩氏は八日午前打揃つて本府を訪問、先づ兒島商工課長に面會し、次いで山本殖產局長に面會する所があつたが、要件は、京取仁取の合併問題模樣である、用談の內容は詳でないが兩取引所の合併につき取引所側の意見を聞取し合せて本府側の意向を聽取し合併を進める上の參考に資せんとするものと見られてゐる

具體的な 話はしなかつた
天日京取社長談

合併について天日常次郎氏は左の如く語つた

取引銀行合併問題は殖產局長に依賴して居るので、總督に面會した時は具體的な話は出來なかつた、併し總督はこの問題について調査してゐると云つてゐられるので、その內に當局の調査も出來ることと思ふ

豆粕輸入激增

一月末からぼつ／＼荷動き始めた豆粕は二月中旬頃から急に出廻り增加し二月中安東發百四十九車四千四百七十屯、南滿洲發二十四車七百二十屯、合計五千百九十屯の入荷を見た、而して前年同月の九百六十屯に比し四千二百三十屯の激增である

金組の 理事見習採用
約三十名を

本府理財課では例年の如くこの四月に金融組合理事の見習を採用することになつてゐるが、今年の採用は三十名內外で內十五名は城大高商、法專等の卒業者を朝鮮で採用し、十五名は東京で內地に於ける專門學校卒業者を採用することになつてゐる、希望者は朝鮮採用の十五名に對し百二十名の八倍の多數に達したので本府では七日から三日間の豫定で採用試驗を行つてゐる、採用後の支給は城大出七十五圓內外、專門學校出五十圓から六十圓內外である、なほ內地の希望者は本府東京出張所で試驗することになつてゐるがこれに數倍の希望者が押寄せるだらうと見られてゐる

商船の 內鮮航路活躍
朝郵壓迫さる

大阪商船の朝鮮航路は今にはじまつたことではないが、最近社長問題等にからんで益々露骨を極むるやうになつて來た、即ち商船は、その實力をたのんで、繁忙期には三千屯以上の船腹を朝鮮に差向け鮮米積取り勿論、更に西鮮方面より朝鮮向け荷物を獨占せんとしてゐるが、最近のやうに鮮米積取り不振の折ですら、千噸以上を配船して朝郵を目標に競爭を續けてゐる有樣である。朝郵は鮮米をはじめ鮮內貨物積取りには相當活躍してゐるに拘らず、同社の經營は依々不振を極め特に本期の如き無配ではないかとさへ見らるゝに至つたが、これは全く、商船の壓迫によりて販賣方面よりの貨物が、商船に吸收せられ朝郵の三分の一にも滿せぬ狀態にあることが一の有力原因をなしてゐるとさへいはれてゐる。しかも、商船は最近鮮米の積取に朝航會の協定を全然無視して、三十八圓といふ破格の安値で引受けてゐると稱せられてゐるが、態度は甚なる自社の營業を擴張するといふことが以外に敵本主義の現れではあるまいか、とも見られてゐる

南大門ビル總會

株式會社南大門ビルヂングでは三月二十日第四期總會を開き第四期決算事項を附議するが、今期純益金は六千九百圓で全部後期繰越す筈

鮮銀狀況（七日）單位千圓比前日增減

發行高	一〇三、三八八	減	一、〇三三
正貨準備	五三、六三五	減	一〇〇
保證準備	四九、七五三	增	一〇三

日銀狀況（七日）

發行高	一、二〇三、六九五	減	三五、三五〇
正貨準備	一、〇八一、七七六		
限外發行	一〇、六九九	減	三六、三五〇
貸出高	三三七、〇二〇	減	三、〇三一

東京コール（八日）

翌日拂	八厘五毛乃至	一錢一厘
無條件	八厘	至 一錢一厘
月越	八厘	至 一錢一厘

對外爲替　鮮銀建値（七日）

倫敦	一志九片一六分一三
紐育	四四弗八分一
上海	七〇両八分一

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片一六分一
紐育銀塊	五六仙八分三
英米爲替	四弗八五仙八分一
對米爲替	四四弗八分一
米棉	二十錢高
印棉	
スチール株	一八四弗二分一
アナゴンダ株	一五四弗八分三

落穗

いつもながら落穗欄を賑してゐる朝郵郵務のことについて投書舞込む▲曰く、內外地ともに不祥の吉村センムは、非常な適評だと▲社員がこれに合槌を打つた處が面白いではないか▲專務は辭職問題が出て以來社長の辭退問題は立消え▲京城淸議所會頭閣員選擧の選出されて遂に病氣が發つの餘病を併發し、吉村センムは肯にて大變な急病に癘き込まれた▲三の病人の瘤を越て昨今は漸次快方に赴いて來た▲處が昨今になつて辭任噂を離任するとか、せぬとか噂▲何でも選擧人が無數のドラ酉を迎へてたとか、▲人の噂につけ込んでいろ／＼な宣傳行はる

株式
人氣稍硬化し 引締る
京取も益有望

前場　前場鮮銀の機先、今朝も阪地の强調を入れて良好に寄付きたるも、懸念濃厚なるため昨場の上伸も許さずアト阪地のヂリ安に引際小弛んだ、かくて昨後場止に比し京取六十錢高、大新五十錢高東新七十錢高であつた

阪地の小弛で 又押す
小波瀾の繼續か

後場　前場引締り步調の機先、後場は阪地の變らぬ商狀を入れて變りなく寄付きたるも、アト阪地のヂリ安に又復下押し買氣を殺がれた、かくて昨後場止に比し京取六十錢高大新五十錢高東新同部であつた

漸次締るか

幾多の重要法案は貴族院に山積され今後その審議如何は市場の注視する處となり二の銀行の如何は頗る重要視されてゐる、併し昨今來政府の理解運動開始によつて貴族院の態度も稍軟化したかの感もあるので政局に對する不安も漸次薄らぎつゝある狀態である。かくの如くなので過日來不振を極めてゐた人氣株も此の處再び頭をもたげ始めて來た、殊に新株中の鐘紡は絲高の不安と貴族院の形勢に好感を持たれて良好を示してゐるので人氣株もこの期株を受け活氣付いて來た樣である、尙ほ今後貴族院の成行が何かに決定すれば現在の不振も一掃されて相場は蘇つて來るであらうと見られた

金龍買進む
併し概して自重

貴族院の態度が稍軟化された樣なので重要案たる減稅問題に對する形勢も弗々樂觀する向も現はれて來た。こゝに於て有所の硬派中にも此邊弗々買向ふものも現はれ東新に對して龍、田中道の買進みがあつた、併し一般の氣配は政局がまだ混沌としてゐるので思ひ切つて乘出すものもなく自重してゐるが人氣は漸次硬化してゐる模樣であつた

京取は愈優勢

過日來廿圓臺に居据つてゐた京取株も取引所問題の具體化によつて漸次買氣を喚び昨日後場には二十三圓臺に乘出して來た、何分仁取引所問題も仁取の當業者大會の切迫につれ愈々解決を急がれてゐるので此處一ヶ月位のうちには何とか目鼻が付くことであらうかくの如き形勢にあるので地方筋の賣注もドシ／＼入り込み今朝も京取賣りに對し松山買の手合があり、續いて大引は五十錢に昇り、京取三圓三十錢の寄付で田中道が買手合せ證、日華賣りの市川買の手合せがあつて徐々强勢に向つてゐるが、京取は未だ現在の情勢から見ても安値の觀があるから此の機に相當の高勝を見せるであらうと觀測された

買氣旺盛で 商內稍振ふ

人氣が稍良好に轉じたので昨後場から今朝にかけ弗々買氣を誘ひ相場も漸次引締りの狀態となつた折柄京取株も依然堅調を示してゐる、かくの如くなので商內も相當賑ひ今朝目立つたものとしては京取の大手山口東新の小口賣に對し金龍、田中道の買があつた、かくて昨後場の出來高六四〇枚に對し今朝は京取八〇大新一〇〇東新五二〇計七〇〇枚であつた、うち三〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

京取　賣方松山八〇立山白樂七〇
大新　買方成瀬七〇▲買方松山一〇〇
東新　賣方松山八〇立山白樂七〇京取一〇〇成瀬三〇▲買方松山一〇

本玉　八日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田三九〇田中友二四〇京證一一〇▲買方金勞一〇〇　一〇〇松山二五〇洪般一一〇▲買方松山三五〇
大新　賣方正降八四〇新田六九〇立山二八〇松山二七〇白井一六〇洪般一〇〇▲買方金勞五二〇
東新　立山五一〇田中道四八〇田中友二三〇

株式（八日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日清 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日清 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本株式

	前日	本日
前寄	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日清 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日清 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉
京取	八	六	一、九二〇
大新	八	九	一、〇〇〇
鐘新	三	四	五〇
東新	七	八	二、四〇〇
仁新	…	…	…
安取	…	…	…

	出來高	累計
短期	四、一五〇枚	一三九、九二〇枚
長期	枚	枚
當日	枚	枚

東京現株

銘柄	値段	銘柄	値段
株新	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	東拓	[illegible]
鮮銀	[illegible]	同新	[illegible]
新取	[illegible]	富士紡	[illegible]
同	[illegible]	日石	[illegible]
殖同	[illegible]	滿毛	[illegible]

期米（八日）
▲仁川

節	當限	中限	先限
前場 一	二五、七九	二六、三二	二六、八〇
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
受渡値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計	[illegible]

◇東京

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	

◇大阪

節	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
一	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	
八	[illegible]	
九	[illegible]	
十	[illegible]	

引アト十三錢

	前場	後場
◇兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
◇桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

期米

時は保合相場であるこのまゝ保合的に繩るかは疑問であるが▲それにしても一頃に比し正米が定期以上にピンッかうとするの暇はそれ丈米自體に上げの力が保藏されて來たと見る事が出來るのである▲して見ると久しく安値で底這した相場として何時正米と呼應る事を演出しないとも限らない▲殊に期近にせよ先物にせよ久しき仲惱みに時期的と見て人氣の衰へて居る所を見ると人の行動に花が咲くかも知れない

つよきよわき

式株　今朝は阪地の强調を入れたが人氣は漸次勝越となつてゐた。▲然し鐘紡は稍軟化の形勢がやゝ有利となつて來た際なので一部買方中にはこの際ポツ／＼賣向ふものも見えた▲京取株は過日來合併問題に端を發して鐘紡鐵辯をたどり今前場には二十三圓五十錢に吹上げた▲かくの如く久しく眠りを續けてゐた京取株も取引所問題の漸らぎと共に漸次强調に轉じるであらう

期米
阪地の騰りて 益硬化
新高値を出現

前場　昨後場阪地高を好感に受け、買方一部の崩れ買ひと相侯つて買氣を誘致し阪地以上の品薄を演出した折柄、今朝は更に阪地の手堅き商狀を承けて愈々保合を上値に殘して新規の買物を誘致して當限二十五圓七十九錢中物二十六圓三十二錢先限二十六圓八十錢と新高値寄付きしが寄後の買ひに思惑の戻りと阪地の仲値み商狀に二節は七十九錢から七十五錢前に半堅く保合ひ引際阪地の騰りに七十九錢と强硬に前場を終つた

前場の反動で 又崩る

後場　前場好調の興先、後場は前場の反動を受けて先限二十六圓より六錢安に初まり二節から四節は六十錢七十錢と前引より小軟な勢を示してゐた

正米から見た 今後の相場

從來正米は産地の買物薄に只手堅き商狀を持續するのみで定期高を牽引してもそれには少しも追從しなかつたにも拘らず今回の定期高に刺戟された揚句として米自體に上る一方に漸し新米も相當消れは出來の一掃と新米も相當消化された揚句として米自體に上る力が備蓄されて來たものと見るべきである、して見ると其の正米より割安叩いて居る定期とし

煎れ高免れぬ

前日來阪地高の原因に付ては政府の買上げ說擁へと神戶筋が猛烈に買進んだ結果と傳へられて居るが、當所は人氣が過敏つて居る際とてそれを聞きかけて賣過ぎの反動を誘致したものである、現に當限の如き買物は殆んど賣方の買退きで先物以上の急騰を演じ又中先では最早之れ以上賣つて取る餘地は認め難きのみか久しく正米の潤澤に背つて割安の境地にあつた定期は茲に不割賣りの聲めを出現すべきか當然と見られてゐる

○桑野健治商店
仁川米豆取引所取引員
仁川府海岸町三丁目
電話長三九番六三九番

納會間際に 煎れ上げる

當限は米た九千五百石の取組を有するが是れに對する賣方側の手當米は古米として三千石足らずに減少して居るので後の賣方が新米を犧牲的に渡せは東內正米との採算上割安になる期米でない限り採算追に伴ひ賣方の崩れ上げは免れないと云ふ觀察を爲す向が多い

淺野筋を注目

前日來の反發が阪地高に端を發して居る事は云ふまでもなく、一面には從來賣方の陣頭に立つて居た相場の地合を硬化せしめたわけで其の買物に就ては京城淺野筋の硬化說を持す向あるも同手筋は未だ中先に賣玉を有する關係上買出動せしかは疑問とすべき點もある併し其の買振りから見て相當腰入れ強き手筋たる事は爭はれない事實であると同時同店に於ける今後の行動に付き市場は尠からぬ注目をしてゐた

大阪期米手振（前場）

買方は藏喜、潮先にして賣方は二川、林傳、三木であつた

京城 正米 大豆 全部出來不申

京城　昨七日は鮮謝を續返してゐたが今朝は定期高の刺戟を受けて正米、大豆共に小締つた、即ち三等二十五圓九十錢四等二十五…

仁川　定期米に東京方面より小口物乍ら買物入り込み前日來二十錢高の⑥二三等二十六圓四等二十五圓七十錢⑥四等二十六圓六十錢⑥四等二十四圓五十錢[illegible]

大豆　龍山十七圓五十錢長湍十七圓六十錢金井十七圓四十錢鐵原十七圓六十錢京川十七圓五十錢

大豆　龍山通錢長湍改山十七圓六十錢白川十七圓三十錢水原烏山十五圓六十錢天安平澤海州十五圓八十錢を唱へ…

釜山　大阪の急反撥に人氣一頓に硬化しそれ／＼買氣を示したが一般高値には警戒して買付ず氣配も人氣强くなく十錢高見當にて改良二十六圓十錢神力二十五圓八十錢を唱へ四千九百以上の取引があつた

大邱　大阪高を入れたが過般來相當買付た場句であり目前日標の材料無く一時的の仕手關係に依るものと見られて買はず何れも小口商內に過ぎず相場も昨日同樣見らぬ昭にて改良二十五圓七十錢神力二十五圓丁度見當であつた

群山　大阪突飛高に人氣一齊に斷立てたが貨物相當あり突込で買ふまでに氣乘らず高值は一般に警戒し入氣の割に氣配昂らず十錢高より變らぬものもあり丸セ三等二十六圓二十錢四等二十六圓五十錢を唱へた

鮮內延べ（前場）（八日）

	寄付	大引	高値	安値
◇釜山 出來高	[illegible]			
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 出來高	[illegible]			
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 出來高	[illegible]			
三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿絲　二十番手センチメートル

	前場 寄付	前場 前引	後場 寄付	後場 引
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
前場 先限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

◇現物府綿等　[illegible]

◇鐘紡中島

	前日	本日
當限 後寄	[illegible]	[illegible]
先限 後寄	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（S.T.）　出物	二五、六〇
臺灣中白	二一、〇〇
丸キ四等新米	二〇、〇〇
白米卸値（石當）	一千八十八錢
仁山一等白米	二七圓八〇

市中米穀卸値

京城手形交換高（八日）

枚數	三、四一三枚
金額	一、七三二、二五七圓

資本金貳百万円
朝鮮信託
預金は信託へ
仁川

鮮內延べ（八日後場）

	出來高	寄付	大引
●釜山	二、八〇〇石		
三中		[illegible]	[illegible]
三末		[illegible]	[illegible]
四中		[illegible]	[illegible]
●大邱	一、二〇〇		
三中		[illegible]	[illegible]
三末		[illegible]	[illegible]
四末		[illegible]	[illegible]
●群山	[illegible]		
三中		[illegible]	[illegible]
三末		[illegible]	[illegible]
四中		[illegible]	[illegible]
四末		[illegible]	[illegible]

義人俠勇實錄 後藤半四郎（140）
桃川如燕口演　野口紅匡畫

西蓮寺の和尙遊念、宗吉傑より一盃過ごせとさかづきを出されて『お盃頂戴にそむき恐れ入りまするが、愚僧は佛につかへる身にございますれば飮酒を申し上げます』宗『ウーム、酒は飮まぬと申すか、然し予の盃はすさかづきちや、まげて一盃過ごせ、寺方にては酒のことを般若湯などと申して用ゐる由、すごせ／＼』和尙も餘儀なきました、かねて聽くさまは强い方だと云はつたが、恐ろしい人だと思ひ、命に換ても、この酒を飮まぬといふ嚴禁寺の和尙でもない、謡『左樣ならば一盃頂戴仕ります』お小姓が銀長柄の銚子を執つて酌をする。和尙は恐々と受けて、これを飮み干したが、宗吉傑それを見て 宗『和尙、大分酒は好物らしく思はれる。拙僧嗜酒家を用ゐると見えるの』これには和尙もお

宗『何としてこれを知つたか』○『恐ひにチャ／＼と申してをります』宗『ほうまい事を申したこと褒美としてさかづきを取らするであらう。これは引出物である』と和尙を饗應したが相手が大名だからひどくこんな嘆酒も氣に入つてしまふ宗『見ろ／＼、西方はいよ／＼喧嘩いたすやうちや、誰かある加勢いたしてつかはせ、槍にて突き伏せよ』○『心得ました』と近侍の者が二三人槍を持つて庭に飛び出すと、梢の下枝にとまつてゐる雀をサツと一槍の下に突き出したが、向ふは羽があるから『こら／＼と舞ひ上つてしまふ○『これはいけない、うまく槍を逃されてしまつた、今度は一槍の下に……エイッ……』氣合と共に突き出したがまた仕損じる、人間と違ふから相手は絹にとび上つてしまふ、かうなると始末が惡い、一

どろきました。早く雀が來てくれぬと、それまでおれが殿さまの玩具になる、もう雀が來さうなものだと庭ばかり見てゐる。すると正午の鐘、どこから飛んで來たか、數百の雀が庭の梢の大樹に群まつて來て騷ひはじめた、その騷々しいこと、たちまちの中に十羽も二十羽もバタバタそれへ落ちて來る、また傷を負うたものは味方の雀がくはへて向ふの銀杏にとまる、こゝに股掘寺院があるわけでもないが、これに來てつばさを休めてゐます。しばらくすると又そこへ數百羽の雀が飛んで來てくもにして突きあふといつた有樣で、どつちが味方であるか敵であるかは、人の目には分らない。宗吉傑はそれを見て 宗『これは勇ましいことちや、見よ見よ、東の方より寄つてまゐつた雀の陣は甚だしく亂れたようちや』○『御意にございます。大分西方が優勢のやうに見受けられまする』宗『さうちや、それ見よ一騎討ちの勝負をいたしをるぞ。何がためにこの雀共は戰ひを開いたか存じをるか』近侍の者もこの質問には誰も見合して答へようとする者がない、すると中の一人が○『左樣にございます、拙者の鑑に眠ふことゝ存じまする』

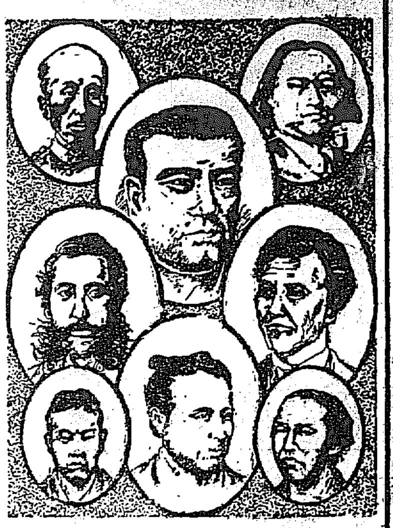
方雀のはうでも飛び來りました。變な奴が出て來た、これはあぶないと思つたから高い所へ飛んで行く。宗吉傑はそれを見て 宗『未熟者め雀を貫くことが出來ぬか、この上は予が射止めて見せるであらう』槍を持つて椽へヅカ／＼と出て來ましたが、その時見馴れぬ侍が二間柄の槍を取つて庭に飛び出すと 武『エイッ……』氣合と共に眞先一羽の雀を貫いた、同時に上の梢に止まつてゐる雀にパッと槍を投げて貫く、その手練は實にあざやかです。宗吉傑それを見て 宗『えらい奴である美事である……和尙、あの者は何者であるか』その方存じ居るであらう』すると住職の謡念が 謡『はい四州鳥取池田家の浪人でござりまして、愚僧とは俗緣ある者ゆゑ當寺に逗留させましてござります』宗『オヽ池田殿の浪人であるか、槍術はなか／＼達し居るものと見えるの、これへ呼べとの御意、そこで和尙からこの旨を傳へましたから、槍を投げ捨てかの侍はこれへまゐり、緣石に兩手を突いて頭を下げる、年齡三十七八にもなるか立派な人物です。宗吉傑その時宗『面を上げろ近う進め……』と言葉をかける

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

伊藤痴遊全集

出た！實歴講談の集大成！

維新前後の大人物が一人殘らず活躍する！驚天動地の大場面が繪卷の如く展開する！



史實講談の創始者痴遊先生は政治家として亦衆議院の一角に獨特の光彩を放つ伊藤仁太郎氏である。材を偉人傑士雲の如く輩出せる幕末にとり、これに連關するあらゆる事象を講談的通俗讀物として萬人大衆の胸奥深く訴ふるもの、實に痴遊講談獨特の持味である。本全集は痴遊先生四十年來大苦心の精彩陸離たる大著述全部につき、先生自ら意に滿たざるは改め、足らざるは補ひて完全無比なる維新實歴講談を集大成したるもの、本全集の普及は啻に小社の光榮のみならず必ずや世道人心に稗益する所大なるべきを信ずる。

見よ!!全十二卷悉く至誠と熱血に彩られた國民精神の大發露!!

- 第一卷 西郷南洲 前篇 — 不出世の英雄南洲先生の生立より波瀾多き生活と光輝ある活動を描いて征韓論破裂に筆を止める。
- 第二卷 西郷南洲 後篇 — 西郷辭職後の政情を活寫して私學校時代より西南戰役の眞相に及ぶ逸話秘聞を叙し英雄の全貌を盡す
- 第三卷 木戸孝允 — 才氣煥發の活躍を試みた桂小五郎の豊富なる劇的波瀾を精細に活寫して新政府樹立時代に及ぶ。
- 第四卷 大久保利通 — 維新の混亂收まりて明治政府第一等の經綸を謳はれたる大久保の眞面目を活現して最も詳密。
- 第五卷 乃木希典・吉田松陰 高杉晋作 — 萬人敬慕の乃木大將の人格風丰と志士吉田松陰の眞面目を高調し、飄爽たる快男子高杉晋作躍如たり
- 第六卷 坂本龍馬と中岡愼太郎 — 薩長聯合を策し倒幕の大勢を導いた南海の俊傑坂本龍馬と中岡愼太郎の縱橫の奇才と波瀾曲折の物語
- 第七卷 伊藤博文と井上馨 — 一代の寵兒伊藤は小説よりも面白し井上馨と並んで明治政界の顯榮を極めたる其生涯を語る。
- 第八卷 快傑傳 — 梅田雲濱の悲劇新撰組勇士の活動兆民欄州の腕くらべ陸奥小村などの快傑が如何に活躍するか。
- 第九卷 星亨と原敬 — 凶刃に斃れて三十年尚政界に星あらばと偲ばる、星亨の一代の經歴と平民宰相原敬の全傳を合す。
- 第十卷 維新秘話 — 維新の顛末より展開起伏する政界波瀾の眞相を内面的に摸寫して精密を極む！
- 第十一卷 海外雄飛 豪快傳 — 全篇に描出さる、珍談奇聞の上に汲めども盡きせぬ傳奇的感興が溢つて居る。
- 第十二卷 明治暗殺史 — 廣澤參議、大村益次郎、横井小楠森有禮その他の暗殺事件が深刻に扱はれてゐる。

盛なる哉！發表に先だち貴衆兩院議員の殆んど全部が本全集を豫約せらる！

一冊一円 第一回配本 第十卷 維新秘話 申込順にすぐ配本！

嘗て明治裏面史の名に於て發表し、讀天下の大好評を博したるもの、今、其の全部に亘つて史實を正し改刪增補を行ひたるもの一度讀み始めたら卷を措く能はざる底の大快著！

四六判各册六百頁 上質紙總布總模様背金文字函入美本 内容見本全國各書店にあり。

毎月一冊配本 申込金一圓 全一時拂十一圓 定價 申込金は最後の一冊に充當 解約者には返金せず 締切四月五日

平凡社 東京麴町區 振替東京二九六三九

法學博士 蜷川新先生著
亞細亞に生きるの途
四六判美本 價壹圓八拾錢 送料十錢

日本民族は果して亞細亞を理解せるや否や？八千萬國民は世界思潮にかぶれる前に亞細亞に生存すべき方途を研究すべき必要がある筈だ人口食糧問題滿蒙問題對支問題に國論沸騰の折柄正に本著は政治外交經濟法律にわたり學者ぶらずに判り易く然も研究は廣く深く何人にも解決と判斷を與へずにおかない眞に重要國策好資料政治家教育家實業家の一讀を要す。

【内容目次】南亞細亞と日本（日本人亞細亞を知らず—私の觀た南亞細亞）北亞細亞と日本—川木民族と西伯利、在滿蒙西二百萬鮮人の問題と共匪大性（南滿の水田—西伯利移民）亞細亞人本位説と日本國民本位說（亞細亞聯盟）日本對支那の關係（支那の干渉非干渉—南北妥協—不平等條約—旅順大連青島）張作霖爆死事件の内容審判、日支感情衝突と外交雜等重要論策豐富

時局重大爆焊的驚異三名著

山浦貫一先生著
政治家よ何處へ行く
（大好評大歡迎增刷七版） 四六判五四〇頁 洋裝箱入美本 正價金貳圓 送料十二錢

現代議會界は本書の要求を盛ならしめてゐる登場人物三百解剖的に縱横論評

樞密顧問官男爵山川健次郎閣下序 法學博士蜷川新先生著
維新前後の政爭と小栗上野介の死
重版（十六版） 四六判三〇〇頁 洋裝箱入美本 價金壹圓五拾錢 送料十錢

幕末史に重大性の意義ある本書の出現は俄然史界を驚異し重版重版好評亦好評大增刷出來

發行所 東京市麴町區三丁目二番地 日本書院出版部 電話九段二〇九一 振替東京一二〇八六 發行書目送呈

大衆政治の言論戰
内閣總理大臣 田中義一閣下題字 鐵道大臣 小川平吉閣下序

四六版總クロース金文字函入頁數七百六十頁 ◇定價金參圓五拾錢 特價金貳圓四拾錢（送料は聯絡負擔）

普選！普選！吾等が渴仰した普選の時代は來た、よりよき政治はより良き議員によつて行はれ、より良き議員はよりよき國民に依つて選ばれる。それが爲には吾等は先づ議會政治の何者なるかを、議政壇上の雄辯の如何を熟知して置かねばならぬ。今や恰も日比谷原頭全國の選良が侃々諤々の言論戰に火花を散して居る。本書は即ち今議會の代表演説を初め最近帝國議會に於ける言論の雄なるものを一堂に集め眞に紙上議會の壯觀を呈す

聽け、議政壇上の大獅子吼！

◇本書登載諸名士◇

—議會篇— ▼田中内閣總理大臣▼三土大藏大臣▼若槻禮次郎氏▼濱口雄幸氏▼永井柳太郎氏▼小川鄉太郎氏▼尾崎行雄氏▼齋藤隆夫氏▼西尾末廣氏▼淺原健三氏▼横山勝太郎氏▼原司法大臣▼鈴木文治氏▼中野正剛氏▼安達謙藏氏▼武富濟氏▼望月圭介氏▼東鄉實氏▼阿部壽準氏

—政策篇— ▼後藤新平氏▼山本条太郎氏▼鶴見祐輔氏▼益田孝氏▼小橋一太氏▼鎌田榮吉氏▼永田秀次郎氏▼堀切善兵衛氏▼赤池濃氏▼長岡外史氏▼賀川豊彦氏▼湯池幸平氏▼荒川五郎氏▼武藤山治氏▼津崎尚武氏▼關直彦氏 其他「政論篇」に於ては安部磯雄氏等十數氏熱辯を振へり。

附錄 五分間演説集

直に生きて役に立つ巧妙なテーブル・スピーチを集めたもので政治の部、經濟の部、學事の部、兵事の部、產業の部、企業の部、社會の部、宗教の部、等の諸部に分ち各部とも有ゆる方面の學校卒業式、工場落成式、新年宴會の席上、結婚披露會、議員當選祝賀會、その他あらゆる場合に即刻適用する事が出來る。この附錄のみにても優に一冊の價値あるものである。

本書は各書店にては扱はず一切直接申込を乞ふ 内容見本進呈

文華堂 東京市神田區中猿樂町十七 振替東京七一四七三 電話九段一九三八

御贈答品は 長崎屋の！ カステーラと カスマン 本町五 電本1293

寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い 釜山辨天町一丁目（電話一二七五番） 山崎寫眞機店

東京高等工業學校教授・専門大家執筆

工業講習錄會員大募集

△技術家養生に權威ある講習錄▽

建築科講習錄
十三ヶ月修了（一ヶ月六十五錢）

機械科講習錄
十三ヶ月修了（一ヶ月六十五錢）

入會金不要 見本進呈 見本請求の方は科目記載の事

東京市小石川區丸山町一番地 大日本工業學會 振替東京六一八〇番（電話大塚五九〇番）

大日本國民中學會

日本第一の講義錄に就いて學べ!!

小學卒業生

小學校卒業生並に父兄諸賢に!!

今後の社會へ起つには、どうしても中等教育の素養が必要であります。小學校卒業だけの學力では無常識で到底十分な活動は出來ません。いろいろな事情で上の學校へ行けない者はぜひ本會へ入會し、日本第一の講義錄で勉強なさい。

内容完備せる世界一の レコスポンデンス・スクール（通信學校）

通信教育界のオーソリチー

◎創立は日本で一番古く ◎内容は日本で一番新しい 三大講義錄

獨學で中學が卒業出來る
國民中學講義錄
◎一ヶ年半卒業▽月三回發行 會費一ヶ月一圓廿錢

獨學で高女卒業が出來る
高等女學講義錄
◎一ヶ年卒業▽月二回發行▽會費一ヶ月八十錢

獨學で補習教育が受けられる
國民補習講義錄
◎一ヶ年卒業▽月二回發行▽會費一ヶ月五十錢

未曾有の通信教育界の 光榮

本會創立以來廿有餘年間、通信教授を以て國民教育に貢獻せる功績顯著なりとて、畏くも本會主事に藍綬褒章を下賜せられたり。

目下入會者に十大特典提供 講義見本規則進呈

東京駿河臺 大日本國民中學會 ◎會長尾崎行雄 ◎女學部學監下田歌子

本會の十大特色

一、基礎が固い 二、信用が厚い 三、學制が正しい 四、内容が新しい 五、講師が偉い 六、會費が廉い 七、卒業が早い 八、指導が良い 九、教授が巧い 十、成功が確い

一日早く入會すれば一日早く成功出來る 今すぐ入會を斷行し獨力立身成功の基礎をつくれ！

最新各種檢定試驗總覽つき

獨學成功案内 ◎（本會規則附錄）無代進呈 ◎ハガキで申込め

重光領事の報告に基き 外相兩次官招致
芳澤公使に政府の方針打電
陸軍當局撤兵協議

【東京電話】田中外相は八日午後二時半外務省にて吉田、森兩次官有田局長と日支交渉につき上海よりの報告に基づき約一時間半協議した、右は重光總領事、周龍光氏等の準備交渉進捗により、芳澤、王兩氏の會見の段取りとなつたとの公報に接したため即日政府は芳澤公使に政府の方針を傳へたもやうである。なほ田中外相の退廳後も一同夕刻まで協議し、杉山陸軍々務局長は會議の途中有田局長と撤兵交渉成立後の撤兵その他の方針につき協議した

解決は時期の問題

【上海八日發電】濟南事件日支交渉は暫く解決延期となる模様であるが右につき日本側某有力者は語る

日支交渉も周龍光氏との談合で、ほゞ解決し、王正廷氏を通じて非公式に解決案に同意を表した以上支那政府の都合でなるべく早く話を進めたいといつてゐるから、解決は時期の問題だ、案は日支相方の面目が立つやうに出來ており、よし共同調査會を設置するとも日本の主張は立派に通るやうに出來てゐる、王氏との會見が多少遅れても問題でない、支那政府は湖南問題第三次全國代表大會の對策決定次第交渉を開始するであらう

來週中には交渉成立か

【南京八日發電】日支交渉問題は昨日の中央政治會議に附議出來なかつたゝめ芳澤、王正廷兩氏の會見は今週中には行はれぬ模様である、卿も武藏事件を理由として府外石氏が會談を流會せしめたゝめで、交渉遷延の責めは全然支那側にあるが來週中には交渉成立するものと見られる

問題の競馬法案 修正の上容認
本日の特別委員會も 研究會に追隨せん

【東京電報】競馬法改正案につき貴族院研究會は特別委員會に態度を一任してゐるので、八日特別委員谷、西尾、鍋島三子は協議の結果、増設五ケ所を削除し、その他の改正點、興業期日現在四日を六日間に延長の件、徴收金現在百分ノ一以内を百分ノ三以内とする二項は政府原案を承認することゝなり各派にも通告したから九日の同案委員會は研究會の修正通り決定するものと觀られる、右修正の結果豫算關係にて四五萬圓の收入減となるため、政府側は右補塡のため徴收金現修正案百分の三を百分の四五とせんことを希望してゐるがこの點は容認されない模様である

肥料管理法案 決議附で可決

【東京電報】八日衆議院の肥料管理法案委員會は肥料管理法案、同特別會計法案を多數可決し、政友會加藤知正氏の左記ハーバー法特許に關する附帶決議を可決した

附帶決議 先に東洋窒素株式會社の所有に歸したるハーバー式特許權につき同社は今尚清算の企劃をなさず、徒らに特許料を徴して巨額の利を制し、肥料價格、騰貴の弊をなすに過ぎず、依て政府は速に相當の手段を講じこの弊を改むべし

米穀調節案 衆議院に提出

【東京電報】米穀需給調節特別會計運用資金二億圓を七千萬圓增額に關する米穀需給調節特別會計法中改正法律案は八日衆議院に提出された

故山本代議士の兇變對策

【上】緊急質問準備中の樋山勝太郎氏(民)立てるは中野正剛氏(同)【下】六日午前十一時院内に開かれた各派交渉會(右より秋、松田、小橋、安達、町田、川崎の諸氏)

民政は絶對反對
質問者卅名を繰り出し 徹底的に論難

【東京八日發電】民政黨は政、新政三派共同提案の小選擧區制案には絶對反對の態度をとり九日本會議において該案の緊急上程にまづ反對し若し多數をたのんでこれを上程する場合は齋藤隆夫、鈴木富士彌外二、三十名の論客を選定して、徹底的に論難を加へるはずである

小選擧區制案の 貴院通過覺束なし 審議未了に終るか

【東京電報】小選擧區制案は九日上程して即日委員附託とし委員は徹夜強行で審議を急ぎ衆議院を一週間位で無理押しに押切る方針に内定して居る、然し今日の形勢では貴院の無事通過は困難で結局審議未了に終りはせぬかと見られて居る

歳費値上は 折衷案を作製 四千五百圓程度

【東京電報】議員歳費値上げ案が各派の贊成を得て提案されんとするに際し、政府は八日打合せを行つて折衷案を作製することゝなり田中總理は與黨の提出者兒玉右二氏を招致して各派の意向を聽取懇談したが、政府は國庫負擔輕減および恩給増加者の立場から、議員歳費の増加に對し議員歳費四千五百圓程度の折合をつけたい希望を持つてゐる

政友會員 農政會設立 農業政策の 實現を期す

【東京電報】政友會の農村議員は八日農政會を設立した、正會員は貴衆兩院議員、贊助員は各農會長その他都市農政、漁政、林政の研究調査を行ひその農業政策の實現を期することゝなつた

府尹救濟の意味で 交際費を支給 九日附府令で公布 四月一日より實施

總督府は三月九日附府令第十九號で『府尹の交際費に關する件』を公布した、これは從來府には接待費といふもののみあつて府尹の交際費がない結果府尹は人知れぬ支出のため借金で首が廻らぬやうになるとさへいはれてゐる現狀に鑑み府尹救濟のため府令を以て公布されたもので四月一日より實施されるものである、右府令によると京城二千四百圓、釜山、大邱、平壤一千二百圓、仁川七百圓、その他の府六百圓を限度に府協議會の議決を得て支出することゝなつたもので支出方法は

▲年額を十二分して毎月末日之を支給し、新任の場合は其の月分は發布の翌日より日割をもつて計算

▲退官、休職、轉任の場合は其の月分は發布の當日まで日割計算で支給するもので大體接待費の一部をこれに廻される模様でこの分は府尹が勝手に使用出來、會計檢査を受けなくても良いものである、なほ朝鮮内十二府の昭和三年における接待費は左の通りである

京城八千圓、仁川二千五百圓、群山二千圓、木浦一千八百圓、大邱二千五百圓、釜山五千圓、馬山千圓、平壤四千圓、鎭南浦千五百圓、新義州二千圓、元山千圓、淸津二千圓

須藤慶南知事遂に 道評議會の閉會を命ず
豫算返上は不信任を意味すと 議長の痛烈なる挨拶

【釜山特電】當局不信任の意味にて四年度豫算案返上を議決した慶南道評議會は全くゆきつまりとなり、なり行きについて注目されたが、八日午後開かれた會議は定刻の一時過ぎるも議員の着席がなく午後二時に至り漸く開會され、須藤知事議長席に着き左の如く述ぶ

前日の會議に於て既に當局に對する不信任を明に闡明して、豫算案返上を議決した以上、第二號議案以下第八號議案に至る各議案も返上するをもつて當然とするが一應諮問す

と議長に詰り李温雨氏より豫算に關係をもたぬ議案の審議續行を希望し、北川茂三郎氏もまた評議會にて一面一校計畫のみに貴重の時間を費して結局他の重要なる問題にふれず終に、返上議題にて葬り去りたるは遺憾である、この上は、知事より他日豫算再審議の機會を與へられたしと希望して豫算に關係をもたぬ議案の審議繼續說に贊成し、武久捨吉氏は圓滿解決を主として何とか適當の處置を望むと繰返し、返上動議を提出した金東禹氏は、この時發言をもとめ

返上の動議を提出したのは現當局を不信任したのでは無く、却つて現當局に大なる期待と喜びを持つて居る、若し理由提出の理由が不信任であるならば撤回しを希望する

と支離滅裂にして、紛糾したことを述べ、議長休憩を宣し、三時再開、議長より左の如く痛烈なる言明があり十五分にして閉會となる

第二號議案以下八號議案の取扱に關して愼重考慮せる結果速記録に徴して動議の取消しがあつたとしても自體は既に明白である以上、道當局不信任と認め從つて不信任を表示した評議會員によつて計議するは意味なし、よつて御意見を承はらぬことに決定した。會議開會以來赴任日あさきも、番外職員と共に愼重誠意を披瀝したるにもかゝはらず暴慢無禮なる放言を敢てせる議員があり、しかも知事の諮問に答へる評議會が法令に反するが如き擧に出て、知事不信任の決議を敢へてしたことに就いては憚りながらその責任を負はず

豫算は原案執行 地方令第一號の二適用

慶南須藤知事は慶南道評議會において豫算案返上の決議をなしたるに鑑みこれ以上諮問の必要なしと八日午後三時十五分道評議會の閉會を命じたがこれにより閉會される道評議會は當然中止される結果、從つて明四年度慶南道豫算は地方令第十一號の二に『道評議會招集に應ぜず又は諮問に應ぜず、又は會議を開くこと能はざる場合においては道知事は朝鮮總督の指揮をうけその諮問すべき事項を處理することを得』により當然原案を執行されるはずである

發聲映畫を利用して 首相の日米親善論
成績のよかつた豫行練習

【東京電報】昨年第一次普通選擧當時發聲映畫におさまつて興味ある演説をやつた田中總理、今度は日米親善演説をこのトーキーで鼓吹しようといふ耳寄りなお話それは、八日横濱に入港した世界一週觀光船エムプレス、オブ、オーストラリヤ號で觀光團と一緒に世界風俗トーキーを撮影するフオツクス映畫會社の監督アルバイン撮影技師ブラツト、音響技師エリス氏等が來朝して日本名物、神戸、大阪、東京等市内の景色、奈良の大佛の鐘の音などをおさめる外に、生きた日本名物田中總理の時めく演説と風丰をおさめたいと申込んだ、昨年の經驗で大分自信のついた田中總理、例の呑氣さで『おゝさうかよい〳〵』と快く受けて早速九日の十時から新裝ほこりやかな首相官邸で日米親善論を一席やることゝなつた、それにしても演説の出來ばえが不出來ではと話がきまるとすぐ

私はフオツクス社の聲音活動寫眞を通じて米國における親しい隣國の人々に直接話しかける機會を得たことを仕合せに存じます太平洋を隔てた兩國の關係が時と共に親善を加へてゆくことは獨り兩國のためのみならず世界平和の爲にも極めて慶賀すべき次第でありまして日米の爲政者は勿論一般公衆においても兩國交上に暗影を投ずるが如き事柄に對しては極力之が排除に努めると共に今後益々兩國間の協力により人類の福祉と文明の進歩に貢獻せんことを心がくべきであると思ひます。

と例の號令口調で豫行演習を行ひ『なか〳〵うまいじやらう』と益々ならぬ機嫌を見せたフオツクス社では各國周遊の間に英國皇帝ジョージ五世陛下御病後の御聲と伊首相ムツソリーニの勇ましい演説を寫しとつて追て歸米後一般に公開することゝなつてゐるといふ

内鮮共學の時期
―規則改正の要あり― 道のみで決定されぬと當局答辯
八日の京畿道評議會

京畿道評議會第八日午後一時開會出席議員三十一名、議長直に開會を宣し

教育費經常部七十八萬千五百八十四圓、同臨時部二萬五千七百六十五圓

の二讀會となり、古市學務課長、公立各學校別に詳細なる說明をなすこれに對して

孔基彦氏(開城) 昨年の本道普通學校卒業生數は五萬五千七百九十二人、學校卒業生は一萬五千百四十六人で之等の上級學校入學率は高等普通學校へ入學せるもの五百九十二名、中等學校へ入學したもの千八百八十五人で、更に日人は二百九十三人に對して一人で其の差は甚だしきものあり、この意味に於て高等普通學校の增設はしないか

古市學務課長 目下の財政上高等普通學校の增設は困難である

孔氏 京畿道師範學校は今年度より廢止のため生徒募集をなさぬと言ふが事實なりや

古市課長 事實なり

荒井(振威)氏 普通教育普及の目的で普通學校の授業料を全廢せぬか、授業料の國庫補助は望めぬや

古市課長 授業料は普通學校の主要な財源で全廢は不可であり國庫補助も到底のぞめぬ

張弘植氏(京城) 普通學校の一面一校主義は四年度より實施するが、設備は急ぐ必要はなからう。文既設學校の内容充實の一として教員の質を改善し資格の向上をのぞみたい、殊に學校長の採用は慎重に願ひたい

古市課長 一面一校主義は啓人敎育の向上と共に緊要なるものである、教員の素質改善は充分に考慮する

元應常氏(京城) 高等普通學校入學者は他道のものが多いが收容上からみて他道からの入學者を制限したら如何公立女子高等普通校の學級增設並に設備の改善をのぞむ

古市課長 他道からの入學者に制限を加へる事は困難である、女子高普の入學難は認めるので近き將來には學級增設を實現し得るであらう

金泰坤氏(始興) 農村に適する教育を行はぬか、校舍の如きも煉瓦建は贅澤である

古市課長 農村に適する教育は考慮しやう、校舍の煉瓦建は贅澤に非ずして却つて經濟的である

後藤正平(仁川)氏 仁川の學校組合立商業學校を地方費に移管する事は出來ぬか

古市課長 研究してみたいと思ふ

尹泰榮(長湍)氏 鮮人校長を增加せぬか、授業料を低減する意嚮はないか、長湍補習學校を農業學校に昇格させぬか

古市課長 適材にして有資格者が出れば採用する授業料低減も困難である長湍補習學校の昇格も研究の餘地があらう

荒井初太郎氏、仁川商業學校問題をむしかへした、古市課長と問答を重ね

石原磯次郎氏 昨年全會一致を以て内鮮共學の前提とし高等普通學校を中學校に普通學校を小學校に名稱の統一をのぞむ意見書を提出したが、この意見書は如何に處置されたか、勿論之は朝鮮教育令の改正を伴ふものであるが掘りつぶしとなれば由々しき大事なので責任ある答辯をのぞむ

古市課長 名稱統一の意見書は御說御尤もなりとし道當局に於ても之が改正をのぞむ意見書を提出してあるが、未だ回答に接せぬ、おそらく規定の改正を伴ふものであるため本府に於ても慎重考究中のものと思惟す

中井兆氏 本年初頭政務總監の發表に内鮮共學の點は說明されてある、道當局はこの方針に從ひいつより實施するか

古市課長 いつ實施するかは明言の限りではなく、規則改正の關係もあるので道のみで之を行ふ事はなし難い

石原氏 名稱統一の意見書に對する道當局の手續其他の經過については更に詳細に承りたい

と質し午後四時、答辯を明日にゆずつて散會した、第九日目は歳出未了の分、歳入全部を一括し讀會を續開

日比谷の蛙(上)
―騷々しい議會スケッチ―
東京 一記者

水谷少年

勞働農民黨の水谷長三郎君、なりはチンチクリン。顔はまんまるく無髯、黑髮、七三にわけて、黑ぶち甲の眼鏡をかけ、つねに無產黨のために氣を吐く。

演壇に立てば、先づ兩手を卓上に突つ張り怒らした肩の中に首をうづめる。

宛然、獅子の子が、獲物を一睨みするに似たり、しかれども、この獅子の子少年、なか〳〵の雄辯家。『普選問題として、日本共產黨事件の關係者は、無產階級のために、身を挺して闘つたのであつた、彼等は一齊に、これが裁判は、當然民衆の批判を要求してゐるのである。』とて、陪審裁判要求の代辯をつとめる。元田議長も、きゝ耳を立て、首をズイと前にのばす。……一點無產黨の學生に背廣をきせたやうな―この坊チャンが、どうして無產黨に走つたものやら。機のいたづらが思ひやられる。

ビール樽 文治君

同じ黨の、民政黨の鈴木文治君ドンなウマいものでふとつたか、まるでエビスビールの看板である大きな體を演壇に運ぶと、スグ一杯の聲をはりあげて怒鳴りちらす。自作農創定維持案で、『本法は國家及び小作人の負擔によつて、結局地主擁護とならぬか。小作人の負擔が益々増加して窮地に陷る様になりはしないか。之が階級的憎惡を助長して國家に禍ひする事にならぬか』などと山本農相に迫る。そのさまブルドツグのまさに噛みつかんとする姿勢に似たり。

上品な マムシ面

自作農案で、質問の皮切をしたのは、民政黨幹部の小山松壽老。ゴマ鹽頭を、きれいにわけて、恭々しく、長々しく攻撃的質問を、つゞいて、醜しい野次を浴びながら

『これ要するに、現内閣の面目を維持せんがために姑息なる糊塗策を提案せるに過ぎない』と詰づく上品な顔が突然怒りを帶びたる時には、忽ちマムシ面に變化す。

各大臣の 答辯ぶり

ほつそりした漢詩人山本農相の答辯には、餘り味もないが、時々逆襲的に、皮肉を交へて、相手を追求する。まづ枯淡な答辯ぶりとでも申さうか。但少々早口なのが、遜色。

序でに一言すると、田中首相の答辯は終始那覇たとへば演壇にいる時でもあの首相の長尾モーニングが、ユラリ〳〵と演壇にいくところは、よく藝術的にリファインされて居る。藝術はこれは天下一品の謡あり、無駄口は一つもきかない。やはり總理の貫祿をタツプリ示してゐる。

三土藏相は、小柄で血色もよくないが極めて明晰な答辯をする。正宗の切味を思はせる。

小川鐵相は、蛙のやうな顔をしてゐてもさすがに政黨政治家。サビのある力の籠もつた聲で、オメず臆せず相手と戰つて行く。この鐵道論理、ときに抽象を起こし、貴族院あたりでは、嫌はれる事もある

原法相は一流辯護士のタイプで無駄口一つきかず當に要點だけ小さい聲で述べる。中橋商工大臣は充分もまれた人だけに、鄭重な態度で說明をする。スッカリ落ちつきが出來た。(つゞく)

鐘紡社債 二千萬圓發行

【東京電報】鐘淵紡績會社々債二千萬圓起債は昨年來の懸案であり對支事業資金とするといふので注目を引いてゐたが三井三菱兩行引受けで左記條件の下に發行されるに決した

利率、五分五厘 發行價格、額面 償還方法、三年据置後七年償還

二月中の 船舶出入閑散

京畿各港港務所調二月中における船舶の總出入數は汽船四千五十六隻帆船八百四十七隻であつて、出入港數は汽船三千八百六十五隻、帆船一千二百九十六隻であり前月に比し通過船は汽船四百八十九隻、帆船一千六百五十四隻を又出入港數は汽船七百四十九隻帆船百八十二隻を何れも減じてゐる尙この二月中の船舶入通過數は一年を通じ最も閑散期にあつて最繁期の約三分の一に減ずるを例としてゐる

南大門の火事

八日午後八時五十七分府内南大門通り五丁目三十三番地古物商平松澤氏方より出火し朝鮮家屋約三棟の半戸を焼き大事を見ず午後九時二十三分鎭火した、損害約四百圓の見込で出火原因は目下取調べ中

會

故寺夏榮子の葬儀は九日午前十時蛤洞の自宅出棺、同十一時西大門外獨立門横廣場で永訣式を擧行することになつてゐる

人

◇住井辰男氏(三井物産支店長) 九日夜行東上

◇畑本社販賣部長 八日の夜京城發平壤、新義州方面へ出張

◇永井修三氏死去 朝鐵首席技師永井修三氏は黃海線視察中肺炎に罹され自宅に靜養中七日午後零時死去した。葬儀は九日午後三時半府内中林洞自宅で告別式執行

◇伊藤利三郎氏(京南鐵道重役) 八日夜入城京城ホテルへ

茶話

▲十日の陸軍記念日で思ひ出すことは▲當時滿洲軍總參謀長兒玉大將と總司令官大山元帥との陣中生活の逸話である▲旅順は難攻不落の金城で乃木軍を惱ましめ▲一方滿軍では、露國の援軍の出發でなやまされ、國民の公憤極度に達した▲山縣元帥もわざ〳〵滿洲へのり出すといふ有樣▲しかるに滿洲軍總司令部では例の悠々閑々たる大山元帥で▲どこを風がふくかと知らぬ顔で、電報一切をあげて兒玉參謀總長に託し▲大山元帥は相かはらず悠然と碁をパチリ〳〵▲イザ奉天會戰といふどたん場まで泰然自若▲『兒玉さんけふも戰爭がごわすかのう……』▲敵味方百數十萬に餘る大激戰を直前に控へて▲この北清大度量こそは、かへつて帷幄の將士をして機宜を誤らしめなかつたといふことである

經濟

仁川期米各店仮合 (單位百石)

當限賣方 五六、三〇七〇二、三
當限買方 四四、二〇一〇七〇三
五二
中限賣方 一〇一、四 一〇一〇三、四五一
中限買方 一、一〇二 七〇六、八〇八〇二
先限賣方 六五三、九 一一、九〇三、二〇二
先限買方 七五二、六 八五三、三〇五、〇
一、二〇二

仁川大豆本玉表 (單位百石)

當限賣方 五二〇〇
同 買方 〇二〇〇
中限賣方 ナシ
同 買方 ナシ
先限賣方 ナシ
同 買方 ナシ
▲買入値 當限中限中不先限
▲取組高 當限二〇〇石中限不申 先限
▲出來高 合計不申累計三八五石

仁川穀物出入 (七日)

移入 (貫)(俵) 五三六八
同 (俵) 二〇五六
玄 米(叺) 四九〇一
白 米(叺) 一〇五〇
大 豆(叺) 四五〇
移出 白 米(叺) 六二五〇
同 二斗入(袋) 三八〇〇
玄 米(叺) ―
大 豆(叺) ―

群山廻米概況

船 便 玄米 三一〇俵 糙米 ナシ
汽車便 玄米 八、七〇四叺 糙米 九七九俵
牛車便 玄米 一三四叺 糙米 ナシ
合 計 玄米 八、八三八叺 糙米 一、二八九俵

安取粟取引

七日の滿洲粟相場は左の通り 安東取引所 (前場) (後場)

市況

▲硫安は强保合 硫安は内地の强調で鮮内も依然氣配良好であるが肥料商は後の追配需要に追はれてゐるので先物相場には大した變化はない目下四圓流仁川沖日窒五圓二十七錢、ドイツ硫安四圓九十五錢英國硫安五錢安、クロード五圓八錢唱へ

▲綿糸布好人氣 八日京城市中の綿布相場は米棉六十錢高、銀高騰替安など諸材料區々であるが、日支問題解決接近につれて人氣好轉し、綿糸輸出旺盛でこの週一と相出現する模様なので、京城市中現物低意手堅い成行きを示した、併し相場は前日と變らず伸惱みの風情

▲海外砂糖市況 倫敦糖三、四月限 一志七片二分の一

▲大阪市中外糖唱へ 前日比較
ストリクト 三月 一六、〇〇 一〇〇高
ミドリング 四月
ブローチ 同 一三、一五 不變
ペンゴール 同 一三、一五 不變

▲大阪砂糖現物 日糖(ST)現物 貿易中値 二十一圓八十八錢

▲海外砂糖市況 キユーバ貿糖 一弗三二分三一 ジヤワ糖三、四月限 一四ギルタ四分一 倫敦糖同 未着

▲片栗粉低落 片栗粉は北海ものは一時品薄氣配を、辿つてゐたが、その後必需筋の買氣も久しくなく滿洲内のため、京城の相場も軟調に轉じ八日は五、六十錢方低落し北海もの新九圓五十錢臨を唱へるに至つた

謹賀近火御見舞 雜貨 カタン糸 呉服 廣田治商店 京城府南大門通五丁目 電話本局四二六五番

謹近火御見舞 飯田餅店 京城府御成町三番地 電話本局一二六八番

謹近火御見舞 日華ビルデング内 扇屋樂器店 南大門通り五ノ二五 電話本局三四五九番

謹近火御見舞 御成旅館 京城府南大門通五ノ一六 電話本局二八四三 二〇二九番

謹近火御見舞 城南電氣商會 京城府南大門通五ノ二四 電話本局一〇一九番

謹近火御見舞 廣澤旅館 京城府南大門横 朝鮮神宮參道入口 電話本局三二二 八一六番

謹近火御見舞 日華生命 ビルヂング 南大門通り五ノ二五

謹近火御見舞 割烹 料理 丸万旅館 京城府御成町一七 朝鮮神宮參道入口 電話本局三四八四番

謹近火御見舞 森丸太郎 日華ビルヂング内 南大門通り五ノ二五

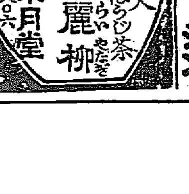
謹近火御見舞 齋藤齒科醫院 齋藤鶴松 京城府南大門通五丁目 電話本局一三九五番

謹近火御見舞 笑福旅館 朝鮮神宮參道入口 電話本局三二六一番

謹近火御見舞 相良孫四郎 元山毎日新聞京城支社 京城府南大門通五ノ三四 電話本局三五四三番

謹近火御見舞 河村運送店 京城府南大門通五丁目 電話本局二三六〇・二六〇七番 千歳旅館 京城府南大門通五丁目 電話本局一四一八番

頭痛にノーシン



日支交渉促進説に就て

久しく停頓してゐた日支交渉が芳澤公使が赴任して以來とみに促進され、最近の情報はことごとくその好轉を傳へてゐる。昨日の南京電報の如きは、王正廷氏の來滬と共に、九日上海で芳澤公使との間に會見が行はるゝとさへある。その最後的解決については三全國代表會議前にはむづかしいとの説もないではないが、かく交渉促進説が濃厚となつたことは、日支兩國共に喜ぶべきことでなくてはならぬ。

殊にわれ等の最も力づよく感ずるものは、濟案問題に關する彼我の意見が甚だしく接近し、今度こそは調印を期待し得らるゝとの見込みから、わが政府――なかんづく外務部――において、調印後における撤兵手續等について、すでに具體的協議を進めつゝあるとのことである。

いふまでもなく山東撤兵は濟南事件交渉の癌であり、日支交渉打開の最大障碍である。この時において、われより進んで撤兵の具體的協議をなすといふことは、必ず支那側に好感を與へねばならぬことである。宜なるかな、『支那側も原則として解決方針は王正廷氏の自由裁量に一任し、從來の行きがゝりに拘泥せず、積極的に局面打開の方策を講ずべし』と南京電報は報へてゐる。この濟案問題においてまづ解決すれば、共同關係云々の難件も必ず解決の手段あるべく、かくて日支交渉進展の將來に對して、多分の期待を持つことはわれ等の最も愉快とするところである。

貴院の空氣と總督府豫算

さきに衆議院を通過して貴族院豫算總會六分科會において審議中であつた朝鮮總督府昭和四年度豫算案は、拓務省所管豫算中朝鮮關係豫算案と共に、去る五日無事可決したのであるが、今議會における貴族院の態度方針は頗る峻烈を極め、これを第六分科會のみに見るも、總督府豫算案に希望條件を附し、拓務省所管中、後の日月潭水電工事に對しては四ケ條まで條件を附してある。

更に他の例に見るも、第五分科會中農林省所管豫算案には『農業經營の不足』の緩和を附帶決議となし、第四分科會中、鐵道省所管には『滿洲國鐵道の調査と、これが發達』を迫り、海軍省に向つては『國防計畫の遺漏なきを期すべし』とあり、更に第三分科會の文部省所管には『教育者の人選』『教育の緊急改善』を希望してゐる。然るに獨りわが總督府關係豫算案については、何等の條件なく希望條件なく單に原案のまゝ可決されたのである。問題といはざるを得んや。そもそも昭和四年度の本府豫算案は、歳入において經常部一億九千五百三十二萬六千九百十七圓、臨時部四千七百十一萬四千九百五十二圓、歳出經常部一億七千六百三十五萬九千七百七十九圓、同臨時部六千六百八萬二千七百九十圓、歳入出とも合計各二億四千二百四十四萬一千八百六十九圓であつて、前年度實行豫算に比し、一千九百七十六萬七千余圓の增加を示してゐる。

右歳入の增加は、主として官業收入の增收にまつところ多く、即に一千四百七萬余圓を算し、その他は公債および借入金の增加三百三十萬圓、租稅收入において四百八十四萬余圓を數ふるに過ぎないのである。

新規事業に充當さるべき經費は、二千五百五十三萬余圓あり、これは三年度豫算にくらべて增加してゐる一千九百七十六萬余圓の外三年度豫算よりの繰越額三百六十六萬余圓、經理節約による經費二百七十萬圓を加へたものであつて、經理節約による二百十萬圓のねん出などは、積極豫算編成の反面において、當事者の苦心の存してゐる點でなければならぬ。

この外本府豫算中特記すべきものに、社會事業、砂防工事、淵源修繕、教育の充實等あり、中んづく社會政策的施設の一たる朝鮮保險およびこれに伴ふ郵便事務中改正の件は七日の貴族院本會議を通過してゐるのである。本府豫算案は今後本會議を通過して可決確定すべきは、もはや多言を要しないのであつてこれ又快哉を禁じ能はぬところである。

産米增殖
計畫の内容と目的
開墾の余地尚ありや
米穀需給調節衆議院委員會速記錄より【一】

議案　米穀需給調節特別會計法中改正法律案（三輪市太郎君外六十三名提出）

高山委員長　是より米穀需給調節特別會計法中改正法律案の委員會を開きます

加藤委員　私は本案を審議する前に當りまして、參考の爲に朝鮮總督府の政府委員に御尋ね致したいと考へます、私共の聞く所に依りますと、朝鮮總督府は十年計畫の下に產米の增收を圖り、現在の産額千五百萬石、之を倍加して三千萬石にせらるゝと云ふことであります、如何なる所の方法を以て是が增收を圖られるのであるか、吾々は其獎勵の方法を承知致して宜しうございますから、先以て之を御伺致したいと考へます

池上政府委員　只今の御尋ねにつきまして、大體の事を申上げて御參考に供したいと存じます。既に御承知もあられる如く、朝鮮における產米增殖の計畫、之に付きましては大正十四年であつたらうと記憶して居ります。御協贊を經まして目下着々其方針に進みつゝあるのであります、其協贊を經ました大要を申上げますれば、產米增殖計畫、此計畫は大正十五年に從來の計畫を更新擴張致しまして、同年度より只今十四ケ年と云ふ御話でありましたが、**十二箇年間に其產米增殖の目的を貫徹するといふ趣旨になつて居るのであります。**其方法と致しまして政府は人件費とか附帶設備費、金額千五百萬圓を支出し、なほ民間業者におきまして三千九百萬圓、政府の斡旋といひますか、それによる所の資金約二億三千八百萬圓、之をもちまして**每年約三萬町歩合計致しまして卅五萬町歩の土地改良事業を完成する**と云ふことになつて居るのであります、又或は肥料であるとか其他のこともありますが、それ等のことを申上げますと、餘り多岐に亘るやうでありますから、省きましてこの方法に依りまして、產米約八百二十萬石の增收を期するの見込になつて居るのであります。之を以て目下實施致して居るのであります、又其實績等につきましても申上げて御參考に供したならばと存じまするのでありますが、是は御尋の要領に觸れて居りませぬようでありますから、之を省きまして、是に**十二ケ年間に八百二十萬石の增收を期するの見込を以て實施致して居るのであります。**それで朝鮮の產米はまづ千五百萬石と見まして餘り相違はなからうと考へますが、偶々一昨年は千七百萬石の收穫があつたのであります、本年は千四百五十萬、千五百萬には達しないのでありまして、一昨年と比較致しますと約三割程の減收になつて居るといふような狀況を呈して居るのであります。先づ其產米增殖の計畫と朝鮮の產米高を申上げれば、以上のような狀況を呈して居るのであります

加藤委員　只今伺ひますと、十二ケ年計畫の下に三十五萬町步を開墾して八百二十萬石の增收をするといはれましたが、其三十五萬町步を開墾しますれは、それ以上尚ほ開墾する餘地がありますかどうか、もしありとすればどの位の餘地がありませうか

池上政府委員　只今の所ではなほ開墾の餘地があります、それが何程といふ正確なことは茲で申上げることに致しますが**餘地はあるものと考へて居ります、**例へば咸鏡北道の如きでも、御承知の通りあれだけの面積を有して居る所に、人口僅か六十萬に過ぎぬといふような所でありまして、未開墾地も多數あるのであります、でありますからして今後朝鮮に於て開墾の餘地がないかと云ふ御尋でありますとしますれば、大に餘地あるものと申上げて宜からうと考へて居ります、それから尚ほ此土地改良の方に付きましては、千五百萬町歩なものを三十五萬町步に見て居るのでありまするが、是もまだ私は……しとける地域が少くないのではあるまいかと、斯う云ふ考も持つて居ります、**要するに今後の努力如何に依りましては開墾の餘地**ありと云ふことを申上げて、實際に適した所の考であらうと斯う考へて居ります

加藤委員　凡そ何萬町步の開墾の餘地があると云ふ御見込はまた立つて居らぬのでありますか、唯餘地はあると云ふ位の程度でありますか

池上政府委員　まあ私は開細のことを調べたものを此處に持つて居りませぬが、他の政府委員などの話に依りますと、**三四十萬町步あるだらうと、**斯う云ふことである、是は申上げまするが、水田の方のみではないのでして、畑地も見てあるのであります

加藤委員　鮮米增收の目的は無論此朝鮮人の食糧問題が主なる目的であらうとは思ひますけれども、併し私共の聞く所に依ると云ふと、總督府の鮮米增收の計畫の本當の目的は、詰り朝鮮人の食糧問題解決と云ふことは表看板であつて其內部は外國に輸出をする、殊に日本へ移入すると云ふのが主なる目的である、斯う云ふやうな風に聞いて居りますが是は事實でありますかどうでありますか

池上政府委員　此產米增殖の計畫を立てられました當時の其主なる目的と致しましたのは食糧問題、之を如何に緩和するかと云ふのが主となつたものであるやうに承知致して居るのであります。蓋し本院に於て御協贊を與へられたのも其旨から出て居ると承知したのであります**單り朝鮮人の食糧不足の爲にのみ其產米の增殖を圖ると云ふことのみてはなかつたやうに承知して居ります**

神道各派結束して起つ
宗教法通過のために

【東京】佛教各派代表の聯盟たる佛教聯合會が宗教團體法案の通過に猛烈なる運動を繼續してゐるに拘らず神道各派が一丸となつて何等期成運動を起こさない態度は今回の宗教法案に最も熱心に賛意を表する佛教キリスト教界および一般の寧ろ不可思議としてゐる處であつたが、今回遲蒔ながら現下議會における宗教團體法案の人氣に鑑みて神道十三派が結束してこれが期成運動をなす事になり、すでに『宗教界の過去および現下の思想界の狀勢よりみて宗教法案の成立は一日もゆるがせにすべからず、速かにこれを實現せしむべし』との決議文を作製し、各方面に配布したるが、全國には神道黑住敎、修成派大社敎、扶桑敎、實行敎、大成敎、神習敎、御嶽敎、神理敎、禊敎、金光敎、天理敎、の十三派より九十三名を選出し東京に神道期成聯盟本部を置いて中央當局は勿論全國的に同志を糾合して該案の實現を期する事となつた

中央金庫法改正案
立案次第議會に提出か

【東京】產業組合中央金庫は創設以來すでに五ケ年を經過してゐるにも拘らず、全國產業組合と聯絡が充分でなく金庫の利用は頗る振はず金庫の三分の一程度にもおよばぬ狀態であるが、この主要原因は金庫の貸出範圍が狹小なるに基づくものでこの點は全國產業組合並に農林省においても常に遺憾とされこれが陳情も盛んに行はれてゐる、仍つて農林省においてはこれが中央金庫法の改正を企圖し省內において之が改正案の立案に努め、既に成案山本農林の決裁を求めて法制局に廻附し同局の審議が濟み次第議會に提出の意向を以てゐる、その改正要點のつぎの如くである

一、中央金庫法はその貸出が現行法では五ケ年以內に限られてゐるが同金庫本來の性質として主に農村を相手とする產業組合金融機關である故にどうしても之が機能を充分に發揮させるには長期の貸出を斷行して比較的長日月に亘る農村の諸事業を助長すべき必要がある。

一、中央金庫の資金運用範圍の擴張も從來問題となつてゐるが現在では資金運用の範圍は產業組合及び同聯合會に對する貸付と銀行預金及び公債に限られてゐるが之を地方公共團體にも貸付け得る樣にし證券投資も公債以外に擴張する爲め該法の改正を爲す必要がある。

郷土片々

◇大砲の紛失　清州府廳舍前に置いてあつた記念の大砲が何時の間にか紛失して、皆目その見當がつかない。

◇留守宅で泥棒　香川縣木田郡高松村の山本眞一郎（三三）といふ醫科者醉婦を追ひ廻して重傷を負はせ高松署につかまり久しぶりでくつろいだとうそぶく

◇教師と學生　滋賀縣立長濱實業補習學校教員養成所の生徒大角千一（二〇）は僞富士紙幣を使つて御用になつたが懷中の三枚を使切らずにつかまつたは殘念といふた。

◇醉がれそん　高松市栗林公園前で松本長太郎（三）の荷馬車があばれて荷主松正雄（三）を轢殺したが、幼兒を危險な道路に遊ばせたがわるいとて馬方は無罪、

◇死體遺棄　宮崎縣兒湯郡三財村松浦鐵藏（二）といふ坊主、實家先の女房主をしめ殺し死體をさかさまに地中に埋たが亡靈にたゝられ高鍋署にぶらさがりて往生

朝鮮人に參政權を與へよ
多木粂次郎氏より衆議院に請願書提出

朝鮮に對する參政權實施に關する請願書

朝鮮は我國西北の鎖鑰にして之れが經綸如何は帝國の運命に關するのみならず又以て東洋の安危に係る問題に有之、畏くも日韓合併の御詔勅に於て一視同仁の御仁政を朝鮮に布かせ給ふ御聖旨は炳として明かなる處に候而して朝鮮二千年の歷史に於て政治に產業に將た文化に其跡何の見るべきもの無之が如くに候得共而も政治問題は朝鮮人士の最も趣味を有する處にして從て政治問題に關與せしむる事は自然彼等をして趣味に導き一種の安定を與ふると共に忠君愛國の念慮を喚起せしめて以て帝國の根柢を一層堅固ならしむる最も重大なる要件に有之候、申迄もなく朝鮮は既に帝國の臣民たる以上憲法により付與せられたる特權を均しく享受すべきは昭々乎として瞭然たる處に候、然るに先年普選を實施して以て參政權を付與する事を時機尙早としたる處に際しても朝鮮に參政權を付與することに就いては、正に當局の缺陷として將又其當時の立法府に列したる吾人の責任として甚だ遺憾とせざりし事は云はざる可からず候、又朝鮮に於ける國家の功勞者として公侯伯子男の榮爵を擁するもの幾多の人を以て算し而して貴族院の改革を行ひたる朝鮮人士に對し又其一席を與へざりし事は彼れ人士の最も不平とする處にして之れが要求も亦至當と思考せざるを不得候

尤も參政權を付與するには納稅の義務は勿論兵役の義務をも負はざるべからざるも而も文教育の程度にも關すべき問題と存申候、現在朝鮮人士にして普通教育の課程を終へたるもの未だ漸く其人口の十分の一內外と聞くも而も彼は昔日我國に對する文事の輸入者として常に孔孟の德を守り共敎を尊重する事は歷史的に非常に熱烈にして假令國語に充分ならずとも比較的文字を能くし常識に富む者多く、殊に社交に巧にして帝國臣民としての資格を具備するもの決して尠しとせず殊に現に內地へ轉住したる者に對しては普通選擧に伴ひ內地居住僅々一ケ年を經たる者には參政權を付與し既に其數々十萬の多きに達する有樣に候

又我國は既に內に行詰り外に向つて發展せざるを得ざる境遇にありて現に內地人にして朝鮮に在住するもの四十餘萬を以て算し之等內地人は朝鮮に在るが爲めに貴重なる參政權の特權を失ひつゝある事は彼等の甚だ以て心細しとする處に有之、之れ朝鮮在統治者の比較的其數を增加せざる一因とも被存候

斯るが故に假令一時に一般に參政權を付與せざる迄も少くも朝鮮も北海道或は琉球の例の如く先づ以て各都市々々に於て代議士を出さしめ然る後漸進的に內地同樣參政權を一般に及ぼすの方策は最も緊要事にして又適正の大精神に浴せしむるの一大要件と存申候

今日動々もすれば拓殖省を設置して以て海外の領土に經綸を行はんとせらるゝは誠に時宜適切の處置と存候得共、朝鮮を殖民地と稱するが如きは朝鮮人士の最も嫌忌する名稱に有之候、又最も不愉快を感ずる名稱に有之候、由來朝鮮人士は嫌惡人士等と其人格品性を大に異にし現に我皇室に於せられても李王家と御緣婚あらせられたるが如き全く我皇室として畏くも開闢以來未曾有の事に屬せられたる御聖旨の程も恐察被致次第にて爲に內鮮日に月に同化の實を擧げ殆ど骨肉の交りをなしつゝあるは隱れなき事實にして實に國家の幸慶之れより大なるは無之候に候、從て憲法の大精神に則り今日之れに參政權を付與する事は至極當然の問題にして大切なる朝鮮統治に一步を進むるものとして國家百年の大計の爲め將又東洋平和の爲め眞に適切なる方策たるは勿論又以て明治大帝の御鴻猷を進むるものと思考仕候、況や我國際は其任勤苦の如くならずして東洋の關係又稍るべからずして大に警戒を要し而も我外交は常に孤立の立場を保持して今や內に國民の緊張と結束の急務なるを痛感せらるゝの秋なるに於てをや、一般に英國の大を以てしても尙且愛蘭の同化は如何、之決して他山の石とすべきに無之而も英國の如き其產業に外交に將た國防に幾所鞏固を鬪つる殖民地と常に能く內外相呼應して以て百年の計を建てつゝある樣に有之候宜しく治に居て亂を忘れず一日も速に朝鮮に參政權を付與するは一日の利益に有之一日遲るゝ事は一日の不利益にして相互に感情離散の間隙を生じ禍根之より萌すや亦不知と被存候

併せて茲に一言申度は由來我國の政者の朝鮮を見る誠に冷淡なるが如き感あるは爲國家甚だ遺憾とする處に候、歷代內閣其何れを問はず拓務省問題に關しては大臣自ら地方に馳驅せらるゝ事……最近二三十數年來閣員にして朝鮮を訪はれたるもの僅に故林外相及び岡田文相あるのみ、而して又一銀行救濟に數億圓を惜まざるにも不拘我西北の鎖鑰として、國家の安危に重大關係に在る此朝鮮に對し合併以來年々補ふ處のもの僅々千五百萬圓內外に過ぎず、尤も最近に至り六億餘萬圓の築位を許しれ鐵道の敷設其他の經綸に資せしめんとするは一進步なりと雖而も其募集は年々政府の同意を要するものにして事實は漸く二三千萬圓に不過の狀態に有之如斯にして合併以來既に二十年の星霜を閱し尙且つ共治續の見るべきもの比較的遲々たるは遺憾至極に被存候

倘加ふるに今尙相互に關稅を徵收して以て朝鮮を他國視するが如きは之亦遺憾千萬に有之其他紙幣然り郵便、電信又然り之等多少內地と趣を異にせざるべからざる理由の存する者ありとするも如斯は宜しく英斷以て內地同樣の取扱ひを望ましく一面彼れ外國宣教師は學校其他機關を利用し布敎の美名に隱れて陰に思想の惡化を誘導するが如き行動あるに對しても適當の對策肝要と被存候又現在朝鮮には郡府縣制の實施無之が爲に時として緊張を缺き人心の作興を阻害する者又尠しとせざる狀態に有之候依て議員の半數以上は官選とし此期二ケ年又は其案執行權を認むる事として、此際速に郡府縣制を布き以て地方行政に參與の途を開き官民共同一致而も緊張裡に地方行政の向上を期せざれば昔日の朝鮮に返る虞れなしとせず之等亦適切の御考慮切望に不堪候尙今日の朝鮮は總督に依りて統治せらるゝ者に候處其總督は內閣の班に列せずして總理大臣に隸屬するが爲に若し總理大臣の注意に缺如あれば却て經綸を行ふの機を失する場合なしとせず故に內閣官制第十條により總督も閣員同樣內閣の班に列するの特權を保持し其經綸をして一層效果あらしむる樣にせられん事併せて切望の至りに有之候

如上朝鮮現狀且つは將來に鑑み朝鮮に對する參政權問題と併せて及請願候次第希くは格別の御考慮奉仰上候

昭和四年二月　日

兵庫縣加古郡別府町別府千三百二十番地

請願人　農業　多木粂次郎

衆議院議長　元田肇殿

聯合女子青年團
明年度新計畫
理事會において選定

【東京】大日本聯合女子青年團では三月二日午後二時文部省において理事會をひらき、山脇理事長、吉岡、武部、大妻、三輪田の各理事出席、昭和四年度の豫算一萬七千八百五十圓の歳入歳出豫算について協議した、その主なる歳入は政府補助金、加盟團體負擔金、寄附金、パンフレット收入等で、主なる事業は大會、講習會開催、雜誌・パンフレット發行、調査、女子青年團の民謠、舞踊の選定等である。次回の理事會は本月十九日午前、全國代表者會は同日午後開催する事と決して散會したが今後の全國大會は東京に限らず東北或は九州地方にても開催する方針であると

博覽會王物語
故櫛引弓人氏を偲ぶ【四】
原口透

彼が博覽會への一歩は日本村組織であつた、日本古代の建築美や、日本文化の發展狀態、日本式庭園、庭木より盆栽趣味に至るまで一枝に心を碎きあらゆる日本の美術の粹を集めて異國人の趣向心をそそらし一面日本茶、織物等に至る日本物紹介に博覽會を利用したのであつた。

かうして幾多の博覽會に關係して居る彼にも數度か計數の誤算と豫想外れの受難時代があつた、そのはずであるどこの博覽會でも期間を限つての興行である、短期日の間に投じた費用を得やうとする所謂興行附隨事業の至難なことは藝の風に承知する處だ、いはば際物仕事といつても過言でなく至ろ冒險な事業ともいはるゝのだ、こんな事業の爲に彼の得意な時代は充分蓄積を匿め込むこともあるが失敗したとなると徹底的ドン底に落ち込むのが例であつた。

彼がフランスで失敗した際のことパリーの真只中一流ホテルに滯留して居たが事こゝろざしと違ひ三ケ月三箇連續に彼の興行者と止永のホテル費用もとどこほり勝に附隨のものも去りゆく〳〵と分宿し彼一人そこに踏止まつて居たが、時節柄もあらうに深夜の一時、ホテル貸とどこほりを理由に追立を喰ひやむなく不得止な義足をひきずつて一夜を露頭に過ごしたさうだ

彼が博覽會に此舍人となつてあときばかりは忘れ難い辛苦であつたと、彼をしてこの言をあらしめたのは、余程につらかつたと觀察が出來る。北米の或州での博覽會が豫算額を低く見積つた爲に會期半ばに經營を豐消し遂くしとうとう會期半ばに博覽會が閉鎖されてしまつた、無論知事の責任問題まで惹起した、彼もそのお招伴を食つて二進も三進も往かなくなつた、或日その博覽會事務局に驅込せる彼の事務所に押出しすると既設數十名の債鬼、詰り合はした姫く死をなして彼の來所を待つて居た、彼はその默つて時が自分に對する債權者なることに感づいたがそのまゝ退居る譯にはゆかない悠々とその人中を拔けて事務所內に入つた、そして使つてる事務員（給仕人）を顧みて

『オイこゝに集まつて居る人々は何の用か』

事務員はその意外の問に驚いたが

『ハイこの人々は皆借金とりであります』

それを聞くなり手にして居た握り太の『ステッキ』を以て傍にある『テーブル』を倒れよとばかりなぐりつけた

『何ッ俺に對する借金取りだッ、、なぜかういふ多くの迷惑者があるのに今までそれを一々俺に報告しなかつたか馬鹿野郎』

烈火の如く怒つて事務員を今に殴りつけさうな權幕である（續く）

宮中顧問官 井上通泰博士著

萬葉集新考

菊判天金總布製　口繪コロタイプ挿入　紙數平均六百五十頁

全八巻完成即時配本

一時拂金三十圓也　每月拂金四圓也　送料內地十八錢也

圖書目錄進呈

東京市麴町區內幸町一丁目六番地　國民圖書株式會社　電話銀座七八三・二八八・三六八六番　振替東京五二二九八

◎ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」◎

代表の肺結核新藥

ファゴール

ファゴールは東京帝國大學醫學部教授醫學博士高橋順太郎先生の創製により同大學藥學科教授藥學博士下山順一郎先生と協力の結果合成せられたる結核治療劑なり。

肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に卓越の偉效を奏するものにして食慾を增進し、體重を增加し、盜汗及咯痰の量を輕減し、咯痰中の結核菌出現を減少せしむる良作用を有し其病症を漸次輕快治癒せしむ。

醫學博士吉本清太郎先生、同中濱東一郎先生、同佐藤勘也先生、同佐藤佐先生、同澀川德先生等の十有餘先生の實驗報告と十有五年の實績はよく是を立證せり。

陸軍衛局方に撰ばれて其の使用の榮を得又は全國官公私立大病院の常備藥となれる等如何に本藥が結核治療劑として適當せるか窺ひ知る事を得べし。

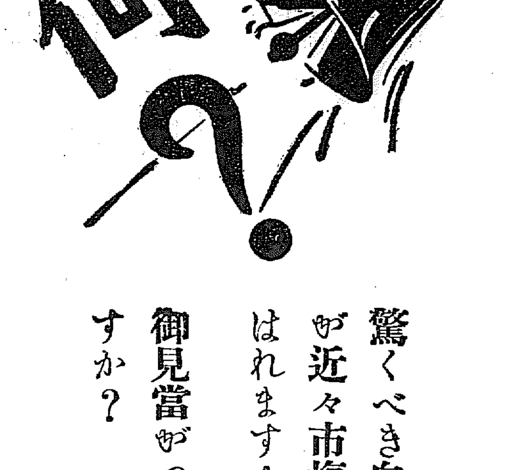
▼粉末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す。
▼實驗報告書は御申込により即刻贈呈す。

（FA-48）

一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社　（三共株式會社製造）

模範自動車運轉手養成

頭腦の問題！頭よくせよトノカピン



何？！

驚くべき自動車が近々市場に現はれます！御見當がつきますか？

GINZA　Shiseido　TOKYO

資生堂化粧品

波體クリーム

キウリの乳劑に美白原料を配合せる付け心地よく粘り氣なき化粧水

定價　五〇

京城黃金町三丁目永樂町通り

內科　小兒科　本田病院

院長　ドクトル メヂチーネ　本田建義

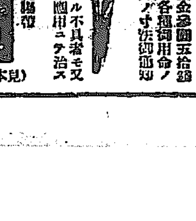
院長ノ往診ハ可成午前中ニ御申込ミヲ願ヒマス

入院隨意　普通病室　隔離病室

病院電話本局二四四三番　自宅電話本局二〇九番　振替京城三三二八番

◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ

▲義手足元翻如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械補助ニテ治ス



松葉杖各種

（見本呈）

專門製作　京城長谷川町（公會堂前向）　高野義肢製作所　電話本局九一二六番

慶尚北道

慶北道評議會【第四日】

慶北道評議會第四日の會議は七日午後一時より開會出席議員三十六名府尹郡守本府事務官も列席し今村知事議長席につき地方の如く報告を終つて開議

▲池田佐忠氏（開慶）共榮自動車問題に就いて御尋ねすると前提し前日の伊藤議員の質問に對する反駁論を試みる

▲元山武雄氏（安東）議事進行の爲めに動議ありと發言を求め只今の二十八番議員の述ぶる處は質問に非ずして質問者に對する反駁論である故に之れを取消し議案の審議を願ひ度いと提議すれば賛成々々の聲起る

▲議長 昨日來議場の空氣を見れば相當議論が多い一讀會の性質を御諒承あつて紳士的に議事の進行を願ひ度い

▲番外（菊山內務）御質問の要旨は共營自動車を如何にするかと云ふ質問の致に承りますが昨日來の空氣からして相當の議論もあるようだから充分考慮し度いと輕單に受け流せば

▲池田議員 聞く處に依れば朝鮮自動車會社が共榮會社の株を買取しつゝあるやの噂がある事實は如何

▲議長 只今二十八番議員の質問は議題外と存じますから答辯は致しません

▲朴淳炳氏（漆谷）酒道邑內の上水道の改善費が計上してない理由を質し

▲番外（井上衛生）豫算の關係で計上出來なかつたのは遺憾である

▲沈相光氏（脊也）社會救濟費の僅少なことを指摘番外（菊山內務）これを答へ

▲元田議員 車輛稅に就いて質問し自動車一臺稅金三十圓は安しきに失せずや昨年の本會議に於ても文明琦氏一人の反對で他の全部贊成した問題を今日尙增額計上せぬのは如何なる理由か、道評議員に對する不信任の意味かと皮肉る

▲番外（堂本財部）交通文化の促進上自動車の增額は相當考慮を要する問題であるが故に將來は大に研究して整理致し度い

▲元田議員 安東に高等普通學校增設の問題は曾て當局が金さへ出來ればと云ふ言質に依つて去年度以來相當の積立もして來たのに今日何等の沙汰がない、若し設置不可能ならば積立金の如きも處分せねばならぬ當局に於ても或程度までの內容を聞かせて欲しい

▲番外（菊山內務）高普增設に就て金が出來ればなぞ約束する筈がない、今日高等普通の增設は考慮して居ないから計上しなかつた從て將來に向つても左樣な御約束は致し兼ねると答辯すれば元田氏方向を轉換して今度は慶州に警察署所を安東出張所を設置して警備改良に對する意志なきやと質問する

▲番外（北條警務）現在に於てその必要を認めないが將來は御希望に副ひ度いこの時

▲張基斗氏（慶泉）緊急動議ありと發言し議事進行の爲めに頂讀を節止するか議員の質問に時間を制限しては如何か

▲議長 緊急動議に對する贊成者がないから成立せぬが成るべく議題外の質及は遠慮して貰ひ度いと希望し

▲文明琦（義城）氏土木費の內江口港漁港の修築は最も速成を要するものであると例を引いて力說し

▲番外（谷土木）五萬圓の減少は總工費の減額に非ず繼續年限を延長したもので本年度は三萬圓を割當てられたものである

▲鄭觀爽氏（高靈）昨年度豫算より本年度の增加した二十餘萬圓の豫算は全部之れを土木費に振り向けた形である而して二三等道路には薄く、一二等道路乃至等外道路に厚く三等道路の當々たるに比し一步部落に足を向けんか荷車自動車は無論人間も步行するに困難な惡道は當局も目撃する處であらうと思ふ又多數萬民の最も關係の深い勸業費の如きは悉く減額して居るが斯る救濟の土木事業もよいが夫れより以上に勸察の必要がある罹害民の窮狀は到底淚なくして見られない現狀にゐると辞述し土木工事にも請負なるが故に災民を使用せぬ場合も多く折角の事業も其效果がないが直營にして直接救濟に努める意志なきや。敎育費の十六校新設費が此の豫算で果して完成するや、都市の人力車稅の廢止の意志なきかに對し內務部長財務部長より親切な答辯があつて議長は十分間の休憩を宣して休憩午後三時四十分再開

▲崔錫夏氏（慶州）社會救濟費に就いて質すところあり罹害の爲めに死に直面して居る細民を見殺しにして何の道政があるかと見得を切り、地方費や道議會が起債して窮民を救濟する意志なきか、普通學校卒業生の救濟として各普通校に各種補習科併置の意志なきや

▲番外（菊山內務）の說明あり此時議長延長を宣言す

▲洪在淑氏（金泉）衛生費の內安東金泉兩道立病院の人件費の補助、隔離病舍の補助土木費の相補助松毛蟲驅除、殖職營官給與普校の新築ケ所、實年訓練所補助等に就き質問し番外井上衛生谷土木、山本山林、河野警察、山地學務等を引張り出して答辯をさせ

▲柴昇爽氏（義城）商業學校へ學生に內鮮人の制限ある理由及貧民救濟費を減額したる理由を質問したるに對し番外（山地學務）（信原地方）より夫々答辯し

▲崔潤氏（慶州）製紙原料たる楮の補助補助が桑に比して著しく僅少なるは如何

▲番外（金原產業）桑苗は國庫の補助もあり苗木の生產費にも當道があるからであるが將來は增額すべく努力する

▲朴元余氏（迎日）社會事業費の內容及道路修繕費に就いて番外（信原地方、谷土木）との間に二三應答あり

▲伊藤季熙氏（金泉）第十六番議案の家屋稅の不公平を提唱し

▲番外（堂本財部）朝鮮の稅制は複雜多岐に亘り只今の如き事實質問議員と同感だが又止むを得ざるものと認めるより外はないと答辯すれば伊藤議員更に畜產獎勵金に移り畜牛を販賣するに限定された生產家にのみ許す理由を尋ね

▲番外（菊山內務）自由販賣を許す場合は無智にして淳朴な生產者に不利な結果を來す虞れがあるのと無資本の仲買人の爲に種々なる弊害が伴ふからであると答辯したが恐ば通要に文明琦氏たまりかね議事進行の發言を求め質問打切の動議を提唱したが贊成なく

▲議長 は努めて多數議員の意見を聞き度いから簡單に述べられ度しと注意を喚起して

▲日浦廣治氏（慶州）地方稅改正に就いて質問あり地方費增加の財源を地租にのみ求むるは[illegible]の災害の場合忽ち地方の他の財源に課稅する意志なきかを質し番外（堂本財部）が御說尤もであるから充分研究すると述べ

▲崔錫煥氏（慶州）議事進行に就いて動議を提出し委員會を設けて一讀會を延長せんことを提唱し議長は委員會は本會議第一日に於て議場一致で確定した問題で今更提議すべきものではないと答へたれども今の動議を主張しますかと反問せるに崔議員更に主張すれば

▲議長 十五番議員の動議に贊成者起立と大聲し少數と認め否決すると同時に只今の提案は議事規則に違反して居るから左樣御承知ありたしと叱呼する此間

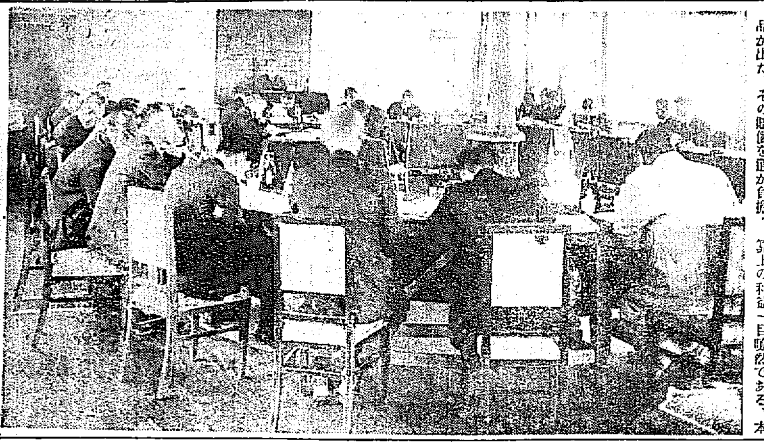
▲日浦議員 分收造林計畫の十箇年間の年度割を見るに五年間以後の經營には支障を來す恐れなきやと質問あり番外（山本山林）より他の經濟事業も其研究成するから全力をその方に向けるから大丈夫と答辯

▲議長 議員諸君もお疲れの樣子なりとて十分間休憩を宣す六時四十分再開

▲權泰泳氏（榮州）地方稅法改正に伴ひ市街地稅の廢止が地方費の歲入減を來さぬか、その對策として特別營業稅及營業附加稅新設の意志なきや、堤防費の計上なき理由、穀物檢查所費、衛生費補助其他の質問に對しては番外（堂本財務）より市街地稅は地稅に含まれて居るから歲入減とはならず又營業稅は朝鮮に於ては目下試驗中に屬するもので今之れに附加稅を新設することは如何かと思ふ旨を（谷土木）よりは堤防費の削減は本年に限り他に緊急止むなき事業の發生の爲めであると述べ尙井上衛生北條警務より夫々主管事務に關する答辯あり此時

▲伊藤吉三郎氏（大邱）議事進行に就いて發言を求め議事規則に依る發言者も二名あるが發言順に依る發言者も二名あるものの如く質問を取消す御意志あるものの如く及ぶに付此日より委員會を以て一讀會を打切り議長は之れを以て委員會と成し本日は之れを以て散會しては如何と提議す各議員申合せたる如く贊成を連呼すれば

▲議長 十六番外議員の提案多數と認め採決し明日より委員會に付議することとし一二部に分ち議員を半數宛指命し一部に副議長、二部は階下を會議場に當て、一部の委員は土木、敎育、衛生、二部委員は勸業、警察其他全部を夫々附託して七時散會した（大邱）



開會中の忠北道評議會

忠清北道

忠北道評議會【第四日午後】

午後一時半再開

▲鄭議員 旱害救濟策として沃川永同に肥料以の製造を獎勵されたがその現狀を見るに買收價格は一枚上十二錢、中七錢五厘、下五錢五厘とされてそれに檢査料三厘かゝるのである而して仕事は料の源は一枚六錢を要し仕事は二人でやらねばならぬそして不位より出來ない筈に上等に合格すればよいが不合格になれば手間しをせねばならん獎勵策第一の市日に出た以は千九百枚內合格五百枚、二市目は五千枚出て半數合格その次は二千枚內合格僅に三百枚かゝる狀態で生產者側では檢査員の檢査が嚴格なためとして肥料會社の廻しもので ないかと怨嗟の的となつてゐる

▲湯村番外 以の成績の思い話は聞いてみて遺憾に思つてゐる源因は須の際底の質が惡かつた、指導員の活動も足りなかつたしかし段々指導よろしきと、從業者の熟練によつて成績はよくなつて來た

▲鄭議員 熟練してから役に立つやうなれば旱害救濟の如き急を要するものには間に逢ふまいと突き込み檢査料三厘は免除して可なりと述べ

▲陸議員 質が惡つたゝめ不合格品が出た、その賠償を道が負擔するは紙の原料の足りないためである製品の改良を圖ると共に楮栽培の獎勵を計られたい

▲湯村番外 堤川の技手で桑の皮で紙を作ることに昨多成功した者あり中央試驗所では認められてゐる、なほその成績を待つて適當の方法を講ずる

▲椎議員 タバコの畑地では桑を植へることを好まない、その桑に補助までして栽へさせることはあるまい

▲立山番外 現在の朝鮮で農家の副業として蠶業以上のものはない普通作とこれを對比すれば採算上の利益一目瞭然である、本府の方針に基づき大いに獎勵すると力說すれば椎議員決して利益ないとは申しませんが嫌がるものに植へさせる理由が伺ひたいと詰れば

▲湯村番外 補助してまで植へさせる桑について不平を鳴らしてゐる實例があれば先づそれから承りたいと逆襲しなほ序を以て一言すると前提して過般松本專賣局長が見へた時タバコを植へてゐるものが桑を拔くことを聞いたがこれは以ての外だ滿洲葉はこれ以上擴張せずむしろ減するかもしれない今日桑苗を拔くやうな不心得ものにはタバコ耕作の許可を取消すとのことであつた折角これまで進んだ蠶業を挫折せないやうにしたいものである

▲鈴木議員 本員は三年間蠶業に從事したことがあつたが桑園四反步を通じて百四十圓の收益よりなかつた聞くところによれば補助までして桑栽を獎勵してゐるに一般はそれ程喜んでゐない實情である當局處で一般が迎へる事業ならこれ位獎勵すれば到る處立派な桑園を以て受けねばならぬ筈だと突き込めば陸議員、私は一反步に對して百四十圓の收益を立派に舉げてゐますと松を入れ湯村番外は本府の百萬石計畫により萬全を期して進みたき旨を懇說し超議員は桑栽と同時に肥料管理の必要を力說す

▲鈴木議員 蠶業では專任を折られた形であるがそれはそれとして一轉し、本道から產出する玄米は十萬石、籾は十二萬石と聞き及ぶ、籾の產出につきては以入としてかつ檢査の要なきか、湯村番外それには今少し研究の餘地ありと答へ宇都宮議員、陸地綿につき問ひ湯村番外、現狀では反八十斤百二三十斤を取らねるがせめて百二三十斤內外の收穫であれば農家の算盤に合はない、本府の方針により是から集約栽培によれば必ず實蹟が舉げることゝ信ずる

▲陸議員 籾の以入は研究中との[illegible]

（次ぐ）

清州高女合格者

清州公立高等女學校入學試驗合格者は左の通り（清州）

赤坂チヨ、牛山靖子、鈴木達子、岩崎幸子、片仁賀、鄭南姬、鈴木ケイ、門脇澄子、韓萬年、李貞順、財部三三、韓南鮮、長追巴、前上一惠、蔡順鶴、李鍾福、加藤不二子、宋仁順、岩山時子、征木富美子、鄭淳周、安元淸、金順泰、安小愛、白榮萬、崔定代、李元福、朴台諸、髙畑千代子、徳永露子、伊藤繁子、住田幸子、吉田晧子、二藤部智子、堀川島静子、元尚いつ子、秋山文香、西村玉子、兵藤セツ、柳原京子、梶本綾野子、武良喜久枝、平野テイ、山本芳子、李鼎禮、那須美代子、宮島寄富子、町田千代、大石力子、井口タエ、山本裕子

慶尚南道

豫算返上で議場極度に紛糾【慶南道議第五日】

慶南としては從來にその前例をみない豫算返上が動議を出すにいたつた道評議會は既報の如く十四票對十三票の僅一票の差で遂に動議は成立したが七日の本會議において第二號議案以下第八號議案までを一括して上程したが各案は何れも四年度豫算と關連する性質を有するものにて根底はことごとく豫算案とその成績を共有しすでに豫算返上の決定をみた豫算案と切り離せぬものであるため議長より一應豫算案議決を諮つた結果松尾(?)直宣氏は返上された豫算案と關係のない議案を討議することを希望し二三議員の賛成があつたが第二號案以下はことごとく豫算案の遂行と以下はことごとく豫算案の關係があり各議員いづれも至大の關係があり各議員間に區々別々の意見が行はれ、返上議員中にも一齊退場を可とするは議員と、豫算案と豫算案以外の議案について議決する必要ありとする議員とに立場をとした見解があり、議場は紛々として歸趨する處をしらず收拾不能の狀態となり何等纏まつた議決をみることなくあきれはてた狀態に議長はサッサと閉會を宣して退場した時に午後四時

朝鮮博出品一千七百點

今秋の朝鮮博覽會にけ道勢と特產物紹介のため釜山府では出品勸誘に努力してゐるが現在までに決定した數字は釜山府の四百三十六點を最高として各郡鰕を通して一千七百六十三點に達し農產品六百八十三點、水產品二百九十四點で今の處不可能であるとしつゝあるを順序でさすがに釜山の道立をあつめてゐる關係の富を思はしめる現況である、郡部出品は釜山までには現在の出品數よりも遙に多くなる見込である

府營屠獸場移轉方陳情

釜山鎭水晶町に設置されてある府營屠獸場は從來も再三附近地元民の反對をかひしばしば同場の移轉を提唱され來たつたが釜山鎭地元民有志は小原譯、松岡甚太爾氏の外十餘名の有志は揃つて七日午前十一時府廳に桑原府尹を訪問し四年度豫算に同場移轉の經費を計上して他の適當なる地域に移轉すべく陳情した（釜山）

馬山雜俎

◇昌原郡農會は去る四日昌原郡廳に於て評議員會を、五日昭和四年度の豫算を閱いた、附議事項及豫算額は左の如し

一、郡農會使用料及手數料徵收規程
二、同經費分賦收入方法
三、同一時借入金に關する件
四、昭和四年度歲入出豫算
五、同決算及事業成績報告

昭和四年度歲入出豫算

歲入

一金一萬五千九百八圓　經常部
一金一萬二千五百七十八圓　臨時部
合計二萬八千四百八十六圓

歲出

一金二萬八千四百八十六圓　經常部
一金百圓　臨時部
合計二萬八千四百八十六圓

◇昌原郡畜産同業組合に於ける昭和四年度歲入出豫算評議會は六日昌原郡廳に於て開催せらる

歲入出

一金七千二百二十六圓　經常部

◇昌原郡山林會は三月六日昌原郡廳に於て開かれた、附議事項左の如し

一、昭和四年度歲入出豫算
二、同經費分賦收入方法
三、給與規程中改正の件
四、山林保護員服制規則制定の件

軍事講演會 來る十日陸軍記念日を卜し午前十時から馬山公立小學校で大邱八十聯隊付玉田中尉の軍事講演會がある當日は在郷軍人をはじめ地方有志多數臨席さるるはずで一般民衆の聽講を希望すと（馬山）

咸鏡北道

咸北道評議會【第二日午後】

午後一時再開

▲蔡亨錫氏（茂山）道路改修の臨時費茂山と土木入件費につき質問なし內務部長之を說明す

▲韓德洙氏 龍洞漁太里間の道路改修は先に口約あるに不拘何故三等道路に編入せざるや

▲內務部長 遺憾ながら豫算關係で今の處不可能である

▲安光熙氏 等外道路の調査は孰れの道路を調査するのであるや

▲天野課長 明川花濤岸道路及會寧より松鶴洞に通る道路である

▲李致範氏 等外道路につき二三質問あり天野土木課長之に答へ

▲常槇氏 道路及び河川の復舊ヶ所は何れなるか

▲天野課長 道路橋梁復舊費は全部計上すれば六萬五千五百九十六千圓を要するのであるが豫算面は六千圓で三等道路を復舊するのであつて何れをするかは目下調査中である、又河川復舊費は羅南川である

▲米田氏 道路の補助は等外道路にも與へるや又橋梁中鐵筋コンクリートの部分は何ケ所なるや

▲內務部長 補助は與へます

▲天野課長 橋梁は臨時部であつて目下計畫中であるため今設表を許さない

▲米田氏 この豫算なるものは鐵筋で架橋するか木橋でやるか發表の限りでないとは當局の誠意を疑ふ

▲天野課長 會寧穩城間の道路にも四〇キロで之れもない豫算だ六萬余圓必要の處へ六千圓より計上してないので何處を先にするか不明である

▲米田氏 國費の部で鐵筋で架橋するヶ所があるや

▲內務部長 これは全部砂利であつてこの豫算には橋梁費を含んでゐない

▲議長 これより審議に移ります

▲四之氏 清羅間の道路は尤も重要なものであるから出來得ると同時に大川橋同様である

▲內務部長 清羅間の道路について希望に副ふ事が早く出來るであらう殊に災害復舊費として十七萬七千圓を國庫支辨の承諾

を受けてゐるのである、而しこの豫算の外にする大川橋は會城の改修に伴ふ改修せねばならぬから、道としてはいつ迄でも[illegible]設置は出來ない

▲車鐵鉉氏からこの事は[illegible]議でなく實際してはどうかとの[illegible]動議を提出動議成立し第二款勸業費に移り金內務部長より說明があつた

▲李興錫氏 種苗場支出豫算中繼續事業費其他二三の質問がありて特に內務部長說明

▲車鐵鉉氏 麻布檢查所費中檢查員十五名となつてゐるが何故く清津に駐在してゐるか

▲堀川產業課長 城津一名、會寧一名、明川一名、羅南一名、鏡城一名、雄基一名、清津二名、茂山一名、三名

▲車鐵鉉氏 現作に於ける技術員の資格は如何

▲內務部長 本府の補助金を以て一名に千圓位を給する事になつてゐるから月額約五十圓程度の者で資格としては甲種農學校卒業者を使用したい

▲韓德洙氏 種苗場に對して米作の質問があつた之に內務部長の說明

▲金興燮氏 穀物檢查場俸給が減じてゐるが如何

▲產業課長 高級者が退職したによる

▲車鐵鉉氏 麻布檢查實施に就て質問、內務部長より說明

▲車鐵鉉氏 麻布檢查に對し出張檢查を廢止したか其の理由如何

▲內務部長 廢止したのではない出所を變更したのである

各議員から山林諸費、水產試驗場費、種馬所費、測候所費等に質問があり一時間繼延べ午後五時第二款勸業費を了る

支那人に壓迫されて朝鮮人商人の不賣同盟

適當な方法を講じて貰ひたいと…… 清津署へ泣きつく

清津府の朝鮮人商店ではすくうる事、つぎに稅金の高いことを云々し朝鮮人商人の課稅を支那商人よりも引下げて貰ひたいと去る三日から結束して一齊に店舖を閉ぢ不賣同盟を斷行すると共に清津署に陳情書を提出し支那人の壓迫に對し清津署に陳情書の要旨は『最近支那商人の跋扈で朝鮮人商人は非常な打擊をうけつゝ此のまゝ推移する時は朝鮮商人は自滅の外ないから適當なる方法を講じて貰ひたい』といふので あつて支那商人が商品を廉賣にやするに自己擁護に終始した頗る虫のいゝもので清津警察署でも手を燒いてゐるらしいが不賣同盟がいつまで續くか、又今後問題が如何に展開するか一般に成行きを注視されてゐる

黃海道

黃海道評議會【第三日】

黃海道評議會休會あけの六日は午前十時から出席議員二十六名（張大翼氏一名缺席）各參與員ならびに各係員列席の上、朴知事議長席に着き開會。歲入部に當たり[illegible]

▲李孝國氏 會期日延長の動議提出、多數決に諮つた結果出席議員廿六名中贊成者十五名に達し多數決によりて明日（三日）延長可決されんとしたるも

▲吳世昌氏 期日延長を三日と決定せずに議事進行の都合に依り臨機應變の措置を執つた方が好くは無いかと述べ一同之に贊同し直ちに諮問案第一號討議に移る

▲中村伊之助氏 延白郡より貴州邑道路に至る道路並に安岳より新溪郡に通じ沙里院に達する新溪郡道路は締結たる重要道路であるに拘らず未だに何等の改良をも施さざるは何故か

▲野田內務部長 御意見は承つて置くが改修實現には今暫時ひまどるであらうと思ふ。それに部落民に無が足りないやうに思はれる。

▲申元熙氏 海州と谷山間の鼓灘川にはいつ架橋するか

▲八卷土木課長 總額約十五萬圓を要するので當分不可能であるが御意見は承つて置く

▲申元熙氏 假橋でも架してはもらへぬか八卷土木課長御希望に副ふべくつとめると答へ

▲申元熙氏 次に歲出臨時部第一款第三項災害救濟河川改修費に約三十萬圓の巨額を新規計上されたがそれが文字通り災害救濟を目標とするならばひいて一局部のみの救濟ではなく、被害地各郡に普遍的救濟を何故なさざるか。或は貧海水利組合と何等かの關係が存するのか

▲野田內務部長 御承知の如く昨年度に於ける災害甚大區域は先づ延白郡であり次に海州、甕津郡といふ順序になつて居るが局としては災害救濟の先決問題として被害地に防災撤布を決行することに決意し先づ最も被害程度の激甚であつた延白郡にそれを實行した迄のことで無論貧海水利とは何等の關係も存しない此の點誤解ないやう願ひたい

▲議長 該總工事の流域に偶然貧海水利が出現した迄の事で此經何等の關係もないのであ

午後零時二十分晝食の爲めに一時間休憩午後一時二十分再開

▲申元熙氏 歲出臨時部第四款土木、補助に於ける道路補助削減の原因を承りたい。

▲八卷土木課長 豫算編成上已むを得ぬ。

▲尹顯普氏 海州信川間道路には交通上の缺陷がありはしないか

▲八卷土木課長 それは交通上の缺陷では無く自動車運轉系統の問題だと思ふ。更に御意見は承つて從き關係者と相談する事としたい。

▲尹顯普氏 長壽山新路の維持改良範圍に就き八卷土木課長と二三應答あり

▲金基秀氏 海州瑞興間の三等道路上に敷設された鐵道間道並に罹災民を使用すべく考究してゐる

▲八卷土木課長 なるべく罹災民を使用すべく考究してゐる

▲金基秀氏 旱害救濟に就いてはこれを事業本位とせず罹災民救濟本位として實行して欲しい、此の意味に於て支那苦力を利用する事は考へものである當局の御意向は如何

▲八卷土木課長 無論濫費ではない

▲野田內務部長 該工事は浦港修築工事の廢土を利用して計畫したるにより工費が非常に低廉に然も容易に實行される事と他面浦港修築に伴ふ必要缺くべからざる仕事として着手したのであらうか

▲金亨杰氏 歲出臨時部第一款第四項の港灣費として一萬七千六百圓を計上してゐるが、旱害救濟問題が喧傳されつゝある今日該工事は餘りに無意義ではなからうか

▲議長 各位の御意見要望は出來るだけ多く聽取したいが時間の都合上斯樣な事柄は書面にて直接申出が願ひたい

▲住澤國太氏 松禾郡豐浦面に於ける堤防築造補助問題に付き八卷土木課長と二三應答あり

▲野田內務部長 人件費の膨脹は絕對にないと自負する從つてこれが削減をなすが如き事は到底不可能である

▲尹正韶氏 本年度に限り何故道路費補助を削減したるか、自分としてはこの際外道路費削除よりも寧ろ人件費の削減を希望する

▲尹昌燮氏 郡から貴州邑內に通ずる道路は狹隘で且つ兩側に並木あり諸車の往來に危險が伴ふ地方費にてこれが改修を得ざる場合は國庫補助にでも依つてこの意見を容れて欲しい

午前に引續き土木費關係の問題に入る

輕羹の說（下）

京城 一記者

記者は先年鹿兒島に遊び城山のあたりを散步したことがある。西鄕隆盛の洞窟、海濱の磯、島津公の仙巖園、照國神社、琉球人松、薩摩燒など見物した、鹿兒島の名物はヤムボウを食ふた。ヂャムボウといふのは兩棒と書く由をも聞いた。されど三日と朝鮮の饅頭と缶詰のはるべきを知らなかつた。今にしておもへば輕羹の疏を知らなかつた。大ちかんを知らざるに同じに鹿兒島に遊びしぞと自笑禁じ能はぬのである。ちなみに鹿兒島にせんじな輕羹あるとこれも後に知つた。

『この鹿兒島名產かるかんは京都ある。また御肝のやうに寬ぐ本藩時代の自然山芋を最も純白にして滋養多なる分を精選しこれにより調製したるものなれば御老人または御子供等には申すにおよばず如何なる病人にも御方にも滋養品にして而も美味であるが、殊に甘きを求めぬ御方は御試食ありて何卒御用ひ給はるよう願ひ上げ奉り候、尙御茶菓子用にも御召上りの節は五六分位に切りて蒸し上げの際その上に入れ御召上りあれば出來立のかるかんと少しも變りません又は火に燒きて御用ひ給はらば風味もよろしく御口に適し申さずとも御用向の時の御進物にも御便利に候間何卒御用向の節は倍舊の御引立を…』とあるが、記者はこれを讀んで驚いたあつけなさを覺え、或は鄕がこの問題を知り逃へたのではないかと思つた。

風味もいはれず到底焼きまんちうなどのおよぶところでない。

×　×　×

前肥薩峰氏の輕かんの說中『予はかつて故山縣含雪公に會より、明治四十年に於て西鄕の成行を聞いた、而して冠師が同志を代表し決死の覺悟もて西鄕に同鄕を日本島津館時の邸に訪ふたときの話を述べて居る。冠師はまづ驚愕した態度もて、本日は重大の件について、御高說を伺ひに參上したと即ち陳述した。翁は悠然として聽き給ひ、おもむろに口を開き御同意でござるといふた。冠師は余りに返事のあつけなきを感じ、或は翁がこの問題を知り違へたのではないかと心配し、更にこれは國家の一大事で、十二分の御考慮を願はねばならぬ旨を繰返したが、その返事は依然元の通りであつた冠師は斯く語りつゝ『予ははじめて南洲翁が眞に天下の豪傑であるを知つた』と申された云々』と。しかして其時に茶菓子に出たのが鹿兒島宣の輕羹であつたのだそうである。なほ輕羹は輕諸して『冠師はかるかんといはず特に鹿兒島の菓子とといふた』といふて居る。鹿兒島の菓子といへばすなはちそれがかるかんなのだ。それほどのかるかんな ら過去に知らざりし無念を未來で僞ふがため大いに之を貪り食はんと記者は考へて居る（五日夜記）かるかんの吟味は花の宥ッばり

地方人事

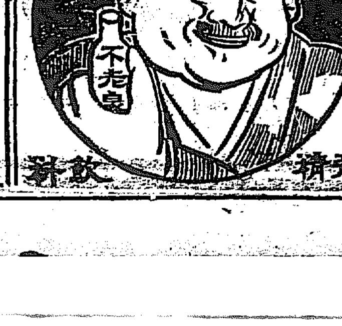
▲西野喜作氏（釜山商議評議員）南支視察中の處七日朝歸釜

▲伊藤庄之助氏（釜山商議評議員）七日朝內地より歸來

▲水野啓氏（釜山商議副會頭）平安北道並營會議協議會出席のため六日北行

▲淺野文光氏（大田局長）七日鎭山へ八日歸任

▲森吉厚氏（大田局電話主任）內地出張中の處六日歸任



金剛山特產 松の實精不老泉 強精飲料

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

痔疾專門 入院隨意 京城府明治町二丁目本通り中央 京城肛門病院 電話本局三、七二

本店 京城府南大門通一丁目十四番地 電話光化門長七六〇番 振替口座京城二一〇番 株式會社 漢城銀行 取締役會長 白完爀 專務取締役 堤永市 支店 南大門、東大門、西大門、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町、本町

第二十五回報告（自昭和三年一月一日至同年十二月三十一日）

昭和三年新契約 一億四千五百九十五萬圓
同契約純增加 一億八百八十九萬圓
年末現在契約 六億四千二百九十萬圓

貸借對照表

資產之部

科目	金額（円）
現金	九三六、一一
郵便振替貯金	一三、三七九、六一
銀行預金	一一、九六九、一四八、一三
金銭信託	四、四〇〇、〇〇〇、〇〇
貸付金	四〇、三六七、三五八、九五
有價證券	二七、四六七、二二八、〇三
信託有價證券	四、〇七〇、一一七、二一
不動產	三、九六三、一二〇、八〇
什器	一七五、二二六、三九
代理店貸	五六〇、七〇二、五七
假拂金	一五三、二七二、三
新築勘定	一、五六八、七八
營業所數金	三三八、〇〇
合計	九三、一四五、三三九、二一

負債之部

科目	金額（円）
積立金	三六〇、〇〇〇、〇〇
法定準備金	三六〇、〇〇〇、〇〇
責任準備金	七二、六七八、四八九、〇〇
社員配當準備金	一〇、〇八二、六九六、七〇
支拂備金	五六八、六八〇、九七
職員慰勞扶助資金	六二三、九六〇、四
別途準備金	一、二〇〇、〇〇〇、〇〇
身元保證金	二六六、八八四、四四
假受金	四、一〇五、三八
家屋敷金	五七、八七三、〇〇
未經過利息	二九三、一八三、六
剩餘金	七〇、一三三、三三〇、九二
合計	九三、一四五、三三九、二一

昭和四年二月二十八日

東京市京橋區南傳馬町二丁目十八番地

千代田生命保險相互會社

取締役社長 門野幾之進
取締役副社長 北川禮弼
常務取締役 堀井卯之助
常務取締役 小山禎三
取締役 土井正司
監査役 松原重榮
監査役 麻生義一郎

取締役一名補缺選舉ノ結果木村清四郎氏當選就任監査役全員任期滿了ニ付改選ノ結果前任者再選重任セリ

平安南道

區域擴張の平壤府新豫算
總額百六十八萬圓 前年に比し廿八萬圓增

平壤府多年の懸案であつた平壤府行政區域擴張問題は昨年度四日づけ總督府令をもつて認可發表された原案に一部修正を見たが區域は約四倍となり人口は十一萬八千から十四萬余におよびいよいよ來たる四月一日から擴張實施を見ることゝなつたこれよりさき新編入區域の諸施設を考慮の上編成中であつた新大平壤府豫算は七日午後府協議會に内示されたが大體諒解を得た模樣であるその內容をきく聞するに內示された同豫算總額は百六十八萬八百二十七円で前年度豫算百三十九萬二千百三十六円に比し二十八萬八千六百八十四圓の大增加であつて歳入出總額に示せば左の如くである

▲歳入經常部

款	豫算	前年對比（〇印減）
府稅	二〇六、七四四圓	三五、六八圓
使用料及手數料	一九六、三七六	三二、九九五
交付金	一四、〇七六	四、四三三
財産收入	二八、五三三	六九九
收入證紙收入	三九、五三〇	五、九八九
電球收入	五三三、〇八〇	六九、四三五
電車收入	二三一、四五〇	二〇、九九五
屠畜場收入	二一、〇〇〇	二一、〇〇〇
委託事業收入	一、六八〇	—
雜收入	七三、三五〇	△二三、九九五
計	一、三三一、七七六	一四〇、一三五

臨時部

款	豫算額	前年對比（〇印減）
繰越金	四〇、〇〇〇圓	四四、〇〇〇圓
補助金	七九、六九九	七、八四〇
寄附金	七、〇〇〇	二五、九二〇
過年度收入	八、四〇六	〇二六八
財産賣拂代	四七、三七七	三七、三七
起債	二五四、〇〇〇	一五四、〇〇〇
計	一、三六〇、八五〇	三六八、二五四
歳入合計	一、六八〇、八二七	二八八、六八四

▲歳出經常部

款	豫算	前年對比（〇印減）
事務費	三〇二、三八四圓	二六、二一一圓
土木費	三五、九〇四	九、九九八
傳染病豫防費	一〇、〇七〇	一、七七〇
檢疫費	一、〇〇〇	—
隔離病舍費	二、八四四	—
汚物掃除費	九九、一三六	〇一、八六五
撒水費	八、三四〇	一、九九六
水道費	一三三、四四〇	三六、〇〇三
屠場費	八、二二五	—
墓地及火葬場費	二、二九九	—
公園費	四、〇〇三	—
公會堂費	二、四四五	六六
公會事業費	二五、三〇五	二五、二六一
警備費	三、三三三	三三
財産管理費	五、六九一	六九六
植樹費	二二	—
勸業費	八、八六〇	一六、七〇〇
電氣費	二六一、一五四	三三、一〇四
電車費	一三〇、三二三	六、一九九
圖書館及博物館費	一七、〇〇九	三、四〇六
青年訓練所費	三、六〇〇	三、六〇〇
雜支出	八、四〇三	△一、二三三
豫備費	四四、三三一	六、六六四
計	九六六、九七六	一二五、三三七

臨時部

款	豫算額	前年對比（〇印減）
土木費	二九九、九六四圓	二、八七四圓
水道費	二一、一九一	一、二九九
社會事業費	三二、三三〇	二五、九三〇
積立金	四三、四四〇	〇一〇、二二一
寄附及補助	九、〇〇〇	九、〇〇〇
府債費	二五、六〇〇	〇九、九九一
博物館費	一、四〇〇	一、九九五
[illegible]改正市區本年度支出額	一三〇、〇〇〇	—
電氣費	四一、七一一	四〇、〇四四
警備費	七、六四一	七、六四一
墓地費	一五、〇〇〇	—
河川改修費負擔	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
市街道路建設資本	一四五、〇〇〇	一四五、〇〇〇
選擧費	三、〇〇〇	三、〇〇〇
公園費	六、五九九	六、五九九
電車費	一〇、八八〇	一〇、八八〇
衛生費	三九八	三九八
汚物掃除費	一、八〇五	一、八〇五
居場費	一、八八〇	一、八八〇
土地買收費	二、四七七	二、四七七
商工獎勵所新設費	〇、一五〇〇	—
撒水費	〇、一三二	—
メートル展覽費	〇、三〇〇	—
報時設備費	〇、三〇〇	—
計	七二三、八四一	二七〇、六〇一
歳出合計	一、六八〇、八二七	二八八、六八四

併して新規計上の主なるものをあぐれば御大典記念府民館建築費補助積立金三萬千八百六十圓、公設質屋建築費一萬六千三百五十圓、青年訓練所費三千六百圓、圖書館費二千圓等である（平壤）

平壤府議會

平壤府協議會は七日午後一時四十五分から出席協議員十九名で開會まづ電氣統制委員長より報告に入り李委員長より契約書中の一、二の字句修正、電力料の聯定について修正の旨報告あり同報告を議題とし本協議會に入り松井府尹は契約書の字句修正と電力料の聯定について原案と修正案とを考慮して府尹と契約することの點については府尹に一任されたいと述べ一、二の意見があり結局修正案は可決、府尹に一任し議事の解決を希望することゝなり同二時十五分散會、引續き秘密會を開き昭和四年度豫算案內示に入り同四時過散會した（平壤）

全羅南道

全羅南道評議會【最終日】

午前十時三十分開會 ▲吳憲昌氏 緊急動議として道立師範學校廢止に伴ふ關係を上程し度いと諮り賛助者あり 昭和五年度に於て官立師範學校を光州に設立せられん事を要望す ▲坂口氏 提案説明をなす

諮第二號 昭和四年度全羅南道地方費恩給特別會計歳入歳出豫算案

諮第三號 昭和四年度全羅南道兒童奬學資金特別會計歳入歳出豫算案

諮第四號 全羅南道地方稅賦課規則中改正道令案

諮第五號 特別所得稅賦課規則中改正道令案

諮第六號 地方稅徴收規則中改正道令案

諮第七號 綿植檢査手數料徴收規則中改正道令案

諮第八號 昭和三年度全羅南道地方費歳出追加更正豫算案

▲尹瞬氏 綿植檢査手數料四十錢を三十錢に引下げた理由を具體的説明を求む ▲岡崎内務部長 昭和二年度に開始なし施行後の實驗に鑑みて低減したもので手數料は生産者に轉嫁されて居るものと考へ出商者保護の意味を含じたからである ▲孫美氏 綿植手數料低下に反對す ▲岡崎内務部長 手數料の性質に付て述ぶ議場は綿植檢査手數料低減に反對の空氣濃厚なり議長十分間休憩を宣す道當局は休憩中之れが緩和策を圖る十一時五十分再開 ▲文在喆氏 綿植檢査につきて種々議論あり地方費の收入を增す事は同感であるが現在綿植業者の狀況を述べ低下を主張す ▲朴準圭氏 本員は昨日事故の爲め缺席し歳入の審議の際は居りませんでしたが綿植手數料は歳入の方にあつたから之を決定して本日になり之を否定するは宜しくないとの事は理由にならぬ歳入を定める前に此主たる道令を審議すべきである十錢引下げても商人が果して生産品買收に手加減する樣な事はない次に僅か一年位で道令を變更するは威信に關すと述ぶ ▲崔相斗氏 折角今日迄平和で濟んだのであるから第七號議案を撤回して第二號より八號迄を一括して讀會省略して全部原案通り可決せん事を動議 ▲議長 議場に諮り異議なく可決時零時三十分休憩午後一時三十分開會すべきであつたが午前中からの第七號諮問案が問題となつて議員は彼方此方に集まつて密議し中々開會されそうになかつたが午後三時五分漸く開會 ▲議長 第七號案につきては各位の御意見も拜聽し當局としても多大な參考となつたこれ迄包めて平穏に經過して來たのであり當局の提案主旨に對し御諒解を乞ふ岡崎内務部長からも補々説明あり ▲朴翊圭氏 只今の問題は色々御意見もあり參與員からも鄭重なる御説明もありましたので是迄平穏にやつて來たのであるから無事に濟まし度いと思ひます夫れで採決を採らずに議長に一任しては如何と述べたが又々鄭旭昌君、坂口君の間に採決の見解に付議論あり議長又十分間休憩をなす休憩中贊否兩派の參與員等に交渉し午後三時四十分再會 ▲議長 第七號議案に付ては議論は大体終結と思ひますから二讀會を終り度いと諮る 滿場異議なし ▲議長 直ちに採決に入り異議なく可決これを以て本年度の評議會全部を終りました議事錄署名者として坂口喜助君、吳憲昌君の二名を議長より指名議長より挨拶あり次で知事として挨拶あり午後四時第十回全南評議會は目出度終了

江原道

江原道評議會【第四日】

江原道評議會第四日は五日午前十一時五分議長開議を宣し、まづ昨日の續きの ▲昭和四年度歳出經常部第二款勸業費第三款勸業費第四款授産費臨時部第二款勸業費第四款授産費につき質問なきかと問ひ ▲田中鶴一氏（江陵）昨年注文部を新設したが今年は一ヶ所も新設しないのは如何なる理由か畜産課長これに答へ ▲金容哲氏（洪川）土地改良事業につき質す ▲朴祥喜氏（襄陽）穀物檢査所費とその手數料の歳入は大した差がないが畑籾調製所費と畑籾檢査手數料は大した不足となつてゐる最近籾製造家は儲るやうになつたから手數料を引上げては如何 ▲秋山産業課長 産業奬勵の趣旨に反するから引上げられない。と答辯して尚二三議員の質疑あり ▲崔何多助氏（原州）米穀檢査員の監督不充分なため昨年中における本道米の聲は忠北米に較べて大した差あるを指摘して適當な善後策あるものと思ふがその經過は如何かと質してから苗圃を當局が管理して他道から輸入せずに自給自足する意思なきかと問ひ秋山産業課長詳細答辯あり ▲昭和四年度歳出經常部第五款教育費▲同六款衛生費▲第七款社會救濟費▲第八款評議會費▲第九款財産費▲第十款地方費取扱費▲第十一款雜支出▲第十二款豫備費▲同臨時部第四款教育費▲第五款衛生費▲第六款補助費▲第七款臨時恩賜金▲第八款公債費▲第九款雜支出▲第十一款土木費の內本年度支出額を一括して附議するといつて休憩を宣す時に十二時十分前午後一時開議 ▲具滋瑚氏（鐵原）師範學校は廢止するから現在の學級は高等普通學校へ附託して教授したら何うか、春川農業學校舍は不完全であるが將來建築するか、それの實習地も狹いと思ふがどうか江陵農校を新設する時地元民が八萬圓も寄附してゐるから以後春川農校に經費がいる時は地元氏が寄附するか ▲古庄内務部長 師範學校高普附託はその教育の精神が違ふから出來ないが五年度になれば師範學校が一學級となるから附託してもよいと思ふ。 ▲李鍾衡氏（横城）午前中における經常部第二三款より第四款までは同じく臨時部第二三款までは審議未了であるのだ議長次の議題に移つたといふので道評議會の性質を説明してから議案審[illegible]二十、第二十一條を繰上げる ▲議長 第十三條に依り議長の意思で移るとか出來るとかがんばり結局採決に問ひ次の議題を繼續する ▲田中鶴一氏（江陵）江陵醫院と春川醫院との收入及支出を比較して江陵醫院に醫官一人增員することを要求する ▲衛生課長 考慮する ▲李鍾衡氏 普通學校と小學校とのその補助に差別なるは如何故部學務課長から詳細説明あり二三議員の質疑の後閉會時に三時（春川）

咸鏡南道

元山府豫算 四十六萬圓

昭和四年度の元山府歳入出豫算總額は歳入出各四十六萬三百二圓で歳入の內經常部總額は廿六萬二千二百九十八圓臨時部總額は十九萬八千四圓歳出の內經常部總額は十九萬六千三百九圓又臨時部總額は二十六萬三千九百九十三圓次ぎに豫算總額按配の大要は歳出中經常費十九萬六千三百九圓の財源は經常歳入十八萬九千九百九圓と臨時歳入六千四百圓とを以てこれにあてゝゐるが臨時歳入の內譯は國庫補助金三〇〇圓地方費補助金二、五〇〇圓財産繰入三、六〇〇圓計六、四〇〇圓歳出中臨時費二十六萬三千九百九十三圓の財源は臨時歳入十九萬一千六百四圓と經常歳入七萬二千三百八十九圓を以てこれにあてゝゐるが經常歳入の內譯は財稅の內六、七四四圓（一）土地賃貸料二、七二五圓（二）將來收見込數料四、〇一九圓使用料および手數料の內五〇、〇四六圓（一）道路使用料一、六二〇圓（二）水道使用料四三、〇三七圓（三）市場收入五、三八九圓財産收入の內三、〇九六圓其他一般歳入一二、五〇三圓雜收入經常歳入の內四萬九千五百四十五圓は府債償還費の一部に充當するので經常本年度府債償還額は實に八萬九千四百四十一圓に達するので新事業費に充つる金額は十七萬四千五百五十二圓で補助金寄附金および府債の總額十一萬三千五百圓を控除すれば府費の經常額は六萬一千五百五十二圓である（元山）

◎ミツワ石鹼

春來たる

早春の空よりも爽かなのが

優秀 ◎ミツワ石鹼の懷しい使ひ心地であります。

特徴

◇溶解性適度に泡立細く、芳香は頗る溫雅です。

◇雪白の泡は泥み適度に、良く汚垢を除きます。

◇其化學的作用は緩和て、皮膚毛髮をあらさず。

◇石鹼分を些も殘さぬ故、しつとりと滑に養ふ。

◇而も半途で溶崩れせず、三倍以上永保します。

品質價格共に益々各位の御了解を得て◎ミツワ石鹼販路の擴大は近來目覺しい物が有ります。從つて、只今では小間物化粧品店は申すに及ばす、藥舖、文具店、洋品店、雜貨店、荒物店、食料品店等に於てもお買扱きを願つて居ります。御便宜お求めを願上ます。

不斷の品質向上の爲日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士 小平 [illegible]氏
農學士 河村正國氏
工學士 三國次郎氏
工學士 野中正夫氏

本舖 東京 ◎ 丸見屋商店

9.11

京城永樂町二丁目
入院隨意 酒井婦人病院
電話本局一八〇三番 酒井一郎

文化夜具入

御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

茶帆布別上（五枚入 七圓五十錢 四枚入 六圓五十錢 三枚入 五圓五十錢）

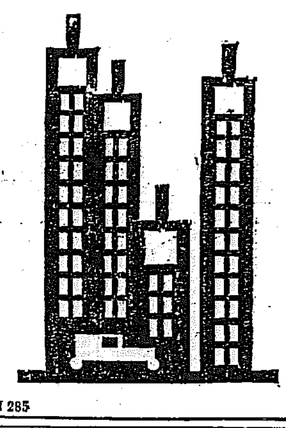
茶帆布上（五枚入 六圓五十錢 四枚入 五圓五十錢 三枚入 四圓五十錢）

生ズツク上（四枚入 五圓也 三枚入 四圓五十錢也）

（外に三本締革附あり締革附きの分は各々壹圓上り）

京城本町一丁目 鞄製造販賣 高木鞄店 電話本局二三五四番

（地方の御注文は代金引替にて送ります）



官製の補血强壯劑 蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造 元賣捌所 京城 資生堂

●中等學校の入學

試驗は頭が第一である 頭のボンヤリした日課の進まぬ◆荒川の

ノーシン

を一服のんでごらんなさい忽ち頭は はつきり

し思ふ存分面白い程勉強が出來る◆御試しを乞ふ 論より證據すぐ各藥店にあり

宮內省御用達
菊正宗
酒界の權威
醸元 株式會社 本嘉納商店
發賣元 京城 前田商店 釜山 本嘉納商店

セキに御用心！

質の惡いセキが流行る

セキならキツト治して見せる

參天セキ藥

參天セキ藥は、息も切れる程苦しいゼンソクや頑固なセキもラク／＼と治す天下の良藥です 昔から在來の藥ではありません 最新醫學の進歩により生れ出た最新發明藥です そんなセキにも效く程ヨクキクので醫師の間でも大評判です（醫師用のものは「サンロイド」といふ名ですが參天セキ藥と同じ原料で効力も同一です）

たとへ輕いセキでも油斷は出來ません 總てセキの出る病は、セキの出る度に身體を疲らせ病を重くしますから、先づ何よりもセキの手當は一番急ぎます 參天セキ藥は、感冒、咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎、ゼンソク百日ゼキ、肺病等のセキやタンや發咳ぎれをキツト引受けて治して見せます

三十錢（二日分） 五十錢（四日分）
一圓（九日分） 三圓（卅日分）

▼各地の藥店にあります▲

直接の御注文は郵便切手で御送金下さい 代金引換は小包料を要し升から御損です

無代進呈

「サンロイド」に就て多數の名醫が實驗された報告書を差上ます なほ醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と喘息及び咳嗽の話」（全一冊）を御希望の方に無代で送呈致します

大阪北濱一丁目 參天堂株式會社 振替貯金大阪三六六番

179

北窓展望

美術同人記 多田毅三 (17)

秘共の仕事が朝鮮において他地方の者等一部の苦惱を積んでゐるといふことは先驗を持たぬだけに既成の型式がなく、氣候風物は內地のそれとは大いに異つてゐるのにともすれば內地畫壇の傾向といふやうなものに惱まされやうとするものもあり、殊に鑑賞家が內地流の眼を持つて朝鮮に新に發展するものにも型を用ひやうとする傾にあるのであつて、松林君の仕事などは深く同感が同情を持つべきであると信ずる。

×

この意味において金殷鎬（以堂）君の仕事もある。土着の人としての仕事の上にはつきりと意識である思ひを深くすることであらう。（憶があゆみ出す）のである苦勞を察するが彼等の仕事はこの特異性が松林君などの場合より有利に鑑賞される傾向を持つのである。松林君（一人を指さず）の場合に觸隘とされたがる特異性が、以堂君（一人を指さず）の場合においては特徴とされたが過ぎるのである。それが盲目的な相手である場合歡喜となつてゐることがある。

× ×

私としては今度の金以堂君のその人に對ずる同情を持つがその仕事には同感が出來ない。（こゝでお斷りをして置くのは私は以堂君の作品を鮮展において見るのみであることである）內地では朝鮮美術の特徴でも含まれてゐるやうにいふ勿論以堂君の作品には朝鮮の気分までの作風がうかゞはれて特徴があるかも知れない。これは以堂君の財産であり貴本であるに相違ない。然し私共はすでに土地の者である、以堂君の持味なるもの丶批難に遭遇や世評を必要としない境地である、共に改むべきは改めて良かれ悪しかれ朝鮮の特徴は特徴だと珍しがつてはゐられないのである。少くとも金以堂君にのみは許されるとしてもこれを地方色などと心得るには余りにもその特異性は藍調であり地方色としての色彩は淡色となり暗いものとなり果てる、又これを以て地方色とさるゝはグループへの賦與ともなり子供だましともなるのである。共に共に私等の時恋へ向つて斯くの如きを許さぬを期する必要があると思ふ。

×

斷だし以堂君の悪口のやうにとれるかも知れないが、私の心事は別にあるので、私は以堂君の意匠といはゆる理論への犠牲とに向つて深く敬意を表すると共に以堂君が現在の環境に幾分でも報いられてゐるといふことに就いては賛意を表するのであるが次ぎに來るべきもの丶目標たるには個敢な批判を必要とすると諭るのである。もてるといふことが飛んだ當て違ひで本人が一つもてゝゐるのでない事のある場合を思ひ合せる事によつて藝術上の批判を確立させたいのである。

× ×

鮮展の作品が共通的に色彩に乏しいといふ事を聞く、思ふに、今日の內地の展覧會などにおいては油繪も日本畫の色彩が目立つ事を第一義とする如く（日本畫でもそれだけでは使命を果すものではない）刺激的であることが必要とされるに至つてゐるので（悪くもある）そんなものに比較して鮮展のものが暗く感ずる場合もあるであらうが、ごく平凡に考へて、鮮展のものがごく初歩に立つてゐるものに取つて鮮展の使用色彩の濁りは何々に顕著であるのでそれも原因することであらうが、今一つは鮮展の日本畫は共通的に粉つぽく洋畫は濁りすぎてゐるのではあるまいかとも反省されるのである。（[illegible]）

だらうはひどい、殊に日本畫が其面に色彩に潤ひを缺いでゐるともいへるだらう。昨年の鮮展を見ても松林君もずいぶん黒い繪を描いたし、黎光君も沈んでゐたし李英一君もすつきりした色ではあつたが余りの暗い沈んだものであつた殊に李漢福君は暗かつた。幽斐君も、さえた方とはいへない色調である。以堂君の色彩はサラサラと何うも乾燥した感があるのが私を不安にした。

辻

浦汐夜話 (9) 板垣貞夫

陰鬱な建物、それはアパートメントであり黑んぼは入口の番人である――とわかつて見れば私の不安が余程薄れて行つた。鍵穴にがちやくさして居た女は戸をあけて部屋に入つたであらう、間もなくその部屋からぼんやりした光りが見えた。私は女の歸るも待たず、づかづかと進んでいつた。狭い何の装飾もない、たゞ一つだけの部屋の中で、彼の女はキャンドルスタンドに燃え殘つた蠟燭の芯に火を移してゐた。私は何もいはずにそこへ入つた。彼の女はたゞ一脚しかない椅子をすゝめながら私の後の戸をしめた。私ははじめてほんとの安易を感じた。がそれと同時に『街の女』としての生活には余りにも貧ぼらしいこの部屋に、彼の女の境遇のわびしさが思はれねばならなかつた。そして心の落ちつきにも拘らず腰い言葉はすでに私の頭のどこにも見出せなかつた。女のため息にもゆらぐ蠟燭の灯影に淡く照された片隅のライテングテーブルの上に一輪挿が一つのつけられ、名もないやうな寂しい、そして彼の女自身のやうに寂しい草花が二三本入れてあるばかり。反對の側のペーチカの上にサモワルが置いてある外には家具家財といつては、兵隊でも寢るやうな粗末な木の寢臺が一脚。

私は、歐露の赤い手の壓迫から逃れて、涯ないシベリアの曠野をこの土地までたどりついたであらう彼の女を想像して見た。今から幾年か前、或はもつと近く幾月か前に、身一つを生命とともに運んで來たかも知れない彼女を考へて見た。歐露からシベリアへ落ちて來る人々、その者へだけでも私はもういろんなロマンスを描いた。あのニコリスクの町の北の丘。あの木のない緑の丘の中腹にある監獄、――カテリイナがネフリユードフの戀眉を振切つてシモンソンと共に送られて來たといふ監獄。」

『……』

私は寂しい彼女に眼を移した。ライテングテーブルに輕く身を凭せて無言のまゝにぢつと思ひ沈んでゐる彼の女に。

なんといふ靜寂であらう。私が聲をかけなければいつまでゝも無言でゐるであらうと思はれる程に沈んでゐる。私はふと、私を迎込んだことを彼女が悔いてるのではないだらうかと思ひついた。とだしぬけにいつた。

『僕歸らう』

『……』

無言のまゝ慌だしく瞳をあげると、小卓子から離れて來た。

『あなた、こゝへ掛て下さらない？』

彼の女はベッドに眼を移していつた。

『いや、僕もう歸らうよ』

『どうして？……』

『お前さんを送つて來て上げたからもういゝだらう』

私は立ち上がりながらいつた。

彼の女はつゝと近寄つて來て私の腕を捉へた。

『寂しいのよ、話していらして頂戴』

『だつてお前だまつてゐるからお話が出來ないぢやないか』

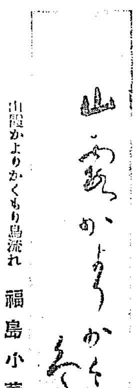
『そうね、寂しだまつちやつたのね、でも、あなた歸つて行つちやいや……』

彼の女は、いひながら、捉へた

京日俳壇

【十月集】（完） 白田亞浪選

鉦に射す月の冷たき秋の暮 京城 酒井我宗子
オンドルの月でりに補蟲みにけり 同
秋の晴れ障子のそとの人戀し 同
枝豆や雨の降るよな鐘に居て 京城 阿部晩成
實柿の背に霧晴るゝ川廣く 同
朝霧のまつ毛冷めたく山路ゆる 同
木の葉落つるかそけき音にこもりゐる 京城 稲矢閑堂
夜霧おそひ來背戸の鶏が鳴きもして 同
コスモス立ち晴るゝ庭の土白けたり 同
晴るゝ日がつゞくコスモス沈めりけり 同
人聲の遠くき芒の山の晴れ 京城 玉司鶴仙
暮とわれ默つて雨の萩に居る 同
暮れの秋道の靴直し父に似て 同
渡り鳥見えなくなりぬ夕焼空 同



山霧かよりかくもり鳥流れ 福島小蕾氏筆

羅馬人の血

セルマ・ラゲルレフ作 葉山俊一郎譯

十

ニーノと二人きりになるや否や彼の女の顏はそばにある彫像の顏のやうに硬ばつて蒼ざめた。そして眼も彫像の眼のやうに無表情にみえた。なぜ貴女は自分の眼前をそんなに熱心に見つめてゐるのですかとニーノが尋ねた。爽はこゝにゐてウゴの身體を注視してゐるのだと彼の女は答へた。その夜ぢゆうずつと彼の女は岩の斷れ目の所で死んで俯はつてゐるウゴを目にしてゐた。又、ウゴの手足を切り取つたり、ウゴの物を掠奪したりするためにかけつけて來る年よりの黑んぼの鬼婆をも見た。あちらでは鬼婆が人間の手足を切り取つたりするとニーノがかつていつたのだ。

ニーノは彼女を慰める爲や、彼女に希望を吹こむ言葉を聞かいつた。彼はウゴ中尉が勇敢である爲を彼女に思ひ起させた。中尉は野蠻人を手ひどい目にあはす事が出來るだらう。

茂みに隱れてゐて、敵兵が土官の胃色の服装をねらひ打つのだもの、勇敢であることも何の役に立たうぞ？と彼の女は答へた。ニーノはあの暗い黒戰に心づいてゐるの？あの致命的な黒戰は、なぜ血潮のやうに赤い色をしてゐないで暗い色をしてゐるのだ？

二人は殆ど默り切つたまゝ腰かけてゐた。テレサはニーノと話す事が出來なかつた、しかしながら始終ニーノが自分のそばにゐてくれるやうに願つた。彼の女は、一日中貴女のそばをはなれないと彼に誓はしめた

『よう御座いますとも、テレサさま』と彼は答へた。テレサが非常な悲みにある時自分を相手として寄せつけてゐたかつたり、自分を侮辱し切つたり、又醜態の所自分の方がウゴ中尉よりもずつと彼の女に近しい立場にあるのはどうも變だとニーノは腰かけたまゝ思つた。」

もし彼の女が自分を輕蔑に愛してゐるのだつたらこれはとても重要事ではないかしらと彼は思つた 彼は彼の女が氣づいてゐるよりもより以上に自分をすいてゐるのだとさへ思つた。そして最も不思議な事には、かういふ考へが彼に浮かんだのが、ウゴ中尉に何か凶事がおこりはしないかと心配して恐怖のために彼女が殆ど意識を喪失させんばかりにしてゐるのを目にしたその日であつた事だ。

かういふ次第なのでニーノは顧食の際に居合はせたのである。ウゴ中尉は別室を註文した、だから三人は一緒に食事をした。

最初の中は、彼等が雜屋である彼女の自宅にゐるかのやうにテレサは何の心配もないかのやうで愉快らしく見えた。それでニーノは彼女がこの二時間の間はあらゆる心づかひを全部かなぐり棄ててしまつて、たゞくく幸福でありたいつもりだなと思つた。彼女はいつもよりもずつと陽氣であつた、そしてウゴ中尉も全く大たんになつて彼女に接吻したりした。ニーノはサラを傍目に見てゐた、けれどもニーノはそれに氣づいてゐた。ニーノは時々彼女をぢつと見つめた。彼の小さな茶色の目は席をはづしてもいゝかと訊つた。すると氷のやうに冷めたくて打ちふるへる彼女の手がテーブルの下で忍び寄つて來て彼の手の上に置かれた そして彼をその席にゐさしめた。中尉はニーノを全然の余計者だと思つた、しかしテレサは明さまにニーノが居殘つてほしいと望んだ

土耀會生る

創作と批評の會

われくの周圍によき文藝を生まんため、否よき生活を營まんためわれくの間にこんど『土曜會』といふ創作と批評の會が生れた われくといつても未だ勝々といふ定まつた同人があるわけではない。從つてわれくには今の所定まつた色彩がない、ブルもよしプロもよしといつた一切の肯定の立場に立つて新しくスタートを切らうといふのである。何でもよい、よきものを、實しきものを力强きあるのを、生れ出づるまゝに生れしめようといふのである。一人が創作をよむ、みんなの者が靜かにきく、そして批評する、人間はどんなに力んでみても一人では生長しにくい、相よつて相扶けることによつて、より高くなり大きく廣さを伸ばし得る者だとわれくは思ふ。われくは孤高と獨善とを忌む、われくはどこまでも友によつて友の愛によつてお互ひに生長を希ふものである。われくの趣旨に共鳴される方はどなたでも加盟して下さい。集まりは毎月第二土曜と第四土曜との夜の六七時頃から、先月の第四土曜が最初の集まりで、會したもの、安藤乾幽、樋口良光、鈴吉巽人、山本作次、發表された創作は

杏の花散る頃（戯曲）山本作次
床茂（小説）安藤乾幽

三月の第二土曜日（九日）は旭町一の九九 エスペラント普及會にて

婦人文化の建設へ

朝鮮の婦女界誌生る

菊池謙太郎、鈴古巽人の兩氏は今度半島における婦人文化建設のため最も近代的な創意により『朝鮮の婦女界』誌を四月號から發刊することゝなつた、雜誌の體裁は毎號四六倍判百頁乃至百二十頁くらゐの大部なもので、內容は廣く婦人界における趣味、思想、藝術等について紹介し、批判し、指導するもので相談役として井上收、濱口良光、大村百藏、大熊次郎、岡崎四郎、津田喜美子、工藤武城、山本作次、松本武正、京口貞子、木藤四郎介、森勝郎の各氏を擧げてゐるが、これについて創立者なる菊池、鈴古兩氏は左の様な創立趣意を發表した

近代文化の第一線に立つて目覺しい躍進を示し恰かも文化の鋭角上にあつて騎舞しつゝあるやに思はるゝものは近代婦人の生活、思想、趣味、藝術及流行であります。常に遲れ勝な殖民地であるとは云へ、此の近代文化の脚色は遲れ走せ作らもその影響を朝鮮にも及ぼし、次第に平行する進化的變遷の跡を印する傾になり、今や朝鮮全文化の色彩中に於て婦人問題は漸く其の頭を擡げ、徐々と意義探き印象を刻しつゝあります。茲に於て私共はその趣旨を用ゐず、此婦人界の趣味、流行乃至思想、生活、藝術等々の問題に就いて批評し、或は指導し、或は紹介すべく團の一般讀者と共に是を批判し、間雜誌の創刊を決意致しましたと云ふ事は即ち我朝鮮の文化の潮流に一葉の舟を棹さしたい本意に他ならぬのであります。或は意味に於て朝鮮の近代史に文化的缺陷を目擊し近代的色彩の不足を感覺致しますことは、即ち今日迄婦人に關する善き指導、批判、宣傳の機關が無かつた爲と信じます。私共は僅にその欠陥を充たさん爲に、各方面の有識者、先覺者の御力を拝借致しまして、腦會に我婦人界の機關誌を經營すべく茲に我々の本團に御贊同下された先覺諸賢を御相談相手に御願ひ致しまして、近く『朝鮮の婦女界』と表題する雜誌創刊の準備諸端が成り立つた次第であります。政治並に時事に關する部分を除いて法規の許す範圍內に於きまして苟くも朝鮮の婦人に關する問題であれば、一々公正に新しく、懇切に面白く、紹介の勞をとり、創作は元より其他實用記事、雜俎に至る迄一切之を蒐めて成可く興味多く、肩の凝らぬやう編輯致します。就きましては私共少數の當事者以外には全く社長も無く、主幹も無く、鳥に大方大衆の御同情を仰がねば之が充分なる成長を期することは極めて困難の業であらうと存じます。希くは我々創立者の微衷を洞察し給ひ、何分の御力添賜はらんことを只管茲に冀ひ上げます。

萬葉講讀會

短歌雜誌新羅野社では十日午後一時から大和町三ノ四八丘草之助氏宅で萬葉講讀會を開く、研究者は石本、岩坪丘氏ら、會費不要一般の參會を歡迎してゐる

會報欄

南川短歌集

うすさむく曇りしまゝにたそがれてわが傷ける心重々し 南川 妙女
士崩る川邊のふちの陽だまりに小魚群るゝ春暖きかも
ともしびを圍みて母と針運ぶしゞまの冬の邑のさぶしも
久に見し友を迎へし喜びにいたつきの身を暫し忘れて 汗浦 美佐保
凍てつきし小築の宿を吾ゆけば月影ひろくゆくて照せり
白衣着し道行く人に夜あひて故郷にあらぬ心さむしも
セコンドの針のきざみのきはやかに過ぎ行く時しいのち愛しも 南川 繁芳

銀杏盟俳會

（京城、來宮報）

梅が香や嫁の窓のあけてある 山來
庭砂の濕りひそく梅咲きぬ 石火
襖ふすま梅咲く家のなつかしく 鳴潮
梅柳暮れがての香となり行き 閑堂
水霜のしぶきらく梅光る 果峰
畑の梅うすく霜の消えて 公鳳
葱引く日あての梅の咲みゐたり 松女
梅咲くや乾き切つたる莚の上 晩成
鉢の梅むしつて叱られし 一舟
梅一と子は手に收りて泣き止みぬ 純水
山の子の梅折る音に晴るゝ宵 實登里
梅日和髪梳いて貰へはねむたの 信子
渦る梅翻音して居る雨の梅 來宮
梅月夜磯に溺るゝわが家なり 御仙

學藝界

◇三昧例會 ▲時日 三月十二日午後七時より ▲場所、御成町集會所 ▲宿題「苑」三句 螺炎だるま共選 締切三月九日最終便誠守 ▲投句所、櫻井町一ノ四七稲本言也 ▲會費金三十錢 ▲呈賞、席題十五句選、宿題三句選、三ケ月累計最高點賞

喜谷實母散

寒氣と御婦人

今は御婦人の最も注意すべき多季であります。僅の不養生が取返しのつかぬ病氣亢進の原因となります。皆様！朝夕に乾度御容態に御注意遊ばして若しも左記の様な病狀に於て御心配の方がありましたら時を移さず此藥を召上り、そして服用前の御容態と御比較下さいませ

尊き藥効に信頼と賞讃の

三百年の歷史

何時の世に於ても實効と信用とは常に併行致します。此の藥の御服用に依つて母體の健全を計られた時、必ずや健全なる愛兒を得られます。

●産前産後、血の道の方
●月經不順にてお困りの方
●手足腰の冷込、痛みの方
●逆上、白帶下でお困りの方
●目眩、耳鳴でお困りの方

定價表 一日分 貳拾錢 三日分 五拾錢 七日分 壹圓拾錢 十四日分 貳圓拾錢 卅一日分 四圓五拾錢

本舗 東京市京橋區中橋大鋸町 喜谷市郎右衛門 電話京橋五五番・五六番 振替口座貳一五四番

全國藥店に有ります。僞物あり御買求めの際は必ず喜谷實母散と御指定下さい。

御婦人には……御立働きや御運動に至極御便利なビクトリヤ
月經帶 ビクトリヤ 藥店・デパート・小間物店にあり
御兒様には……常に保溫衞生的なイージーおしめ
發賣元 東京 大和ゴム製作所

寫眞は ワタナベーエ 本町一・電本三九二一

例年通 印入タオル 大特價豫約引受開始致しました
品質第一 登録商標 價格最廉
リレワ印タオル
發賣元 大久保眞敏商店

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎 副頭取 朴榮喆
支店 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、仁川、平壤、利川、清州、群山、全州、裡里、金山
出張所 元山、江景、沙里院、新義州、平壤大同門、鎭南浦、載寧

赤津醫學博士 實驗有効證明
專賣特許 ウテナ
色白く眞に美しくなる
あなたは、きつと、美しく幸福になられます。
あなたのために『ウテナ』がございます……
色の黒い方…淺黒い方…赤黒い方…荒肌の黒い方…ニキビ吹出物のでき易い方…あぶら顏の方…日ヤケ、白粉ヤケ、雀斑を防ぎたい方…すべて色の白くない方…色白く美しくなりたい方…
『ウテナ』をつけて下地肌を滑かになさつた上へお化粧して下さい。想ひのまゝの美しさになられます。
春のお化粧に『ウテナ』

專賣特許『ウテナ』は東京ウテナ本舗の發賣品 定價 一圓、二圓、三圓 全國の有名藥店、化粧品店にあります

朝鮮窒素肥料株式會社指定旅館 赤田屋 咸南興南驛前

鐵鋼。銅。鉛。錫。 土木建築材料 パイプ。機械。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目 角野商店 電話長二三三番 振替口座釜山一二三番

ノーシン ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!

鼻の藥

處方を明記せる本邦唯一のミツワ家庭藥卅二方の內

凡ての鼻の疾病に對して卓效ある

ミツワ鼻病液

製劑監督 理學博士 理學士 小平 勘氏

定價 金四十錢

現品縮寫圖

鼻腔のかゆき、鼻腔のかわく、鼻汁多すぎ、鼻つまり、鼻ごゑ、嗅覺わからぬ、鼻腔あかくなる、鼻腔のはれ、鼻加答兒、鼻出血、鼻充血、臭鼻症、鼻たけ、

右の諸症に用ひて驚くべき偉效あり

ミツワ石鹼本舗 東京 丸見屋商店 下谷區二長町營業所 振替口座東京七一〇番

署名の藥店にあり最寄に無き時は本舗より直送

散兵線と見たのはわが軍の戰死者
壯烈を極めた海鼠山の激戰
川野工兵大佐の思ひ出話

「戰へば必ず勝つ、我は正義の軍なり」――この信念によつて我軍は非常に寡兵を以て强敵露國軍を擊ち破つたもので、士氣の緊張が如何に大切であるかを痛感せざるを得ない――と回顧して、幾度か死に直面しながら武運强くかすり傷さへ負けずして各戰鬪に殊勳をたてた當時工兵第二十大隊長川野大佐は日露戰爭を回顧して左のごとく語つた……

日露戰役當時自分は小倉第十二師團の工兵小隊長で中尉であつた。明治卅七年二月十六日に仁川に着し直に鴨綠江渡河の任務を受けたが、僅かな

九州 地方から來たわれわれは氷上渡河に少からず面喰らつた、しかし難なく渡河したが、鴨綠江は解氷しつゝあつたので、普通の手段では到底渡河できぬので、八番鐵線を張り渡した上に板を敷いて砲車その他を無事に渡らしめたが、そこまで考へつくには隨分苦心し、なほ渡河作業中河中に陷落せねばよいがといふ心配は一方ではなかつた。また遼州までの道路が名まへばかりの道路である上に解氷時期なので惡いとは話にならぬほどで、修理が實に困難を極めた。鴨綠江岸に達したのは四月中旬で、第十二師團は義州の上流約四里の水口鎭から鴨綠江を渡つて九連城の敵軍を

攻擊 することになり、四月廿九日まづ砲兵の掩護射擊の下に歩兵第四十六聯隊を對岸に進出せしめ、これによつて敵の監視兵および部隊の一部を後退せしめた。これで第十二師團がいよいよ火蓋を切つたのである。そこでわれわれ工兵隊は午後三時頃から夜中の二時半頃まで約三百米の架橋作業を續けて師團全部を三十日正午までに渡河させたついで九連城、鳳凰城方面に進出しわれわれは獨立小隊となつて佐々木枝隊に屬し鳳凰門の戰鬪に參加し、續いて遼陽攻擊に參加し八月初めに本溪湖方面へ移動した。この本溪湖の戰鬪は最も猛烈を極めたもので本溪湖の東方にあつて本溪湖を見下す要地のかぶと山はすでに敵の一部に

占領 されて大阪師團の後備歩兵の一ケ聯隊が非常に苦戰してゐるので、十月九日島村旅團が增援に赴き自分も參加したが、十日は朝來敵の猛烈なる攻擊をうけ、第一線は敵の砲彈のため死傷者續出し師團の擔架兵が僅に工兵二ケ中隊にすぎぬといふ有樣であつた、そこでわれわれの工兵第三中隊は歩兵戰鬪援助のため十日午後六時頃なまこ山（本溪湖の東方一キロ）を死守してゐる歩兵第十四聯隊の不破大隊に加はることになり、かけ足を以て險阻な山をよぢ上つた。見るとわが歩兵が散兵して猛烈に射擊を續けてゐる、と思はれたのは全く誤りで全部銃をにぎつて散兵したまゝ戰死してゐる。また敵の彈丸が岩石に當たつてわが軍の迫砲のごとく聞こえたのである敵の射擊は實に

猛烈 を極め雨霰のごとくであつたが、多くは後方に飛んで割合に安全であつた。しかしわれに數倍する敵兵が二百メートルばかり前面の斜面まで來てゐるので日のくれるのを待つて直に防禦工事をはじめた。下を見ると敵が眞つ黑になるほど多數追つて來てゐるので、工兵の半數に實彈裝塡せしめて、殘りばかりで工事にてこずりながら懸命となつて同夜十一時頃漸く散兵壕をつくり上げた。その夜がまだ明けぬ午前五時頃、敵方に密集した敵が肉迫してゐるので一齊射擊をはじめると「味方だア」といふ叫び聲が聞こえるので打方をやめると「ウラー」といふ敵軍の喊聲と共に突擊し來たので直に應戰したが猛烈な白兵戰となり

勇敢 なわが隊の中には一人で敵の銃を七、八挺も奪ひ取つた勇士がゐる。この白兵戰は約三十分續いたが、夜が明けると共に敵は漸く退却した。このやうに工兵が歩兵戰鬪をしたことは稀である、この激戰によつてわが工兵中隊は全員百三十名のうち中隊長以下九十五名まで死傷した。自分は幸ひ負傷しなかつたが砲彈の破片が軍帽をかすり、なほ銃彈が軍刀の鞘に當たつた。この時の敵軍は約一ケ聯隊でわれに數倍してゐたが進路が狹いため肉迫し得なかつたもので約二百五十の死體をわが散兵壕の前に遺棄して退却したもので、敵ながら勇敢で、一露兵將校は右手に軍刀、左手に拳銃を握へて自分の數メートル前まで來て斃れた、しかしわが軍の勇敢なることは

比較 にならぬほどで不破大隊長のごときはわれわれが增援に赴いた時僅かばかりの兵士を敵の反對側の斜面に集めて冠水を陝外してゐたが、その悲慘たる有樣は激戰後とは思はれぬ程で、上官たるべき人はうありたいとつくづく感じた。又或る兵士のごときは敢然に出て敵の爆擊狀況を逐々報告して一歩も退かず、遂に身に八ケ所の銃傷を受けて戰死した程で、この兵士の壯烈な死が今になつても感泣せしめる程である。かくて海鼠山を確守し死ぬのは厭はぬが陣地を敵に渡すのが殘念だと思つてゐたところ、十二日になつて閑院宮殿下が指揮し給ふ騎兵旅團が敵の左側背をついて襲擊の音が聞こえた時は實に元氣

百倍 した。次いで沙河を挾んで對峙して冬籠し、翌卅八年二月廿一日奉天會戰に參加した。三月十日は奉天占領の當日で陸軍記念日となつてをり國民も永久に記念すべき日ではあるが、自分としても永久に忘られぬ日である。といふのは、自分が大隊副官として大隊本部と共に沙河に沿ふて奧雁站に入る時先行して未明に部落に入ると十五メートルばかりの地點から猛烈な射擊を受けたので大隊本部に敵があることを知らせて後退させたが、四方八方から射擊され死を決した。幸にここでも、武運强く死を免れて島村旅團本部に赴いて報告し

附近 の敵を一掃したが當に二宮大隊長は戰死されたのである。續いて追擊戰に加はり鐵嶺の先まで行つて休戰となつたのである」と

人夫の喧嘩で致死の疑ひ
驚いた相手方は京城へ潜入か

【釜山特電】目下釜山にて購買組工事中である鎭山郡波瑞里の水道工事は野本組の請負にて工事を進め內鮮工約百名が仕事をしてゐるが七日午前五時頃野本組の人夫成吉卯太郎（二三）は同じ仲間である阿部米藏（三〇）の下宿する朝鮮人旅館で互ひに酒を酌み交すうち金錢貸借のことから喧嘩となり打つけるなぐるの大格鬪を演じ、阿部は人事不省となつたので取敢ず釜山府立病院へ自動車で運び手當てを加へたが、遂に七日午後二時絶命した。毆打致死の疑ひがあるので死體は八日解剖に附したが、加害者成吉卯太郎は現場より姿を晦まし京城へ逃げた形跡があるので手配中である

故久宮殿下 御一年祭

【東京電話】故久宮祐子內親王殿下薨去後滿一年の今日宮中御祭と豐島ケ岡御墓所においては午前八時より御一年祭が執行されたなほ御靈代は來る十八日豐島岡に御斂還申上げることとなつた

飛行郵便は中繼する
發着地以外の分を

【東京電話】四月からは全國各地から航空郵便物を出せるが飛行機發着地以外の分は發着地まで普通遞送を行つて中繼する、たとへば仙臺から大連に出すものは東京まで汽車で、その後は飛行機によるものである、四月からは大阪、東京間は一日に午前午後の二回飛行するはずである

論議された電氣の府營
京電を買收せよと
府議の豫算內示會で

京城府では昭和四年度新規事業の查定を了し七日午後二時から府協議會を召集の上豫算內示會を開いたが八日も午後二時より同會を續開した、內示會が

二日 にわたつた事は京城府にとつて最初の事であり、內示會において府協議員が如何に府政全體にわたつて熱心討議せるかを物語るものがある、その內示會において最も論議のたねとなつたものは、電氣府營問題であり府協議員は全員を以て電氣府營論のために相當の準備と計畫とを府當局に迫つたもの、如くである京城電氣會社の營業許可期限は昭和七年を以て終了するので同期を以て府は

同社 の營業中より、京城府における電氣、瓦斯、電車、瓦斯の營業全部を府が買收して府營を實施する事を至當となす議論であり、これは二日間にわたる內示會で各議員が熱心に論議したが、結局、新規事業附議の府協議會においてこれを建議し府當局の

善處 をまつ事となる模樣である。府協議員の府營論の根據は府における歲入を見るに、府稅は今後において自然增加をまつ以外みるべきものはなく、上水道は相當の收入を生むも擴張等にそれ以上の財を要するので、かくては府經營上大なる發展を期待し得ないので年々收入の增加をみるべき

電氣 事業を府營になす事は大京城の經營上至當なりといふ議論であり、すでに平壤府營は好成績をあげ釜山府營も近く實現する事に鑑み、三年後の府營を見込んで府において準備をせねばならぬといふにあり本會議において同

問題 は相當の論議を生むものと期待されてゐる

青年團の大同團結を圖る
朝鮮博覽會を機會に

京城府聯合青年團では朝鮮聯合青年團との連絡を緊し青年團の使命を發揮する事となつたが、同團を期して京城において全鮮各地の統制ある青年團を糾合し朝鮮青年團大會を開き大いに青年の氣勢をあげなほ進んでは朝鮮聯合青年團を組織しその統一をはかり內地青年團長前田昇少將は七日各道知事に對し、この旨を申しおくり各地方青年團の團結を促すところがあつた。

熱が出て頸が硬直
症狀について
西尾衞生課長の談

流行性腦脊髓膜炎について本府衞生課長は左の如く語る
流行性腦脊髓膜炎は十七八年前大阪に大流行をしたことがありその當時は如何なる病氣か醫者も一寸判らず診斷に困難を感じた、この病氣は急に四十度以上に熱が上り頭部が硬直し意識混濁し罹病後早いものは二三週間で死亡する、菌が咽喉に入りそれから血管その他に侵入するものであるが不思議なことには一軒の家から多數發生するやうなことはなくポツポツと方々から出るのである、昨年朝鮮には百名の罹病者を發生し五十九名死んでゐるが一時に五十名近くも發生するやうなことは非常に例が尠い

四十九名發生
腦脊髓膜炎患者
平安南道江西郡に

平安南道知事から警務局長への報告によると平安南道江西郡內三ケ面にわたり本月三日までに流行性腦脊髓膜炎患者四十九名發生し內二十三名は死亡した、平安南道では係員を派遣し極力防疫に努めてゐるが何分傳染力旺盛のため續々新患者發生し防疫に困難を感じてゐる、これがため平南道では本府に對し特別傳染病豫防費を要求し更に徹底的施設をなすことになつてゐる

池上總監の招待
內地商工業視察團を

【東京特電】朝鮮日報社主催の內地商工業視察團一行四十余名は八日午後一時三十九分上野驛着、驛頭に多數の出迎をうけ、神田、今白旅館に投宿午後三時より中央朝鮮協會招待の丸ビル精養軒における茶話會に臨み夜は遞信の招待にて演劇を見物した九日は午後四時より日比谷松本樓における池上政務總監の招待會に臨み十一日午後九時五十分東京驛發西下のはず

嚴島の國有林
四五町步燒失

【廣島電話】八日午前七時ごろ嚴島彌山頂の聖崇方面國有林から發火し水利不便のため四方に延燒し九時ごろには四五町步を燒失し一時は公園や人家も氣遣はれたが正午に至り漸く鎭火した原因は七日午後登山した一老人が路に迷ひ奧山に踏みこみ本堂で一夜を明したがその際の焚火の不始末からである

靜村畫伯の個展

春の美術の先驅をして廣島靜村畫伯の個人展は八日を招待日として九日十日の兩日にわたり南山町美術俱樂部において公開してゐるが作品四十余點に上り、中には、極彩色の『花鶴』といふ彼の震災當時の作である絹本双幅長大幅の大作ものがあり、又朝鮮風俗が氏一流の雅な筆にものされたもの多く老練なる筆力と穩健なる調和を示して觀者を樂ましてゐた（寫眞は同展會場）

空巢ねらひ 七日午後三時ごろ府內壁洞町四番地山中せつ子方に家人外出中表戶を開いて侵入し衣類を詰めた柳行李一個價格二百圓、現金百四十圓を窃取した者を發見所轄西大門署に屆け出で同署では直ちに非常線を張り目下犯人搜查中

陸軍の記念日でなく國家の記念日だ
……大野大佐が熱辯を揮ふ
本社の記念講演會

國民として記念すべき奉天占領當日の十日夜本社來青閣において催される陸軍記念日講演會は早くも愛國の士の歡迎するところとなつたがこの計畫に朝鮮軍部當局は衷心より贊同して左の如く語つた

×

三月十日を單に陸軍だけの記念日にとゞめず國の記念日にせねばならぬといふ今日、御社の如き有力な新聞社が率先して陸軍記念日講演會を開かれることは、衷心から

感謝 すると共にその効果を期待してやまぬものである、日露戰爭のことはやゝもすればその表面の經過のみを觀察して案外容易に我國の勝利に歸した樣に考へられる傾きがあるが、當時世界第一の陸軍國であり軍事要も比較にならぬ程多かつたロシアを相手に小さな島國の日本が戰爭を試みることはたとひ正義の爲とはいへ實に冒險で向ふ見ずの甚だしいものであつた、しかし一旦起つて國家存亡の脅威を受けるよりは起つて活路を求める方がましであると決心し成敗利鈍を眼中に置かずに起つたのである。そしていつも敵の半分又は三分の二の兵力で對抗して擊破し得たのは勿論陛下の御稜威と

天佑 の然らしめた結果ではあらうが、又國民一致の奮鬪の賜物であつた、あの『一太郎やイ』の話にある一人の老母が一人息子の船出を見送りながら『後の事は心配せずに御國の爲にしつかり働け』と激勵して勇氣づけたことは當時の日本中の母親の心持であつた、あの當時男子の腕の丸刈りが流行し又自分の手でゆへる婦人の束髮が行き渡つたのも自然に質實剛健となつたからである、一方軍隊の志氣も緊張して沙河の一線附近で黑溝臺附近で約一大隊の敵兵の襲擊を受けた十名程のわが步哨が急射擊を以つて報告し後方の本隊に準備させて敵を擊退したことがあるが、これらの十名の步哨は死ぬた所から數十米も

前進 して寄敵と刺しちがへてたふれてゐた、これは一刻も余計に味方の戰鬪準備の時間に余裕を與へようと微力ながらも七、八十倍の敵の眞つたゞ中に飛び込んでその前進を妨げたものである かくのごとく內に居る國民と外に戰ふ軍隊とがピッタリ呼吸を合はせて物質上の不足を補ふた爲我國の勝利となつたのである。なほ今後國家をまもつて行くには物質力の伴はない精神だけでは不可能であるが、精神的の覺悟はよく實力以上の力を出しうることを、大野大佐の

講演 によつて自得し志氣の發揚といふことに深く自ら反省して國力の進展に努力されたい。

陸軍記念日、記念講演と映畫の會

三月十日午後七時半 本社樓上 來青閣

講演 卅七、八年戰役回顧談 陸軍騎兵大佐 大野史郎氏

映畫
一、戰車の攻擊戰鬪 全三卷
一、若し戰はゞ 全二卷
一、入營より除隊まで 全一卷
一、軍用犬 全一卷
說明 百瀨陸軍大尉

【入場無料】 主催 京城日報社

安東縣で逮捕した
重大犯人押送中に逃走

【大津電話】東京地方裁判所檢事局に押送中の重大犯人鹿兒島縣出水郡阿久根町若松正一（二〇）は八日午前七時五十七分關西線拓植驛附近にて列車飛降中附添の大津署河本巡査の隙をみて逃走した、犯人は東京地方裁判所檢事局の拘引狀により滿洲安東縣で逮捕されたもので公文書僞造行使その他の重大犯罪を行つたものである

山本氏の告別式
嚴肅裡に行はる

【東京電話】既報の如く兇刃に斃れた勞農代議士山本宣治氏の告別式は八日午後一時から本鄕區本鄕三丁目佛教青年會館で警官隊の嚴戒裡に行はれた、これより先き遺骸は本鄕區追分キリスト敎會に安置されて七日夜密葬の通夜をした大山郁夫氏以下の同志の外京市電自治の他の同志の警官隊が數時間おきに配置されて嚴重なる警戒を行つた午後一時大山郁夫氏の告別の辭に始まり勞農黨の弔辭、元田、清瀨兩院正副議長、衆議院各派代表の弔辭、無產派各派代表の弔辭、勞働組合の弔辭があり式は午後三時終了した。遺骸は直に三河島火葬場に運ばれ茶毘に附された

大和製絲燒く
女工寄宿舍より發火
損害額七十萬圓

【熊谷電報】七日午後二時埼玉縣兒玉郡神保原村大和製絲工場の女工寄宿舍より發火し一時間半に三棟工場九棟事務所一棟その他合計十八棟建坪五千坪を燒失した、損害七十萬圓、このため女工全部は解雇させられることゝなつた

質屋側から當局へ懇談
公設質屋の出現に
全鮮質屋の對策

本府社會課の計畫による公設質屋は本年四五月頃から京城、大邱、釜山、平壤の主要都市をはじめ各地で開店されることになつてゐるがこれがため民間質屋のかうむる打擊は頗る甚大であると見て釜山質屋組合、京城大和町平澤三郞、仁川丹羽茂三郞、平壤金剛館、京城大邱幸太郞の當業者各氏は八日京城に集合よりよりく協議した結果まづ本府の計畫內容を確取し當業者の希望を本府に陳情しおくため同日午後三時半本府に神尾社會課長を訪問し懇談するところがあつた。右懇談後神尾社會課長は

別にどうしてくれといふやうな要求ではなく、餘り公設質屋が馬力をかけて働くと民間質屋が困るから考慮して貰いたいといふやうな話であつた。公營質屋とは自ら客種が違ふし社會事業としてやる場合の從業者と營利でやる民間の當業者とでは、さう競爭になるやうなことはあるまい當方の計畫內容を話し先方に立ち入り聞いたがこちらでも非常に得る所が多く先方も納得して歸つた

といひ質屋側では左の如く語る

公營質屋の出現で多少は我々の方にも影響するだらうが大したことはないと思つてゐる。しかし質屋の中には隨分心配してゐる人もあるから一應當局の意向を聞きに來た譯です

傳染病は尠ない

京城府衞生課の調査によると、昨年中の府內傳染病發生數は二千八百十名內鮮人二千二百五十二名外國人八名で病名別にすると筆頭が腸チブスの一千六百十六名、赤痢三百二十二名、猩紅熱五百七十六名、ヂフテリヤ百十二名、パラチブス五十二名、腦脊髓膜炎五名、發疹チブス一名となる。本年は昨年に比べて成績至つて良好で現今では傳染病といふ傳染病はほとんどない。

病名	一月	二月
猩紅熱	七八	七二
腸チブス	二五	五
發疹チブス	四	〇
パラチブス	二	〇
赤痢	二	〇
ヂフテリヤ	七	四
計	一一八	八一

三月に入つては一日チブス一名、二日猩紅熱一名、三日同、四日チブス二名赤痢一名猩紅熱三名計九名といふ至つて平穩な狀態である

カツフエ荒し捕はる

鹿兒島縣生れ勝田義光（二二）長崎市生れ帆士（二〇）の兩名は常に市內のカツフエをめぐりあるき隙をよりその筋からにらまれてゐたが、數日前明治町二丁目カツフエモダンでお客がぬぎ忘れたオーバ（價格八十圓）を窃取し遂に本町署に檢擧された、余罪ある見込み

かるた會
あす京城俱樂部で

朝鮮歌留多協會主催第二回かるた大會は明十日の陸軍記念日當日南米倉町京城俱樂部樓上大廣間で午前十時から擧行することになり各會の猛者が會して覇を爭ふはずである。なほリーダーは上田氏で審判は藤原である。なほ協會は今回本社の寺田壽夫氏を名譽會長に推戴、今田吉人の兩氏を名譽理事におした

アナウンス

京大醫學部解剖學講師荒瀨進氏、皮膚のクの字を忘れたといつて堀村助教授の所へきゝに來た▲そこで堀村助教授『新婚多忙とみえて、この頃どうかしてるちやあないか』▲荒瀨氏はしかく最近鄭氏の池松氏令孃と結婚したのであるが京城ホテルでのその結婚披露宴の席上▲平素謹嚴と大食で鳴る同氏が、ちつとも御馳走に手をつけぬ▲心配したのはその日祝辭を述べた志賀醫學部長以下同僚の面々▲あるへそうつと荒瀨氏の肩を叩いて『君、腹工合でも惡いのかい』ときけばこつい顏を眞つかにして『ひやかさない……』▲時も時、人も人である。

よい柄 新い柄 セルと帶 京城 本町

電氣科 機械科 電機學校 （夜）高等工業科 生徒募集 創立廿二年實き經驗と他の追隨を許さざる施設を有し卒業一萬七千名斯界に活躍 新學期四月十一日 東京神田 振替東京一三一八四番

春には春の ボルサリノ帽子 今春の「ボルサリノ」の色合とスタイルはとても素敵だと紳士間に非常な評判です

Original BORSALINO HATS

綿 布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣 京城本町四丁目 岩見製綿所 電話本局一六〇一番 支店 京城本町二丁目 電話本局六三三番

産婆生徒募集 福岡産婆學校

廣告 一、汽罐貳基 一、タービン壹基 一、發電機壹基 右中古品買受度し 京城府南大門通 日本生命ビルデング三〇九號 小川諏訪 電本局一七九一番

記念出版 支部募集

新着案內 京城明治町 森書店 振替京城九九三 電本局三四二

京日案內 求貸家 採用 外交 女兒 度量 讓店 貸倉 融通 恩給 縄叺 株式 ほね 毛皮

天帝一揆（100）

佐藤惣之助作　多田毅三畫

母の心

女房は悲むでこま〴〵と文を認く、堪えきれなくなつた小左衛門は、歯がみをして瞑目してゐる。すべての苦勞もこれでは水の泡で、生きてゐるのさへ面映ゆい。女房は書き終つて、封を二重にし

『何卒、このまゝでおつかわし下さりませ。』

『よし、封は殿原に此方でいたしてやる。中を讀みきかせよ』

役人が心得て讀みあげる。

――日頃の身持、あらぬことのみ思ひしに今ははや生のこるべき道にては候はず、容易ならぬ大罪と相結ばるゝときく上は、伯父甚兵衛殿ともよく〳〵申合ひて、必ず神妙に人々をも勸め、相共に最後をなしたまへ。小左衛門殿も自らとても、今に露の命永らへ居たれども、つひには同じ冥途黄泉の界にて、再び對面すべきに候。親子一世と申せども、何とぞ〳〵さはあるべき、たゞ一途をたのみにて一揆の中にも大將ときけば親の身にして喜ばしく嬉しく〳〵、最後のほど心元なくこそ、かへす〳〵も後れ給ふべからず。穴かしこ。母より、四郎殿へ……。

これには役人よりも伊豆守が苦りきつてしまつた。然る諸大名の裡には、ふむ、ふむと吐息をもらして、さもあるべしとしたり顔する人物もあつた。小左衛門もほつとして眼をひらいた。女房は内容をすつかり諳まれてしまつたので、唇を喰ひしばつて伊豆守をにらむでゐる。

『なるほど立派な。然らばこの状はいらぬと見える。然しそちは倖が一揆逆賊に組したことを喜んで居るのぢやな。』

『これはまあ、勝國のお仰せとも存じませぬ。いやしい者ではござりますが、相應に田畑もち、何に不足もせず暮しておりますのに、何して我子を逆賊に組せよ、一揆の大將になれとすゝめませう。まだ幼い者と心得て、宗門のことも意見せず、たゞ四人の浪人を武藝の友と致して居るとのみ存じてをりました。』

その内にこのたびの一揆、倅は四萬人の大將になつたとのこと、もはや意見もかなはず、今更引下がることもなるまじきを思ひ、父母においても早天命、思ひあまることもなし、たゞこの上は同意の人々と、いさぎよく死ねとこそ申せ、たゞ一人の子、利發者じや器量者と人にほめらるゝが、たゞ死ねとのみ申しやる親の心、どんなに切ないものか御存知ござりますまい。いつそ小左衛門殿諸共、こゝで殺されたら存じます。』

かの女は身悶えながら口走る。

『しからばそれまでぢや。』落着きはらつて

では大切な囚人、證據物、又お預け申す。』

伊豆守はすつかり不興にされてしまつた。

『ではお調べもこれまでゞござりますか。はゝ、天下の御大將が大勢お寄り遊ばして、この城一つ攻め落す術もなく、一人の母を罵つて四郎を生捕りになさらうとは、情ないお思案ぢや。親は囚人、我子は逆賊ながら、さても諸將なる御大將方、母はうかつには侮られませぬぞ。四郎は四萬人の大將ぢや、そのやうに心短い親を持ちませぬ』

かの女は淚をうかべて伊豆守に立向かうとする。

『これ〳〵、無下なことを申すな、神妙に致せ』役人がまたかの女に縄をかける。

『ほゝ、我郎方は外の職にお勝け遊ばすので、女一人にお勝ちになる。諸將なるお心がけや』

かの女は猶も罵るが、それには誰一人答へる者もなく、この訊問は遂に徒勞に終つてしまつた。

寫眞は ワタナベ 電本五九二

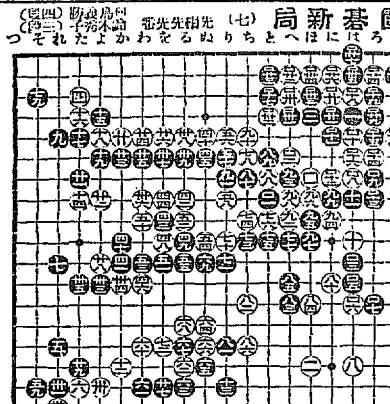
[illegible] 電本726

京染なれば京屋へ

流感・カゼ・ネツに卓く實顯を顯せる 複方 ピラミドン 京城黄金町二丁目 Ⓗ 林藥房 電龍三二二

圍碁新局（七）

先 相先 先 島村（四段） 木谷（三段）



出版界

▼婦人運動（三月） 世界戰爭の危機に際會して（坂本眞太郎氏）婦人界時評（奥むめお女史）長篇詩 松井須磨子（高群逸枝女史）其他（東京市牛込區市ヶ谷本村町四 職業婦人社 廿錢）

▼力行世界（三月） 拓殖研究所の設立に就て（永田力行會長）其他海外通信、渡航案內等（東京市外上板橋町字小竹 共社 廿錢）

▼婦人と政治（三月） 主事小手川倫子、淺野靜枝、山脇房子、吉岡彌生、松本勝枝の諸氏等執筆（東京市麻布區廣尾町五 共社 廿錢）

▼東亞（二號） 國民黨外交の批判（松本鎗吉氏）南支那の反日と其關係 將園體（小川民雄氏）其他（東京市京橋區南紺屋町四 文錄社 廿錢）

▼大亂（五號） 日本の國際的有意義國に對する要求（金內良輔氏）其他（東京市牛込區西五軒町四八 東京大亂社 三十錢）

▼新日本公論（三月） 成成天外氏主宰『大陸公論』改題（東京市本郷區西竹町六 共社 三十錢）

▼教育パンフレツト（三三冊） 大阪市東區備後町二ノ二 野村教育研究所 十錢

▼女齋界（一九二號） 東京市麴町區飯田町四ノ三 至誠會 二十錢

▼ビジネス（三月） 經濟雜誌（東京市神田區美土代町一ノ三 東京時事通信社 二十錢）

▼朝鮮地方行政（三月） 內地人兒童の共學に就て（弓削幸太郎氏）地主小作間の問題（三井榮長氏）其他（京城太平通二ノ四 帝國地方行政學會朝鮮本部 五十錢）

▼御朋（三號） 京城本町三ノ五 開教院 十錢

▼土木建築雜誌（三月） 東京市神田區前 シビル社 六十錢

▼精神（三月） 東京市外代々木山谷一〇八 精神社 十八錢

▼趣味の生活（二號） 信仰の人吉井渡明氏主宰（京城明治町一の三一 共社 非賣品）

▼旅（三月） 芭蕉の縱跡に就て（井上萬壽藏氏）伊豆の大島に渡つて（沼田頼名二氏）其他『四國遍路』旅行地案內等（東京市神田區 日本旅行會 四十錢）

▼新國劇（春の卷） 今は亡き澤田正二郎の主宰であつた。本號に『自敍傳』の五を載せてあるのも悼ましい（東京市下谷區上野櫻木町四五 新國劇事務所 二十錢）

▼くさぶね（三月） 短歌雜誌（大連市柳町三 滿洲短歌會 二十錢）

▼東亞文華（三月） 朝鮮總督府專賣局內 朝鮮專賣協會 十錢

▼眞人（三月） 短歌雜誌、源氏物語に現はれたる人々の歌（藤古放雄氏）、其他、江口貢、佐竹秀夫、相川春翠、岸本貞治氏等の萬葉研究等（東京市外瀧野川町四の一 共社 五十錢）

▼藝術研究雜誌（三月） 東京市牛込區南山伏町一二 共社 五十錢

▼鳥評論（三月） 東京市小石川區大塚町一四 共社 三十五錢

けふの新刊（六日）

（總務局圖書課調）

邦文の部 會報（第四八號）朝鮮山林會▲局友（第五號）鐵道局々友會▲滿鮮情報（三月號）其社▲經濟之朝鮮（第二號）朝鮮經濟協會▲職業の生活（第二號）其社▲有閑（三月號）有閑吟社▲校友會誌（第二號）慶南師範學校▲同（第二〇號）京城中學校▲校友會報（第六號）東萊高等普通學校▲仁友（第三九二號）仁友會▲群山商報（第三六號）共社▲會報（第六一二號）京城興信所▲會報（第六三號）釜山穀物商組合▲同（第六四號）同▲商報（第八七號）釜山商業會議所▲大正十五年昭和元年年報 朝鮮總督府觀測所

漢文の部 ▲新生（三月號）其社▲神學世界（第二八號）咸山金剛組合▲南鮮文集 同伴正亭

讀者らん

▲高等試驗司法科試補登用試驗の受驗資格を御教授下さい、高文豫備試驗受驗者はその資格ありや（一質問生）▲御質問の試驗は廢止されました。たゞ今法務官になるのは先づ高等試驗の司法科に合格し、それより陸軍省に願ひ出て採用されるのですそれから一年半の修習期間を經て實務試驗に合格して始めて法務官になるのです（係）

▲京城一受驗生 私も受驗をと思つてゐる者で御座いますが道學務課のお知らせのみでは心細く思つて居るのですが何うぞ貴女方の御試驗あそばした事を御話しゝては下さいませんでせうか（新渡邉者）

▲スペイン語を習ひたい御方へ 東京外語で專攻に學習した人があります（光化門二四二〇ノ二〇）

演藝と映畫案内

京龍館 本日より五日間 日活現代劇 原作脚色 木村千里作品 監督 內田吐夢 全八卷 小杉勇 共演 **生娘入用** 全六卷 主演 ジャネット・ゲイナー嬢 フレッド・クーグリー氏 ウイリアム・フオックス社提供 酒は果して百藥の長か？ 都に憧れて出た田舍娘が生活難に苦しむ…… 日活太秦時代劇作品 **裏切られ者** 全六卷 原作 衣笠貞之助 監督 中山吾海 … 伊藤みはる 怪傑 …

大正館 九日より 特別大興行 果然公開 … 小唄映畫『唄へあをぞら』 劇中伴奏 七卷 大久保忠素監督 新井淳、松井潤子、齋藤達雄、吉谷久雄助演 … 野村芳亭監督 不朽の大傑作 紅淚情話映畫 …

愛戀行進曲 八卷 岩田祐吉、筑波雪子、鈴木歌子、川田芳子 主演 城一郎 助演 外オールスターキャスト 阪妻プロダクション超特作 田中欽 …

近藤勇 第一篇 十卷 …

喜樂館 ○破天荒の料金 五日より封切 …

五千石 全七卷 小松みどり …

競艶女樣々 全十卷 …

中央館 マキノパーク社 六日封切 特別大興行 …

オレンジ實る頃 全七卷 ボーラ・ネグリ嬢主演 … 南國情話 甘ずつぱい南國に咲く戀と情熱の一大ローマンス 全八卷

最後の命令 全十卷 エミール・ヤンニングス氏主演 エヴリン・ブレント嬢 ウイリアム・ボウエル氏助演 ヨセフ・フオンスタンバーク氏監督 夢幻と現實の世界を彷徨し、つい將軍の國を離れ一生の物語り！

東亞倶樂部 當る八日より三大名畫大公開 東亞キネマ直營 **中山安兵衛** 全十四卷 … 光岡龍三郎 主演 …

野ばら火花 全七卷 …

家庭 御手並 萬 天下一品 キッコーマン醤油 万上 日本一 マンジョウ味淋

(1)御主人『今晩食通の連中が二三人やつて來るが、お前どうだ、大丈夫か。』
奥様『食通ですつて、オホヽヽ大丈夫金の艸鞋よ。』

(2)御主人『そろ〳〵來る時分だ、仕度は出來たかい。』
奥様『エ、出來てよ、いつ入らしつても構いませんわ。』

(3)御主人『ほんの手料理で誠に失禮、さアどうぞ皆さん上つて下さい』
一同『いやこれは美事な御手料理、なか〳〵結構、これは素敵、これはうまい。』

(4)御主人『オイお前の手料理で食通連が舌を卷いて歸つたぜ。』
奥様『そりや舌位卷くでしよう、こつちにキツコーマンとマンジヨウさへ有れば、どんな食通が來たつて驚きませんわ。』

登録商標

たんせき ぜんそく

治療の早道

たんせき、ぜんそくは萬病を引き起す因

口は禍の門、たんせきは萬病の因である。凡そ一病で如何なる病氣にもすぐ變症し易いのは何といつてもたんせき、ぜんそくが一番である。

肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防げ

慢性のたんせきぜんそく

その內でも最も恐しいのは、呼吸器機能に影響することで、慢性は勿論、急性でも捨てゝおくと肺炎、肋膜炎、肺腺、肺結核等に變症することが極めて迅速である。

急性のたんせきぜんそく

たんせきを輕視する健康者の危險

健康者老齡者のたんせき

變症の危險は、平常健康を以て誇つてゐる人でも、一旦たんせき、ぜんそくに罹つたら悉く同一危險に見舞はれたのと同じであるから、これを輕視せずこの變症を未然に防ぐ作用ある龍角散をすぐ試られよ

ぜんそくは持病だと治療せぬ人の愚

御婦人子供のたんせき

龍角散

又、世の中には慢性のぜんそくを不治の持病の如く斷めてゐる人が多いが、これは愚の骨頂で、すぐ龍角散を試られよ、快癒の兆立所である。その他老人、婦人、子供のたんせきにも絕對安全であるから、少しでもたんせき、ぜんそくの氣味のある時には躊躇なく服用して全復の幸甚を味はれよ。

かゝる人は必ず試みられよ

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切れする人
◎せき頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又はしかせきの小兒
其他如何ほど頑固なる呼吸器疾患のたんせきも凡そ一二週間續けて用ひらるれば其効果顯著なり

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

本舖藥劑師 藤井得三郎 東京市神田區豐島町 振替東京九一二〇番 電話浪花（長）九二一八〇五番

▽全國各藥店に有り△

辰馬汽船仁川出帆
大新丸 三月十二日 阪神
壽榮丸 三月十八日 阪神、名古屋
大新丸 月　日 京濱、阪神、伊勢灣
辰山丸 月　日 阪神、伊勢灣
天長丸 月　日 阪神、清水、芝浦
仁川本町四丁目 仁川代理店 朝日組回漕部 專用電話一六八二・九六 電話五九六・一四一番

森信汽船仁川出帆
▲武昌丸 延安行 （毎日）
▲ 海州行 （毎日）
▲ 甕津行 （隔日）
▲ 椒島行 （隔日）
▲ 群山行 （月六回）
各沿岸行帆船積荷取扱 本社專用帆船 貨物へ三本社ヨリ配送部取扱 仁川府港町（電話一六三番）
森信汽船株式會社

大阪商船株式會社
神戸、大阪行（群山、木浦經由）
溫州丸 三月十四日
大連丸 三月十十一日
天草丸 三月十十一日
神安丸 月　日
名古屋、清水、東京行 安州丸 三月十十三日
大連行 天草丸 三月十十三日
東京丸 三月十九日 前九時
門司、長崎行 東光丸 三月十九日
河東丸 三月廿三日
宇品、神戸、大阪行 三月十九日 武昌丸 三月廿四日
內地各港出帆主要航路
利用一般旅客ハ大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店 國際通運株式會社 電話本一一七〇番・本一一五九番
事務所 仁川港町六 電話四番

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、釜山、木浦、麗水、群山、仁川、鎭南浦、海州、安岳、伏木、敦賀、宮津、舞鶴、境、大泊、函館、小樽、室蘭、苫小牧等
○各船共三千噸以上ノ優秀客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船天津航路）
仁川發 群山丸 三月十日 未明
大成丸 三月廿一日 未明
長成丸 月　日
裏日本北海道 樺太行（群山、木浦、釜山經由）
代理店 三和町 日鮮海運出張所
鎭南浦發 京城丸 三月十五日 午後
長成丸 三月廿六日 午後
仁川發 大成丸 三月十六日 午後
長成丸 三月廿七日 午後
代理店 本町四 日鮮海運株式會社
嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
京城代理店 國際通運株式會社 電話五〇一〇八番

仁川出帆
尼ヶ崎汽船
群山、木浦、阪神 三月十三日
伏見丸 月　日
群山、木浦、阪神 月　日
玉榮丸 群山、木浦、阪神 月　日
赤城丸 群山、尾ノ道、阪神 三月十八日
吉福丸 群山、尾ノ道、阪神 月　日
神代丸 月　日
永安丸 月　日
尼崎汽船部 國際通運株式會社代理店
高杉商店回漕部 仁川府港町（電話五九番）

朝鮮郵船 定期航路
博多航路
◎元江丸 三月一四日 鎭南浦 北部各港經由 博多行
三月二六日 雄基發 西部各港經由 博多行
咸南丸 清津發 每月 日 午後一時
雄基發 同 日 午後七時
城津發 每奇數日 正午十二時
同 日 午後六時
◎日本海航路
歐州行 宮崎丸 橫濱 三月一四日
神戸 三月一六日
桑港行 さいべりや丸 門司、神戸、橫濱 三月八日
濠洲行 丹後丸 神戸、長崎 三月二五日
◎釜山出帆（代理店大池回漕店）
麗水行（急行）各港寄港 毎日前十一時
馬山行 各港寄港 毎日後一時
木浦行 各港寄港 毎日前九時
統營行（急行）各港寄港 毎日前十一時
方面津行 各港寄港 毎日後一時
◎木浦發（扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日後十時
○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 天安丸 三月一六日
大阪行 芝浦丸 三月一六日
長崎三角 羅南丸 三月一五日
鹿兒島行 昌原丸 三月一一日
木浦行 丸 月 日午前 時
鎭南浦行 丸 月 日午後 時
大連青島行 會寧丸 三月一三日
釜山上海行 平安丸 三月二二日
大連行 羅南丸 三月九日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 天安丸 三月一九日
大阪行 芝浦丸 三月一八日
濟州島行 滿州丸 三月一三日
多島海行 統營丸 三月一三日
仁川行 昌原丸 三月一六日
釜山上海行 平安丸 三月二六日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 天安丸 三月二一日
東京北鮮 長白山丸 三月二一日
大阪西鮮 芝浦丸 三月二〇日
大阪北鮮 宮川丸 三月一〇日
長崎三角 羅南丸 三月一八日
鹿兒島行 成鏡丸 三月一一日
大阪（釜山經由）京城丸 三月一三日
北鮮行 京城丸 三月一七日
上海行 平安丸 三月一三日
江陵行 新城丸 三月一三日
遼東島行 新龍丸 三月二一日
浦州島行 銘城丸 三月一四日
宇品大阪行 立神丸 三月二六日
濟州元山行 立神丸 三月一五日
○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行 長白山丸 四月五日
京行 釜山丸 三月一七日
大阪行 咸鏡丸 三月一四日
浦潮經由 雄基丸 三月一三日
大阪行 咸鏡丸 三月二六日
鎭基行 京城丸 三月一六日
宇品大阪行 立神丸 三月二四日
清津直行 立神丸 三月一七日
▲右之外各地北鮮臨時船ヲ配致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 本局電話（四一一八番四一九八番） 釜山支店 大倉町 電長一八四番 元山支店 海岸通 電長三五一番 仁川出張所 海岸町 京城代理店 國際通運會社 電本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆
海州行 江華、甲串、高橋經由 隔日出帆
延安行 草芝、甲串、延山、星湖、姑萬浦、仁士里經由 隔日出帆
仙掌行 德津、富里浦經由 隔日出帆
徳積行 每月十回以上出帆直行
注文津行 每月九回以上出帆直行
外浦行 （江華島外浦）仙水、乾坪經由 每月十回以上出帆
馬山行 （永宗島）大阜島經由 每月十回以上出帆
各沿岸行帆船回漕 各港出入物取扱 仁川府港町（築港內）陸運部
仁川汽船株式會社 電話六二番・一四〇番 港町荷揚所（電話一〇五八番）